

「第2期熊取町子ども・子育て支援計画」策定のための  
ニーズ調査

---

《報告書》

---

熊取町

平成31年3月



## 目 次

### I 調査概要（就学前児童） ..... 1

1 調査目的.....	1
2 調査対象・方法.....	1
（1）調査対象.....	1
（2）配布数・有効回収数・回収率.....	1
（3）調査方法.....	1
（4）調査時期.....	1
（5）数値等の基本的な取り扱いについて.....	1

### II 調査結果（就学前児童） ..... 2

1. お住まいの地域について.....	2
2. お子さんご家族の状況について.....	2
3. 子どもの育ちをめぐる環境について.....	5
4. お子さんの保護者の就労状況について.....	7
5. 平日、定期的にご利用している施設やサービスなどについて.....	12
6. 地域の子育て支援事業の利用状況について.....	17
7. 幼稚園や保育所などの土曜日、日曜日・祝日、長期休暇中の定期的な利用希望について...	20
8. お子さんの病気の際の対応について.....	22
9. 幼稚園や保育所などの不定期な利用や、宿泊を伴う一時預かり等の利用について ..	25
10. 小学校就学後の放課後の過ごし方について（現在のイメージ）.....	29
11. 子育てに関する情報源について.....	33
12. 子育てと職場の両立支援制度などについて.....	34
13. 子育ての悩みや喜びなどについて.....	38
14. 本町の子育て施策全般について.....	43

### III 調査概要（小学生児童） ..... 59

1 調査目的.....	59
2 調査対象・方法.....	59
（1）調査対象.....	59
（2）配布数・有効回収数・回収率.....	59
（3）調査方法.....	59
（4）調査時期.....	59

(5) 数値等の基本的な取り扱いについて.....	59
---------------------------	----

## **IV 調査結果（小学生児童）..... 60**

1. お住まいの地域について.....	60
2. お子さんご家族の状況について.....	60
3. 子どもの育ちをめぐる環境について.....	63
4. お子さんの保護者の就労状況について.....	65
5. お子さんの病気の際の対応について.....	70
6. お子さんの一時預かり等の利用について.....	73
7. お子さんの放課後の過ごし方について.....	77
8. 子育ての悩みや喜びなどについて.....	87
9. 本町の子育て施策全般について.....	92

# 「就学前児童」のニーズ調査について



# I 調査概要（就学前児童）

## 1 調査目的

「第2期熊取町子ども・子育て支援計画」（2020～2024 年度）を策定するに当たり、住民の皆様の子育て支援に関する事業の利用状況や今後の利用意向等を把握するため、本調査を実施しました。

## 2 調査対象・方法

### （1）調査対象

- 調査対象：就学前児童（0歳～5歳）が属する世帯

※平成30年11月30日現在の住民基本台帳をもとに対象児童を持つ世帯を無作為抽出し、ご協力をお願いしました。

### （2）配布数・有効回収数・回収率

- 配布数：1,002世帯
- 有効回収数：545世帯
- 回収率：54.4%

### （3）調査方法

- 郵送による配布及び回収

### （4）調査時期

平成31年1月9日～1月24日

### （5）数値等の基本的な取り扱いについて

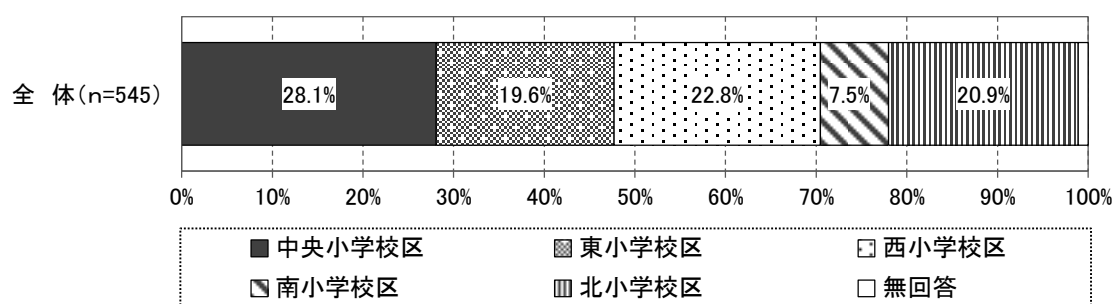
- ・比率は全て百分率（%）で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。したがって、合計が100%を上下する場合があります。
- ・基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100%として算出しています。（回答者総数または該当者数）
- ・質問の終わりに【MA】とある問は、1人の回答者が2つ以上の回答を出してもよい問であるため、各回答の合計比率は100%を超える場合があります。
- ・文中、グラフ中の数値や選択肢の文言は、一部省略・簡略化してあります。また、割合が0%であった箇所や無回答の数値は、一部を除いて基本的に省略しています。
- ・質問の選択肢は、基本的に「     」で表していますが、選択肢を2つ合わせて示す場合は“     ”で表してあります。
- ・時間などの数量データは、「～以上～未満」で集計してグラフを作成しています。

## Ⅱ 調査結果（就学前児童）

### 1. お住まいの地域について

#### 問1 お住まいの地域はどこか。

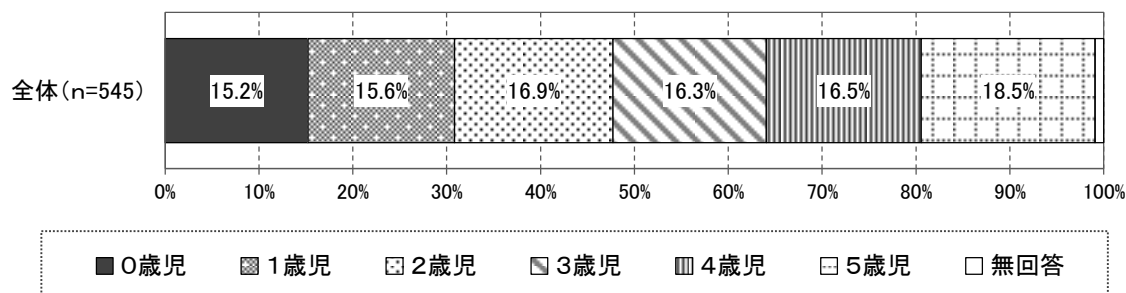
「中央小学校区」が28.1%と最も高く、次いで、「西小学校区」(22.8%)、「北小学校区」(20.9%)の順となっています。



### 2. お子さんご家族の状況について

#### 問2 お子さんの年齢区分。

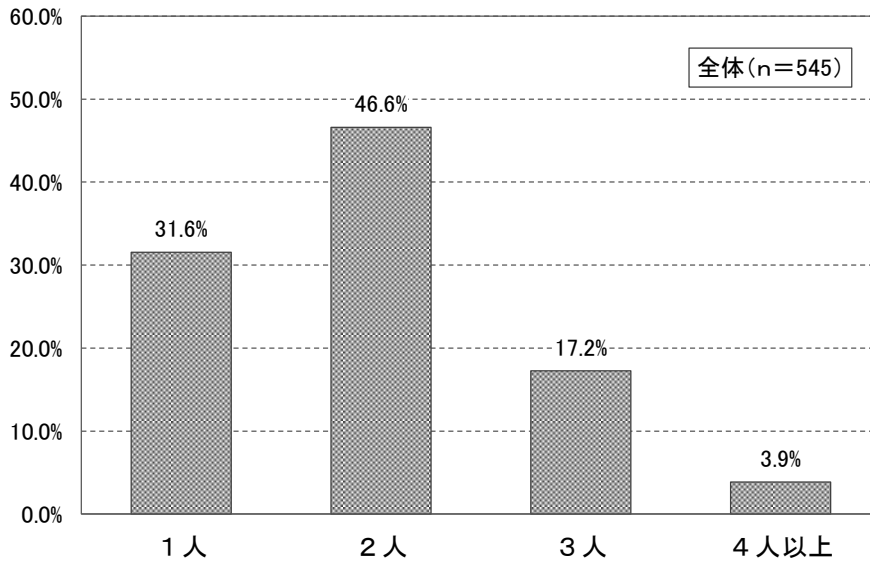
「5歳児」が18.5%と最も高く、次いで、「2歳児」(16.9%)、「4歳児」(16.5%)の順となっています。



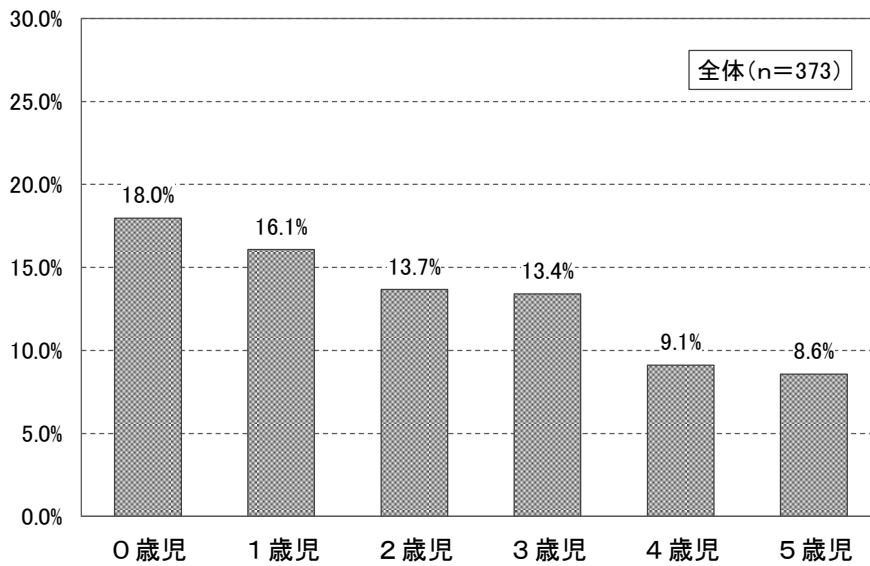


**問3 お子さんは何人いるか。**

「2人」が46.6%と最も高く、次いで、「1人」（31.6%）、「3人」（17.2%）の順となっています。

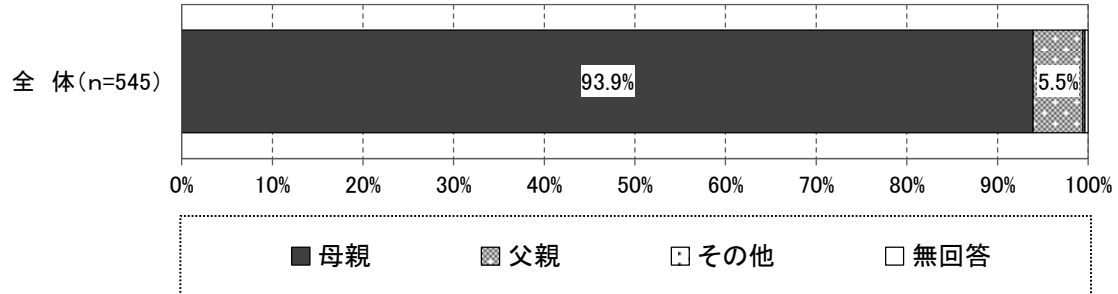


《末子の年齢》



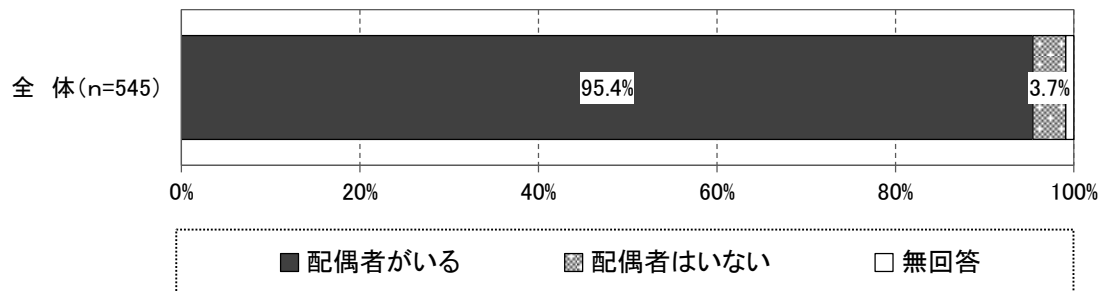
**問4 この調査票にご回答いただく方はどなたか。**

「母親」が93.9%、「父親」が5.5%となっています。



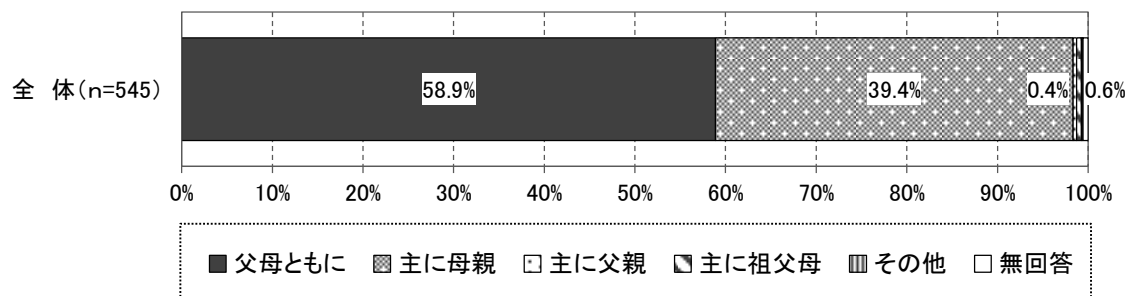
**問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係。**

「配偶者がいる」が95.4%、「配偶者がいない」が3.7%となっています。



**問6 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたか。**

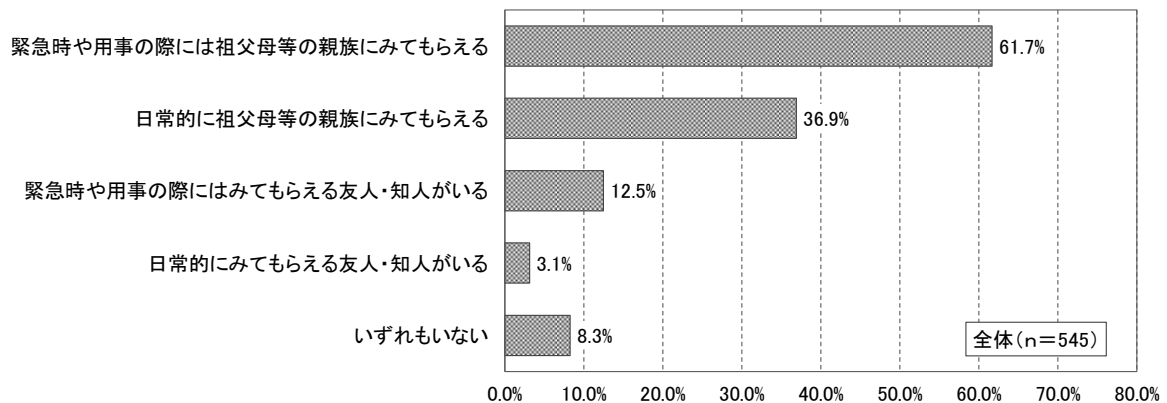
「父母ともに」が58.9%と最も高く、次いで、「主に母親」(39.4%)の順となっています。



### 3. 子どもの育ちをめぐる環境について

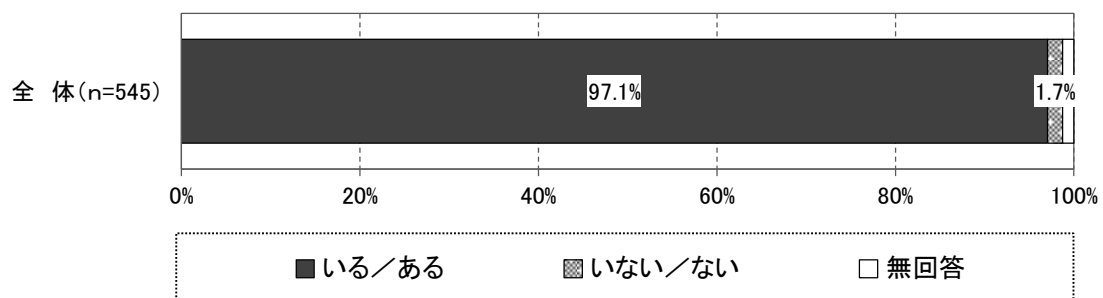
#### 問7 日頃、お子さんを見てもらえる親族・知人がいるか。【MA】

「緊急時や用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が61.7%と最も高く、次いで、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」（36.9%）、「緊急時や用事の際には子どもを見てもらえる友人等がいる」（12.5%）の順となっています。



#### 問8 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいるか。また、相談できる場所はあるか。

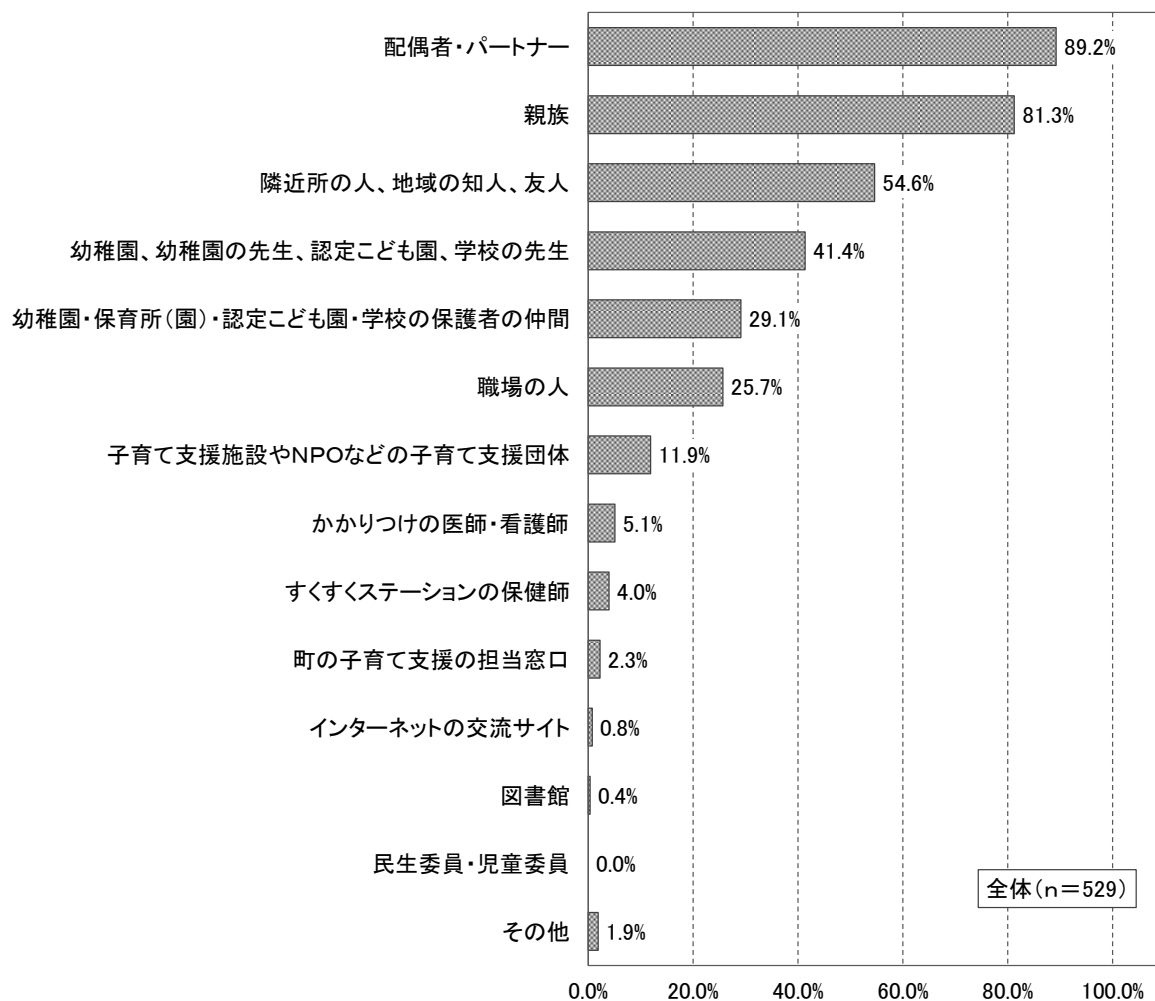
「いる／ある」が97.1%、「いない／ない」が1.7%となっています。



◆ 問8で「1. いる／ある」と回答した方。

問8-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）か。【MA】

「配偶者・パートナー」が89.2%と最も高く、次いで、「親族」（81.3%）、「隣近所の人、地域の知人、友人」（54.6%）の順となっています。

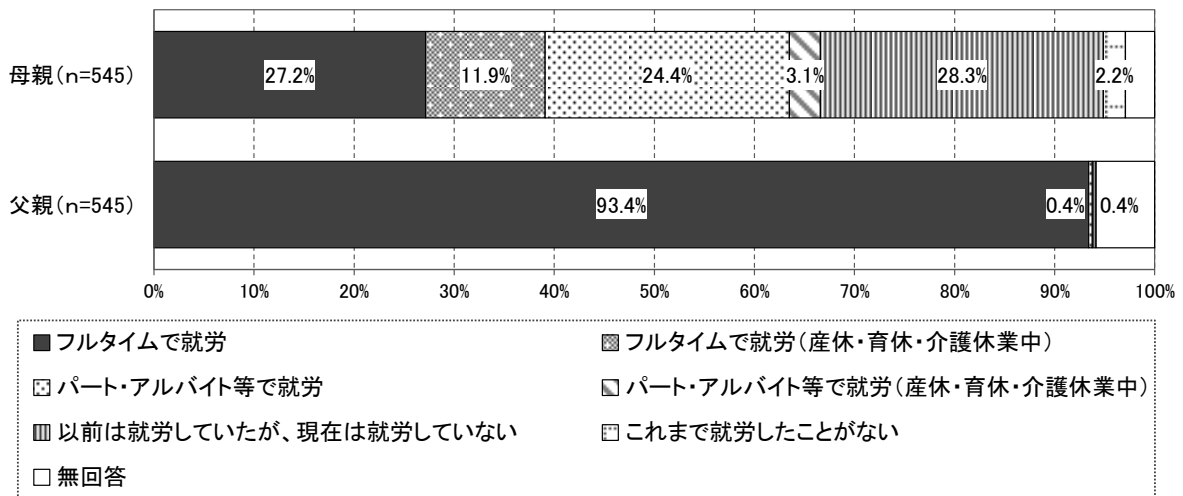


## 4. お子さんの保護者の就労状況について

### 問 9 及び問 10 お子さんの母親・父親の現在の就労状況。

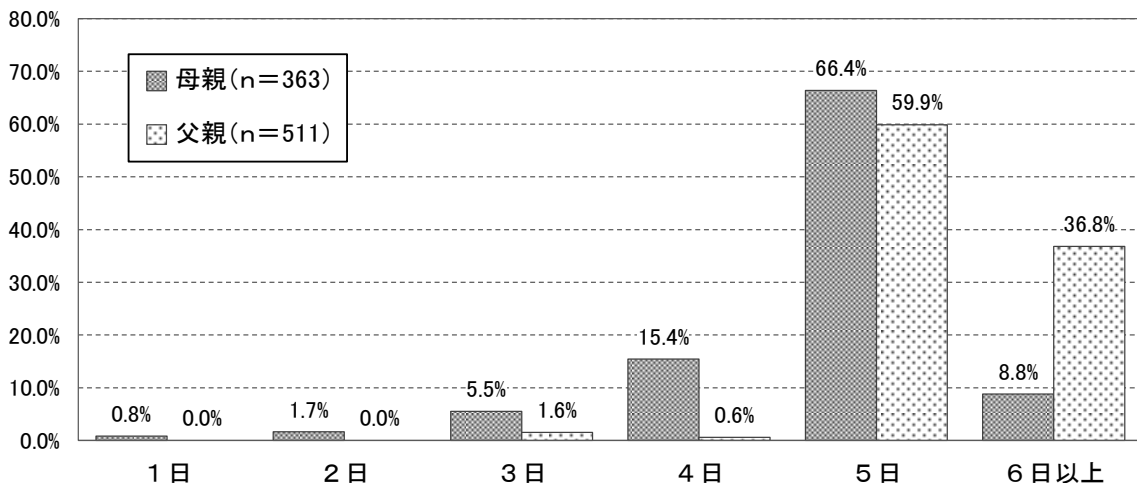
母親でみると、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が28.3%と最も高く、次いで、「フルタイムで就労」(27.2%)、「パート・アルバイト等で就労」(24.4%)の順となっています。

父親でみると、「フルタイムで就労」が93.4%と最も高く、次いで、「パート・アルバイト等で就労」・「以前は就労していたが、現在は就労していない」(0.4%で同率)の順となっています。



### 問 9-1 及び問 10-1 就労している方の1週当たりの就労日数。

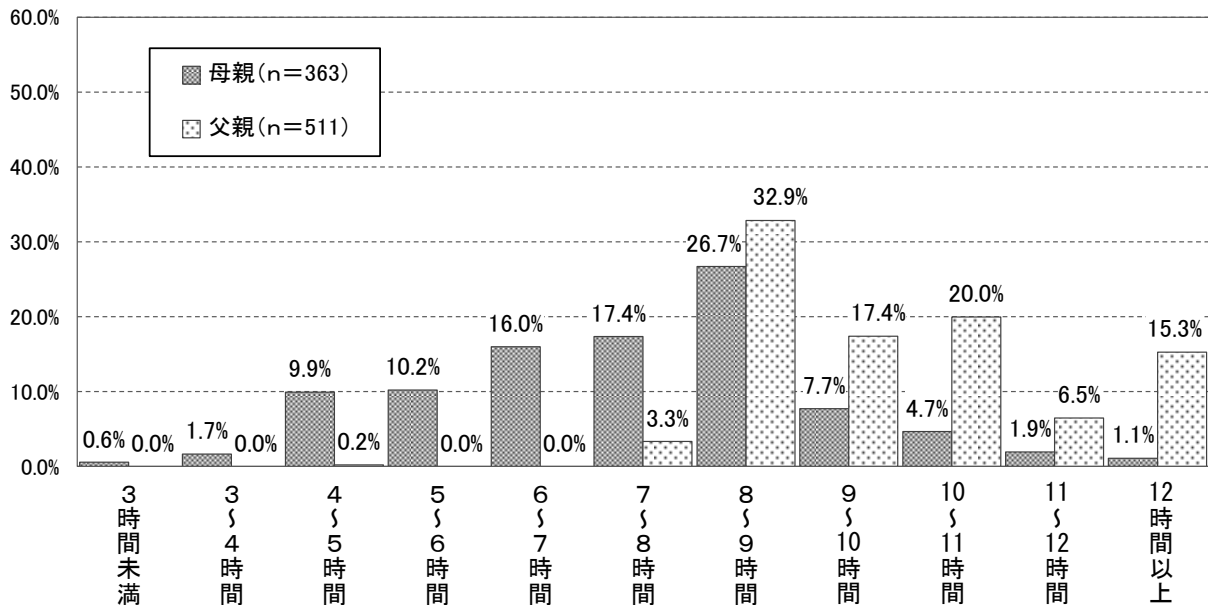
母親・父親ともに「5日」の割合が最も高くなっています。



**問 9-1 及び問 10-1 就労している方の 1 日当たりの就労時間(残業時間を含む)。**

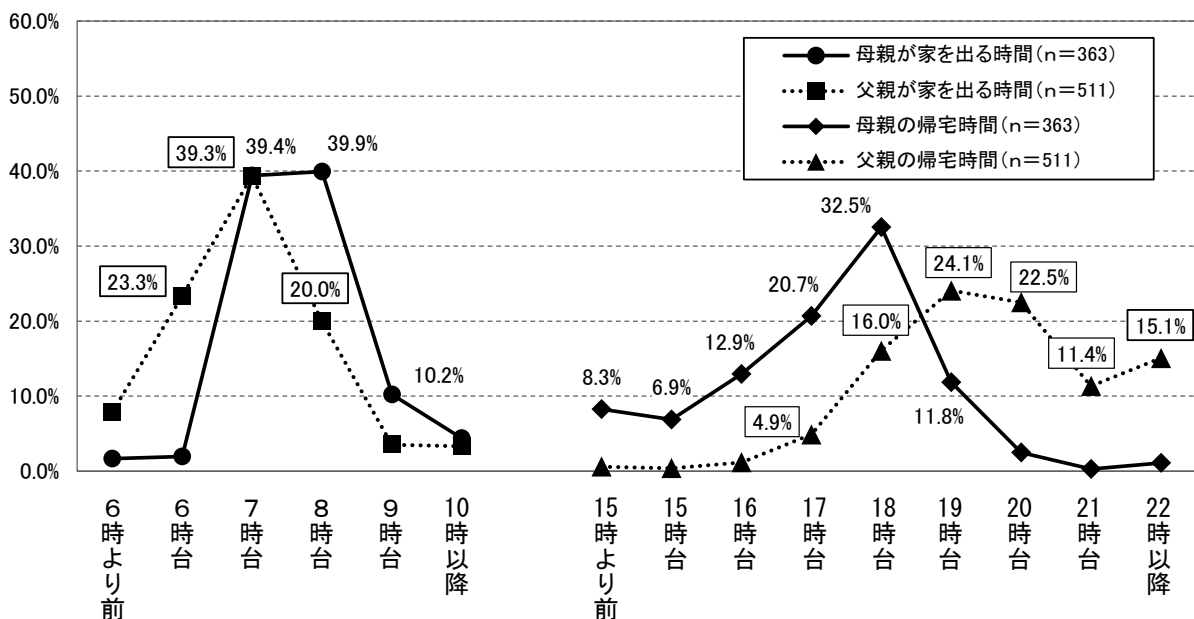
母親で見ると、「8～9時間」が26.7%と最も高く、次いで、「7～8時間」(17.4%)、「6～7時間」(16.0%)の順となっています。

父親で見ると、「8～9時間」が32.9%と最も高く、次いで、「10～11時間」(20.0%)、「9～10時間」(17.4%)の順となっています。



**問 9-1 及び問 10-1 就労している方の家を出る時刻と帰宅時刻。**

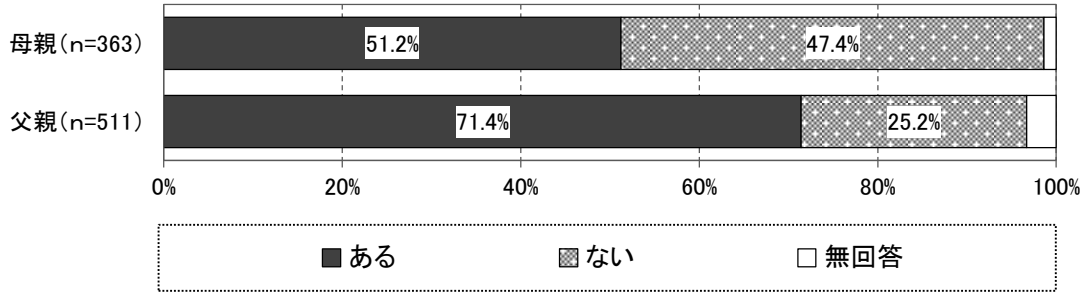
母親で見ると、家を出る時刻は「8時台」、帰宅時刻は「18時台」が最も高く、父親では、家を出る時刻は「7時台」、帰宅時刻は「19時台」が最も高くなっています。



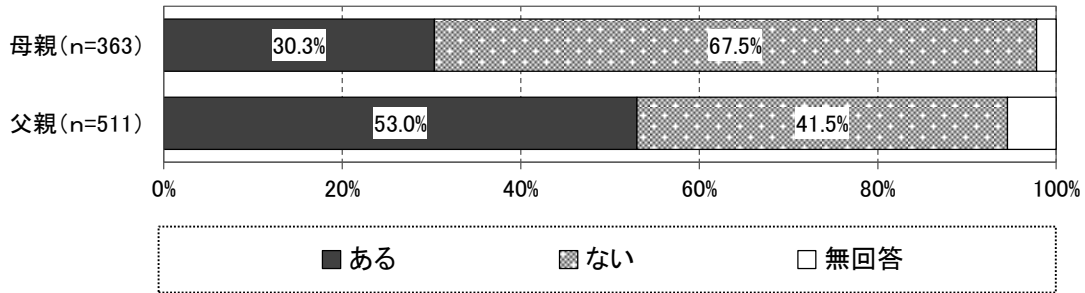
**問 9-1 及び問 10-1 就労している方の土曜日、日曜日・祝日の勤務。**

土曜日の勤務では、母親は51.2%、父親は71.4%の方が「ある」と答えています。  
日曜日・祝日の勤務では、母親は30.3%、父親は53.0%の方が「ある」と答えています。

《土曜日の勤務》



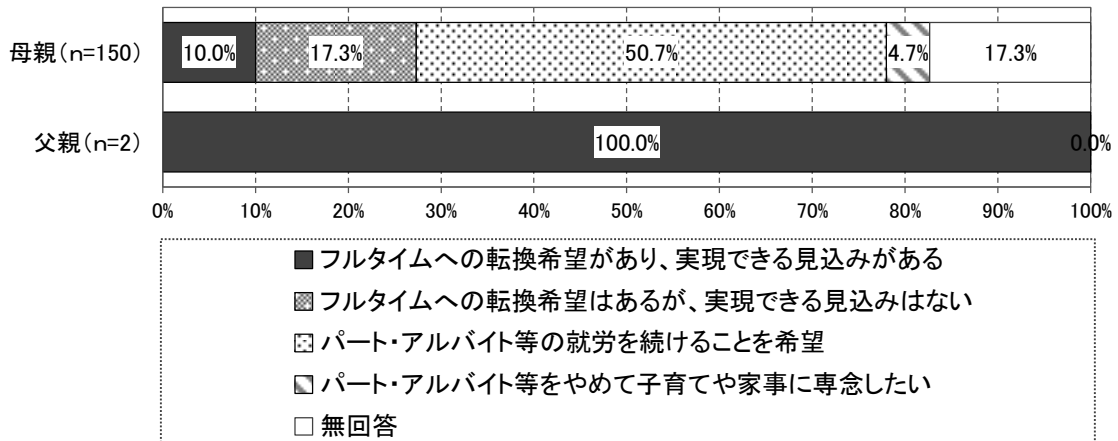
《日曜日・祝日の勤務》



**問 11 パート・アルバイト等で就労している方のフルタイムへの転換希望。**

母親で見ると、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が50.7%と最も高く、次いで、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」(17.3%)、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」(10.0%)の順となっています。

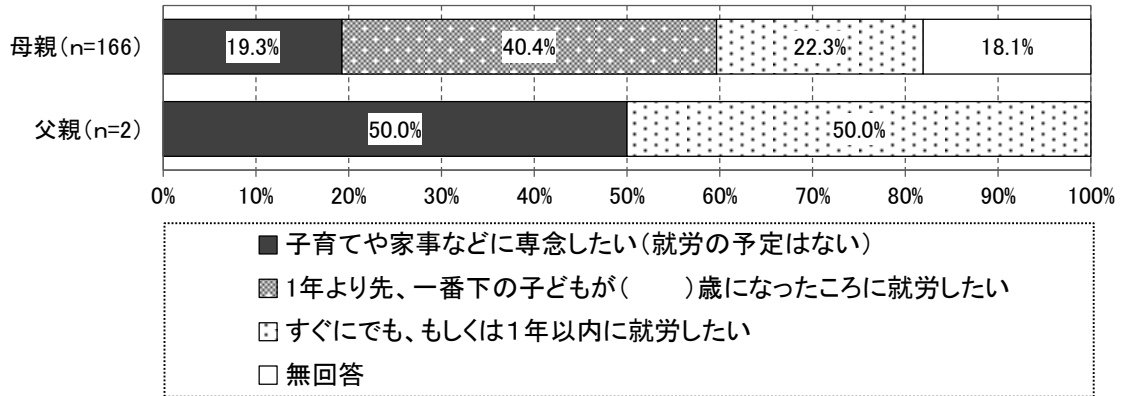
父親は該当者が少ないため、参考としておきます。



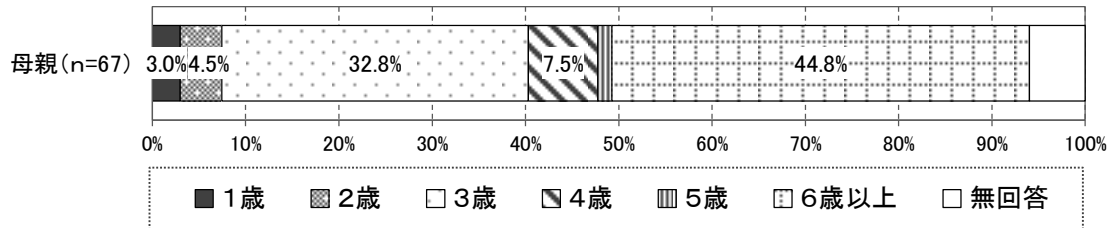
## 問 12 就労していない、または、就労したことがない方の就労希望。

母親で見ると、「1年より先、一番下の子どもが( )歳になったところに就労したい」が40.4%と最も高く、次いで、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」(22.3%)、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」(19.3%)となっています。

父親は該当者が少ないため、参考としておきます。



### 《一番下の子どもが何歳になったところに就労したいか》

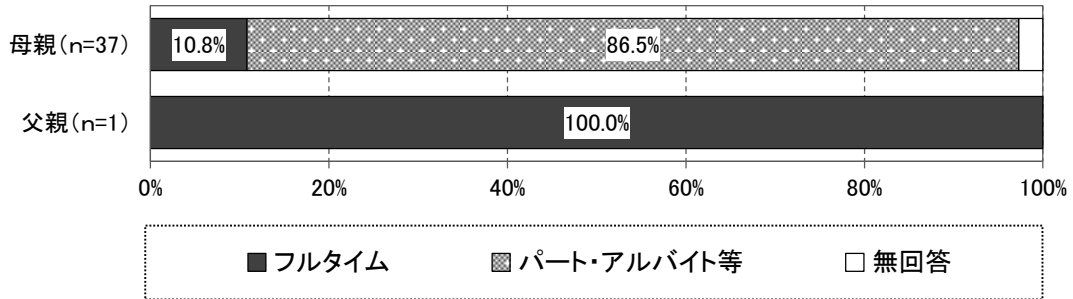


※「一番下の子どもが何歳になったところに就労したいか」について、父親は該当者がおられませんでした。

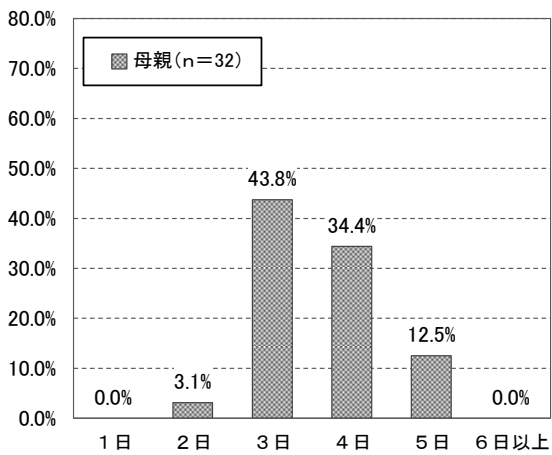


問12 「3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選んだ方の希望する就労形態。

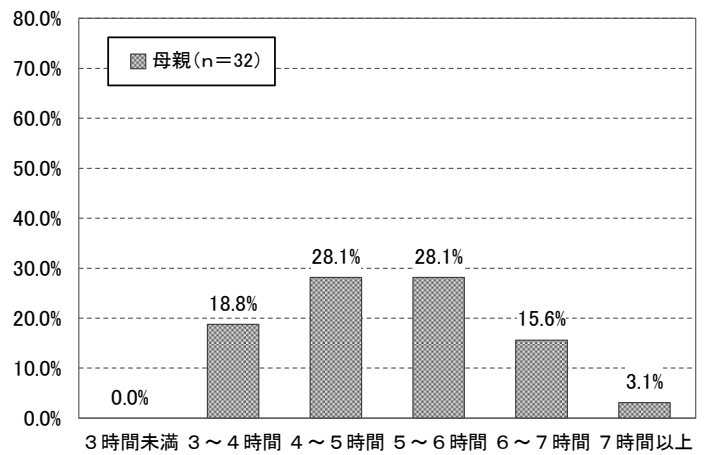
母親でみると、「フルタイム」が10.8%、「パート・アルバイト等」が86.5%となっています。父親は該当者が少ないため、参考としておきます。



《希望する就労形態(週当たり日数)》



《希望する就労形態(1日当たりの時間)》

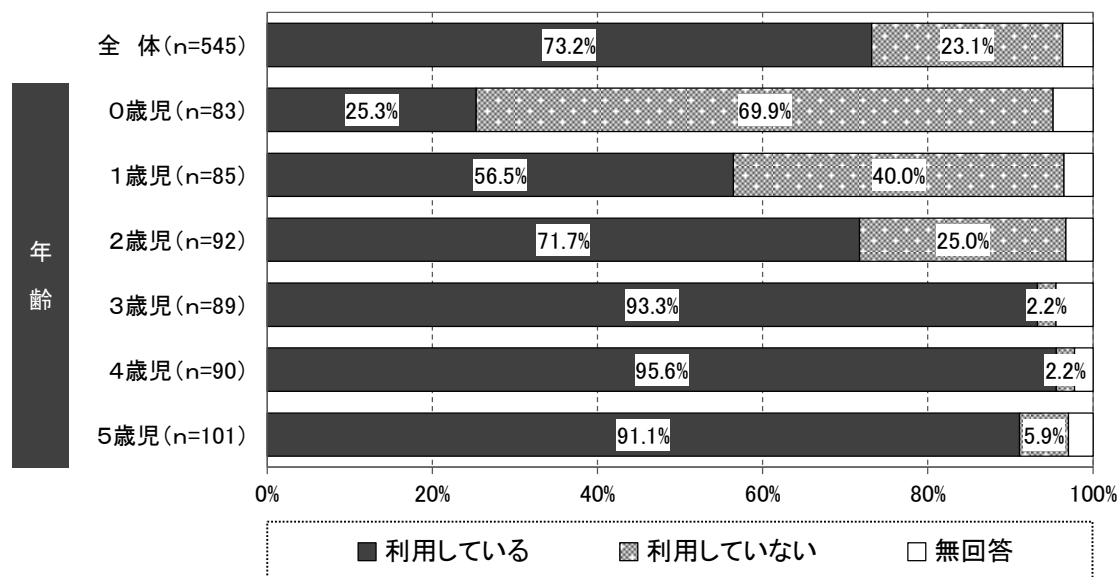


## 5. 平日、定期的に利用している施設やサービスなどについて

### 問 13 現在、子どもを預かる施設やサービスを定期的にご利用しているか。

全体では、「利用している」が73.2%、「利用していない」が23.1%となっています。

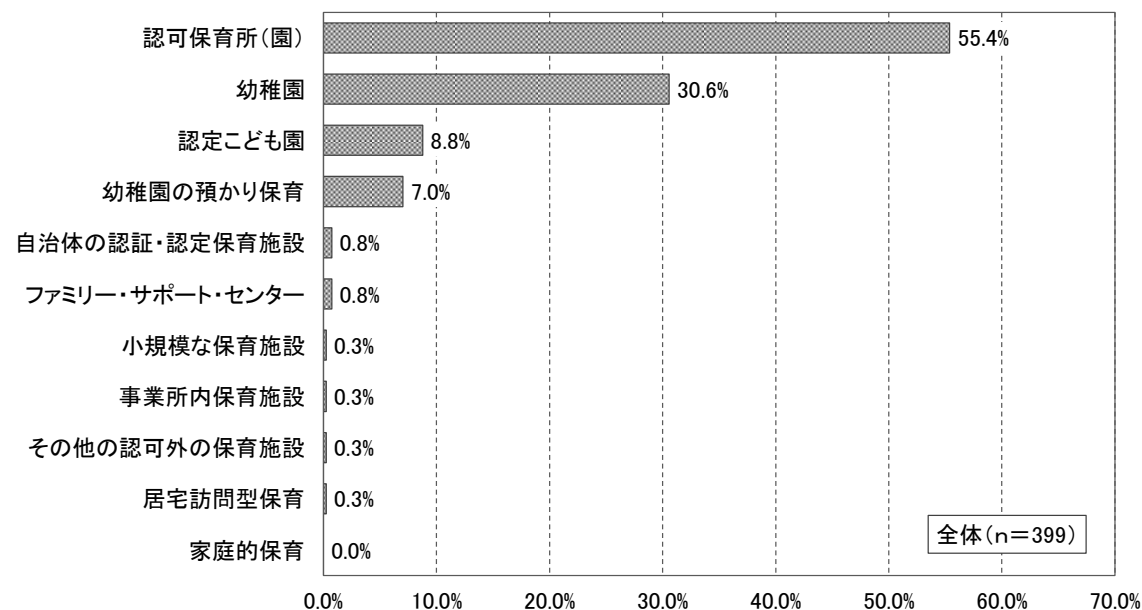
年齢区分で見ると、年齢が上がるごとに「利用している」が高くなっており、「3歳児」以上では、ほとんどの方が利用しています。



### ◆問 13 で「1. 利用している」と回答した方。

#### 問 13-1 平日どのような施設やサービスを定期的にご利用しているか。【MA】

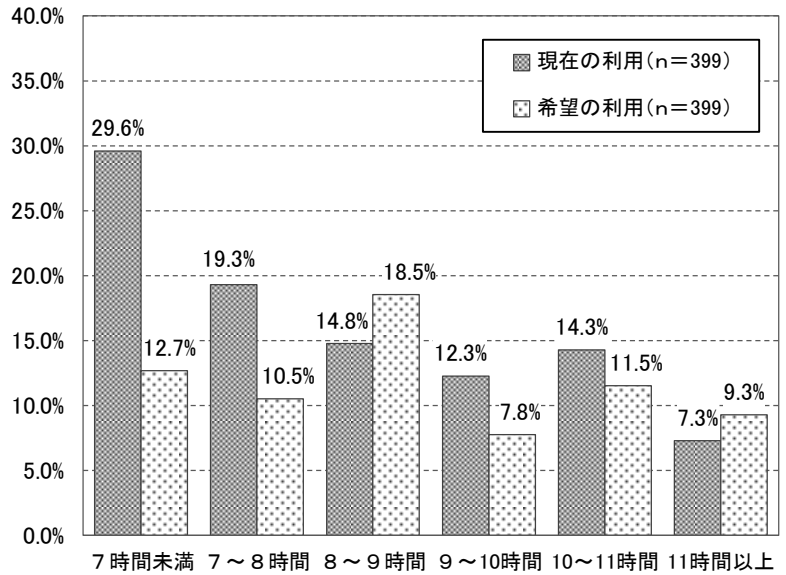
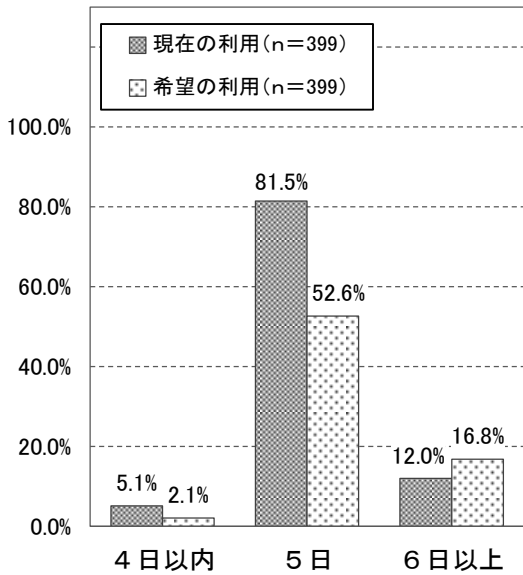
「認可保育所(園)」が55.4%と最も高く、次いで、「幼稚園」(30.6%)、「認定こども園」(8.8%)の順となっています。



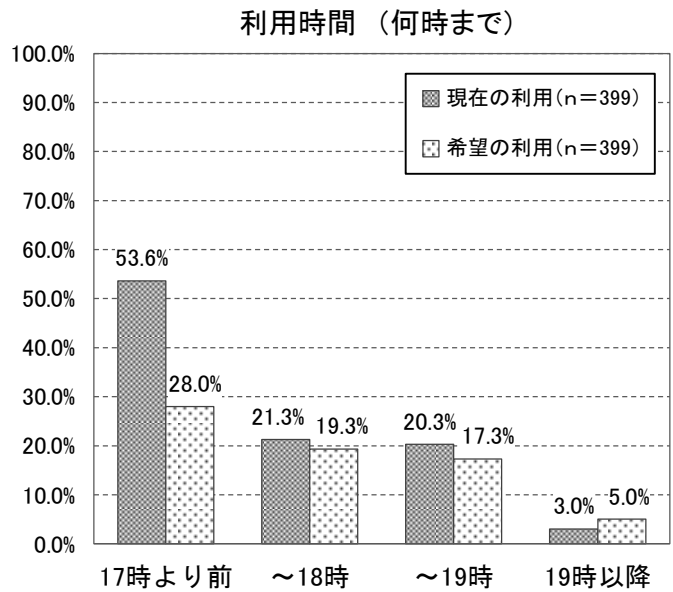
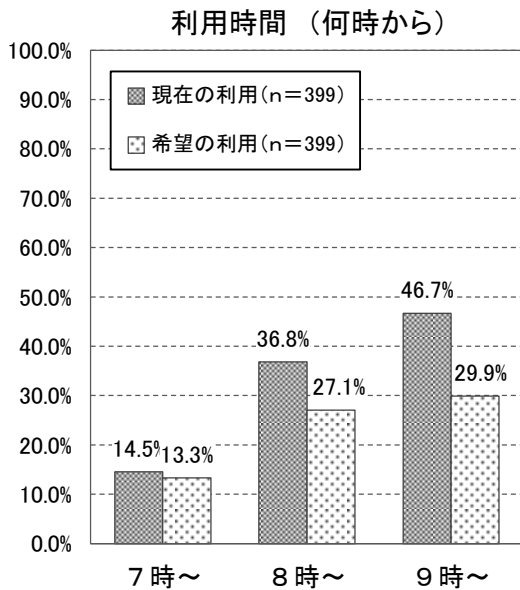
◆問 13 で「1. 利用している」と回答した方。

問 13-2 平日、定期的に利用している施設やサービスについて、どのくらい利用しているか。また、希望はどのくらい利用したいか。

《1週当たりの利用日数・1日当たりの利用時間》



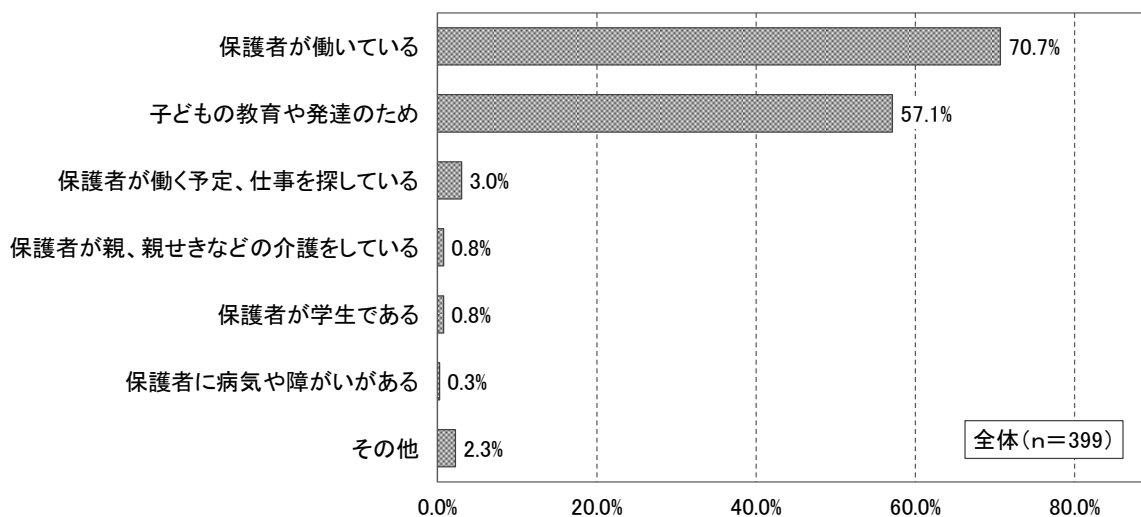
《利用開始時刻と終了時刻》



◆問 13 で「1. 利用している」と回答した方。

問 13-3 平日、施設やサービスを定期的にご利用している理由。【MA】

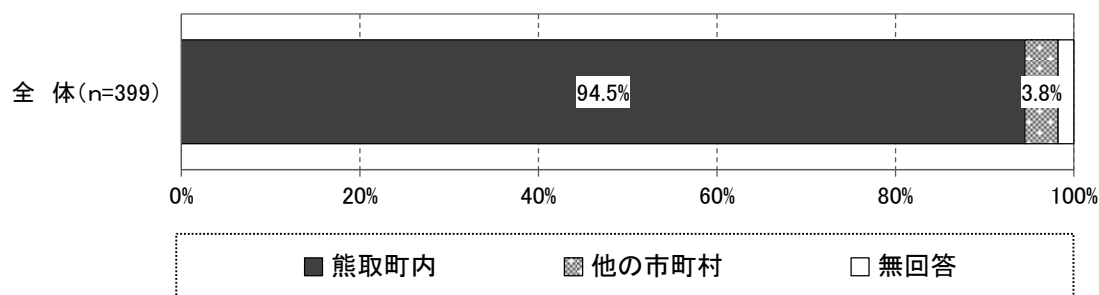
「保護者が働いている」が 70.7%と最も高く、次いで、「子どもの教育や発達のため」(57.1%)、「保護者が働く予定、仕事を探している」(3.0%) の順となっています。



◆問 13 で「1. 利用している」と回答した方。

問 13-4 現在、定期的にご利用している施設やサービスの主な実施場所。

「熊取町内」が 94.5%、「他の市町村」が 3.8%となっています。



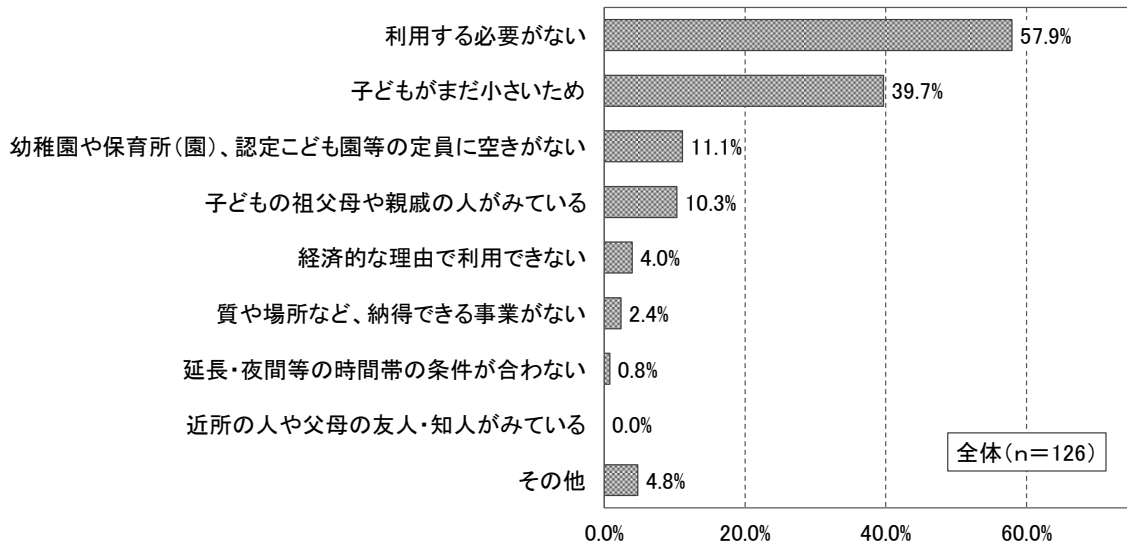
《「他の市町村」の内訳》

自治体名	件数
貝塚市	8
泉佐野市	3
岸和田市	2
和泉市	1
無回答	1

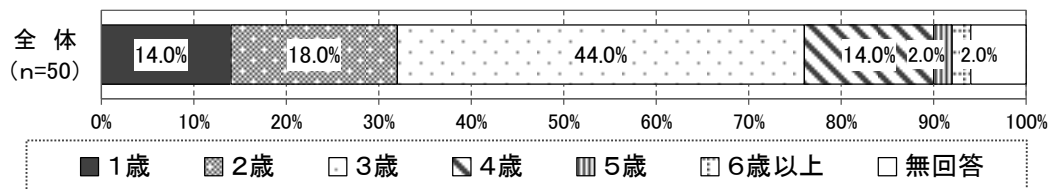
◆問 13 で「2. 利用していない」と回答した方。

問 13-5 施設やサービスを定期的に利用していない理由。【MA】

「利用する必要がない」が 57.9%と最も高く、次いで、「子どもが小さいため」(39.7%)、「幼稚園や保育所（園）、認定こども園等の定員に空きがない」(11.1%)の順となっています。

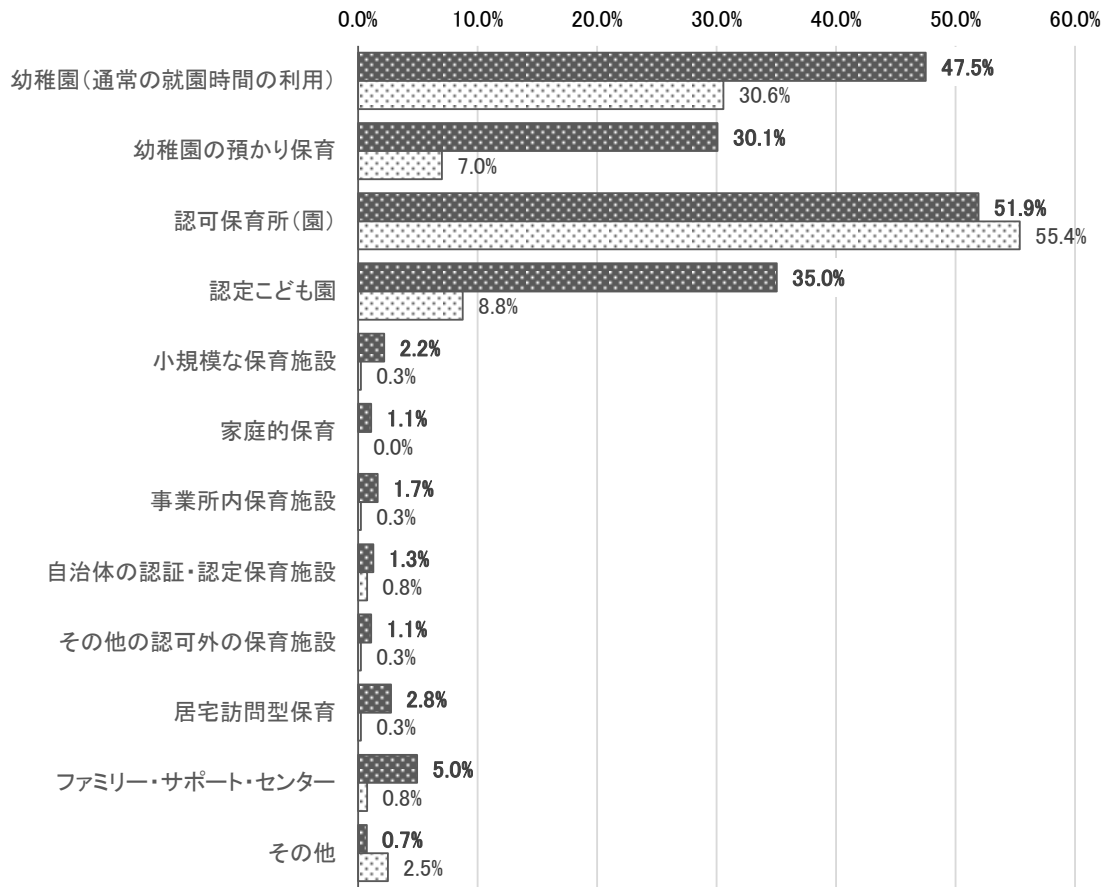


《何歳になったら利用したいか》



**問 14 無償化になった際、定期的に利用したい施設やサービス。【MA】**

現在の利用（問 13-1）と比べて、全体的に割合が増えています。特に、「幼稚園（通常の就園時間の利用）」、「幼稚園の預かり保育」、「認定こども園」の利用希望の割合が高くなっています。

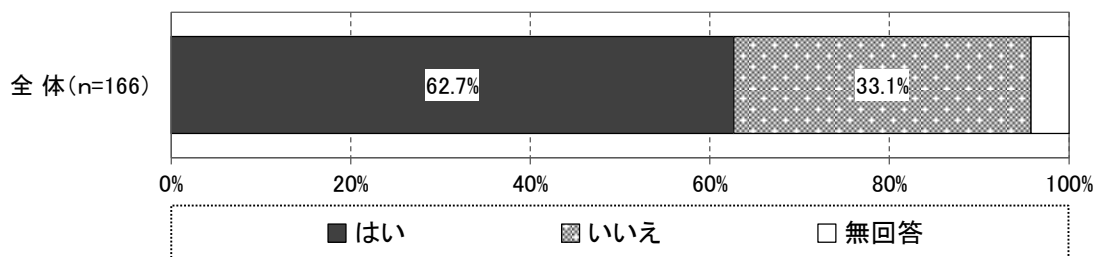


■ 問14「無償化になったら利用」(n=545)      □ 問13-1「現在利用」(n=399)

◆問 14で「1. 」または「2. 」に○をつけ、かつ「3. ～12. 」にも○をつけた方。

**問 14-1 特に幼稚園の利用を強く希望するか。**

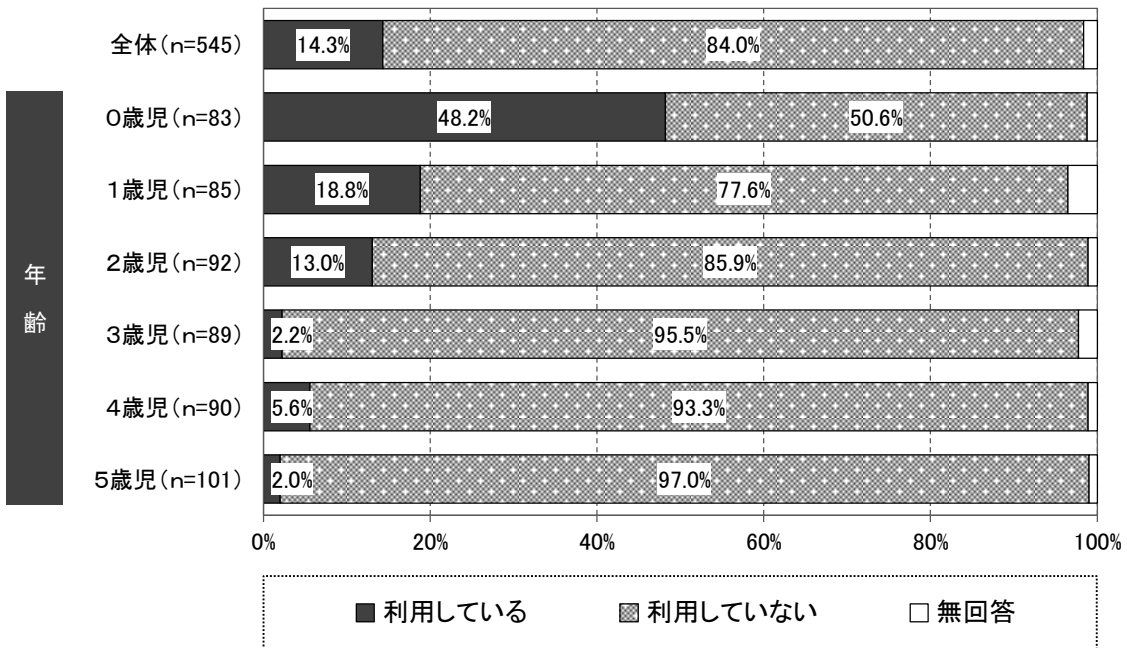
「はい」が62.7%、「いいえ」が33.1%となっています。



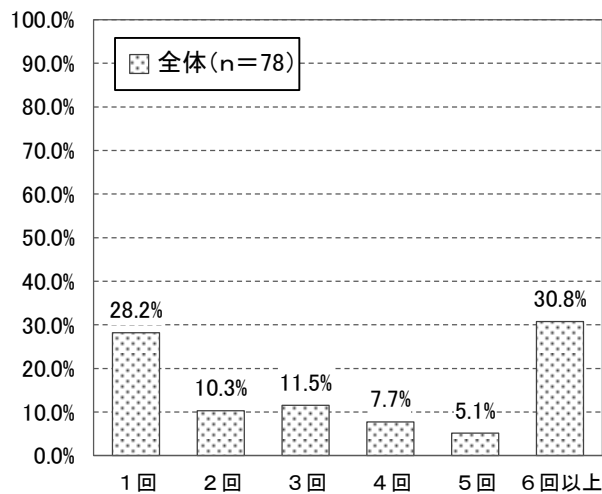
## 6. 地域の子育て支援事業の利用状況について

### 問 15 現在の地域子育て支援拠点事業の利用状況。

全体では、「利用している」が 14.3%、「利用していない」が 84.0%と最も多くなっています。  
 年齢で見ると、0歳児では「利用している」が 48.2%とほぼ半数の方が利用していますが、3歳児以上ではほとんどの方が利用していない状況となっています。



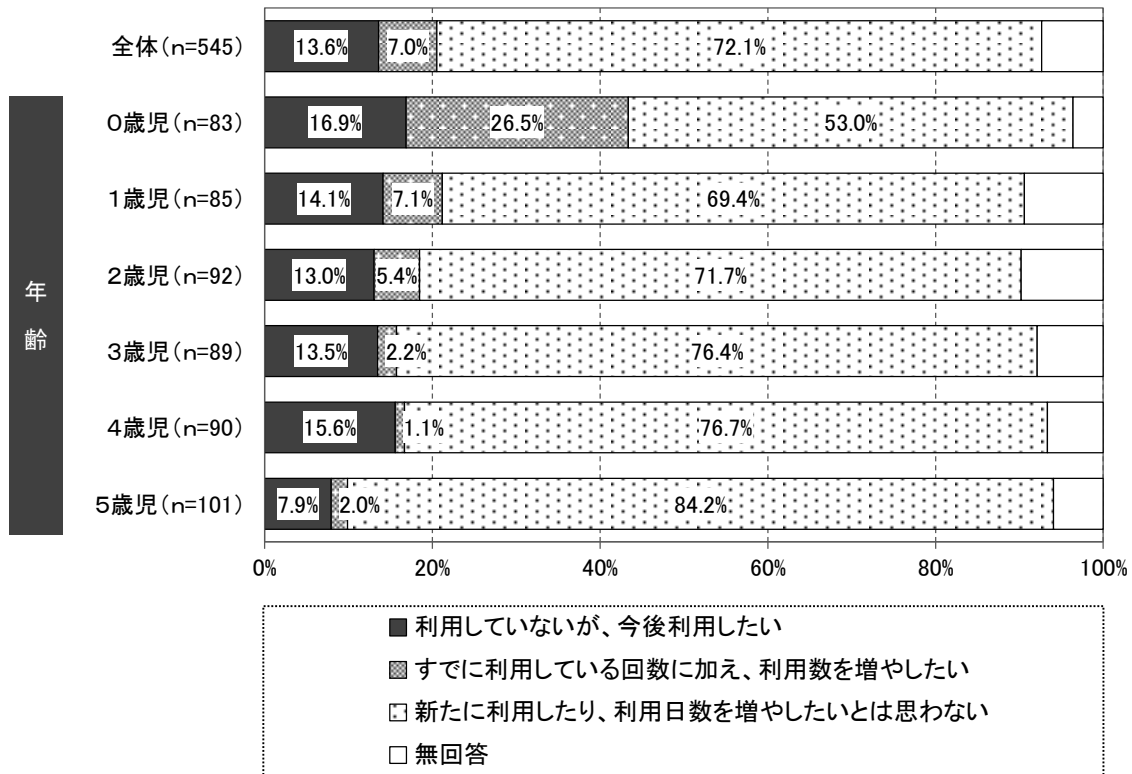
地域子育て支援拠点事業（1か月当たりの利用回数）



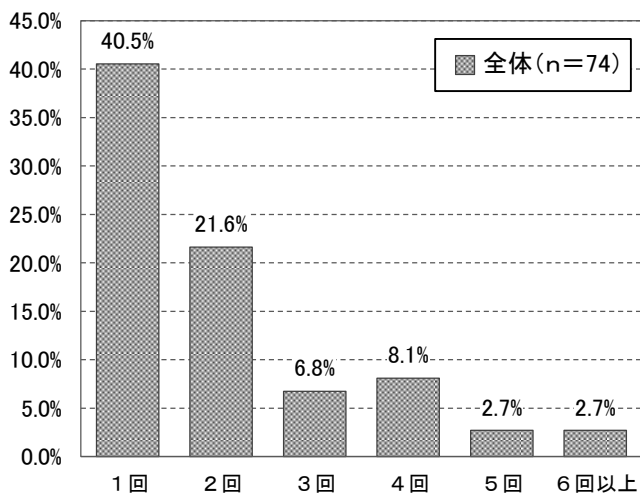
## 問 16 地域子育て支援拠点事業の今後の利用意向。

全体では、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が72.1%と最も高く、次いで、「利用していないが、今後利用したい」(13.6%)、「すでに利用している回数に加え、利用数を増やしたい」(7.0%)となっています。

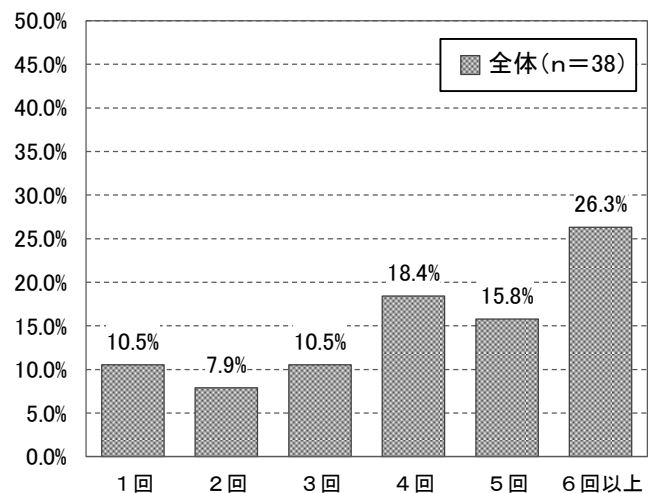
年齢で見ると、0歳児で「すでに利用している回数に加え、利用数を増やしたい」の割合が高くなっています。



今後利用したい (1か月当たりの利用回数)



利用回数を増やしたい (1か月当たりの利用回数)

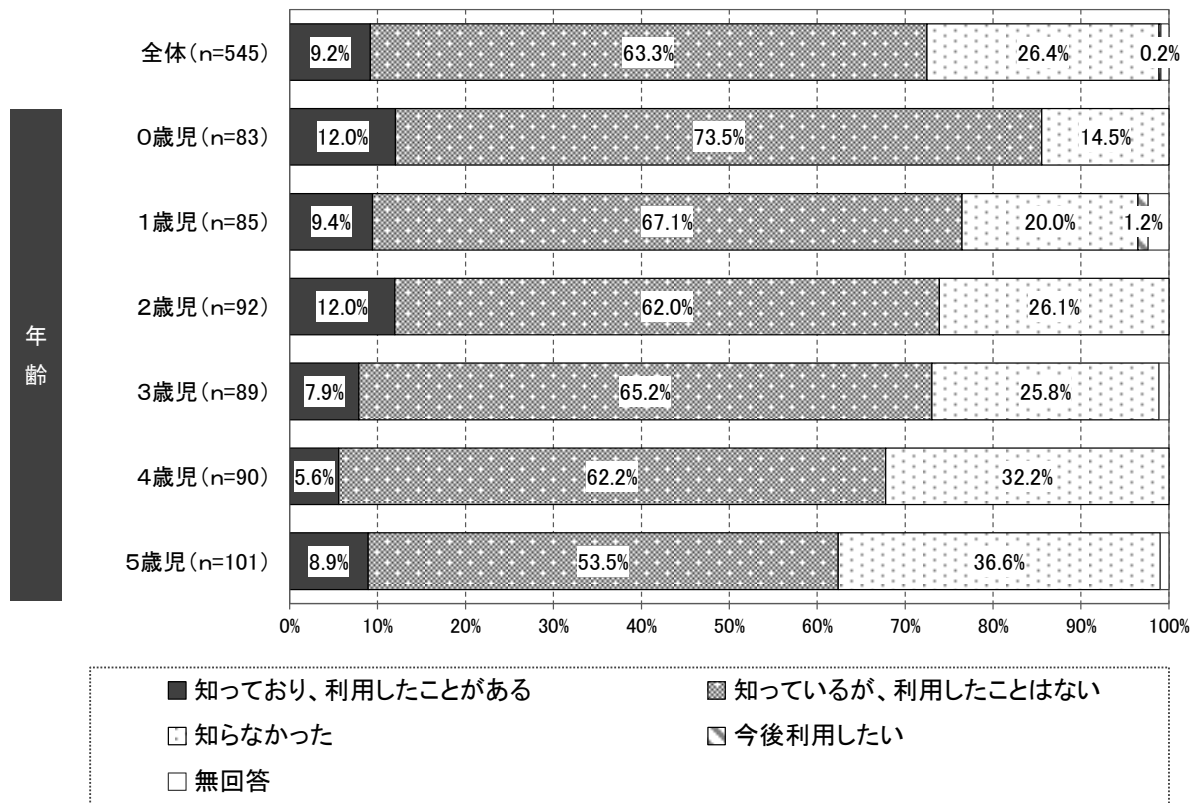




問 17 「ホームスタート事業（家庭訪問型子育て支援事業）」の認知度。

全体では、「知っているが、利用したことはない」が63.3%と最も高く、次いで、「知らなかった」（26.4%）、「知っており、利用したことがある」（9.2%）の順となっています。

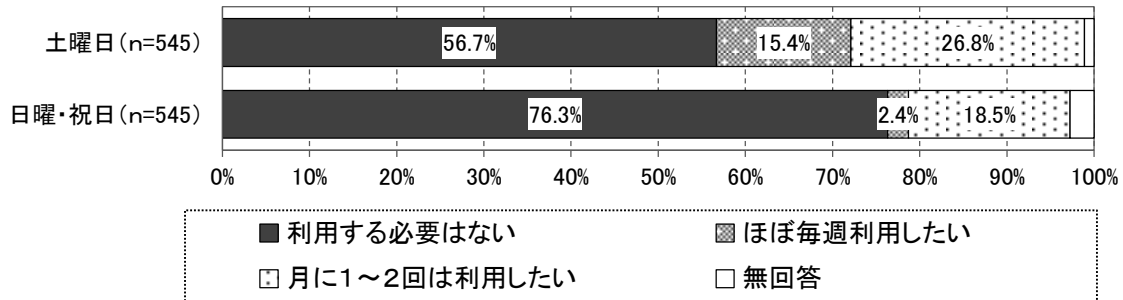
年齢で見ると、年齢が低いほど「知っているが、利用したことはない」の割合が高くなっています。



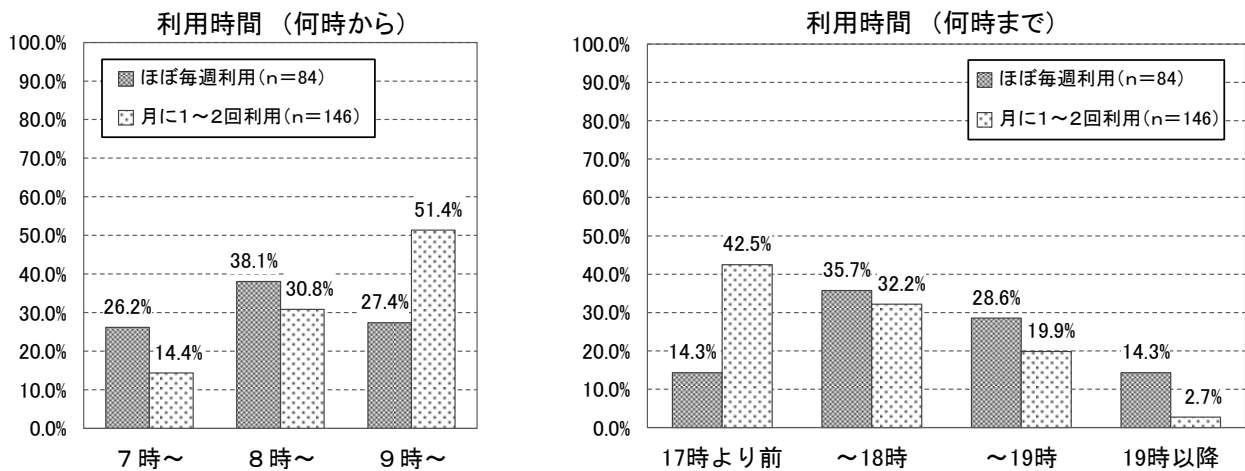
## 7. 幼稚園や保育所などの土曜日、日曜日・祝日、長期休暇中の定期的な利用希望について

### 問 18 土曜日、日曜日・祝日における施設やサービスの定期的な利用希望。

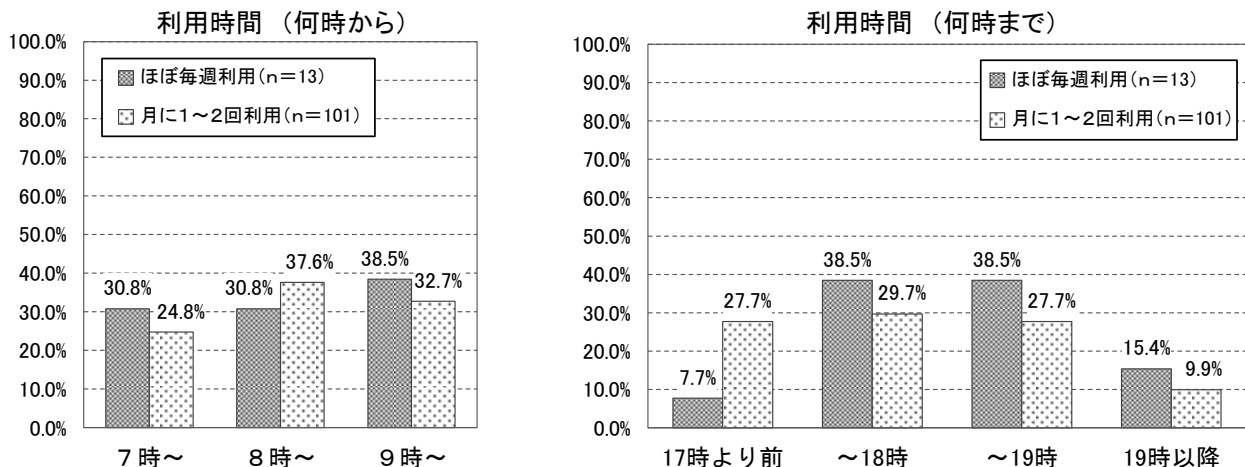
「ほぼ毎週利用したい」と「月に1～2回は利用したい」を合わせた“利用したい”は、土曜日では42.2%、日曜・祝日では20.9%となっています。



#### 《利用したい開始時間と終了時間（土曜日）》



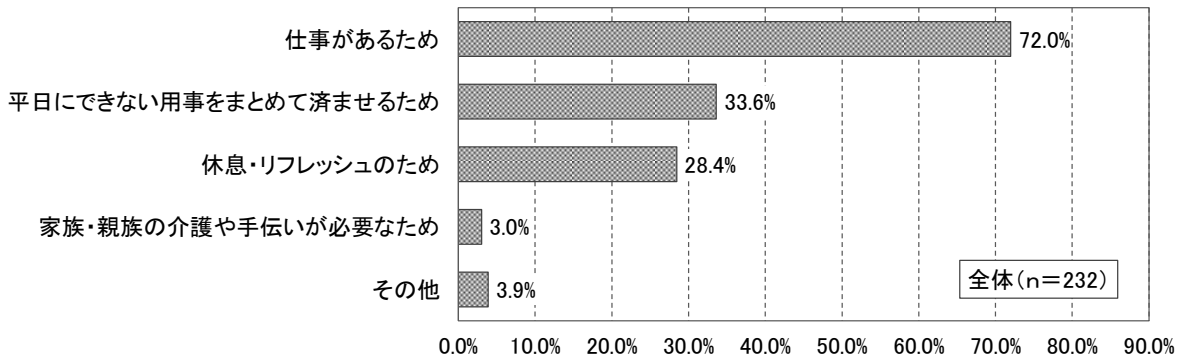
#### 《利用したい開始時間と終了時間（日曜日・祝日）》



◆問 18 の（1）もしくは（2）で、「2.」または「3.」（利用したい）に○をつけた方。

問 18-1 利用したい理由。【MA】

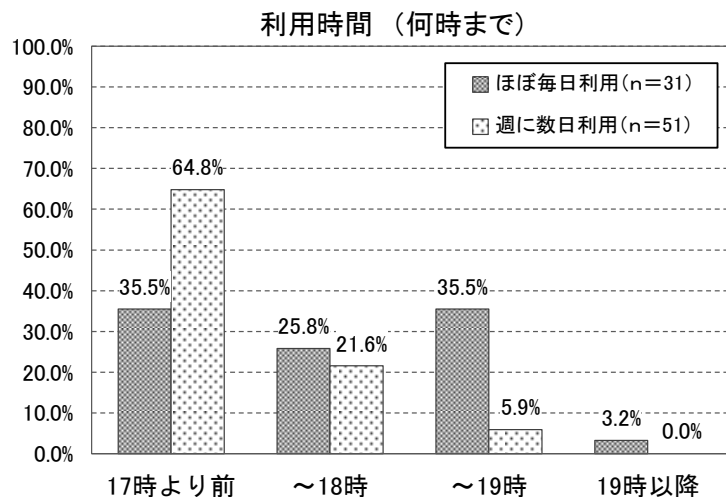
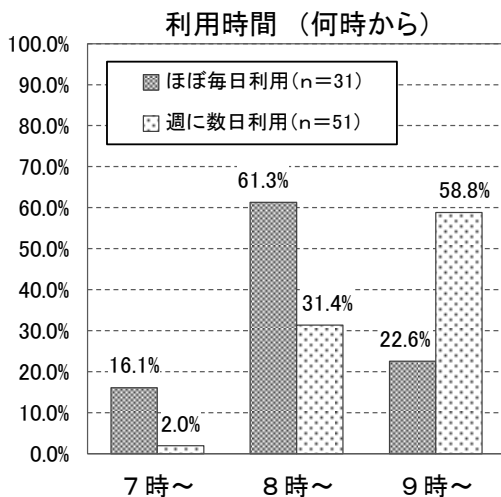
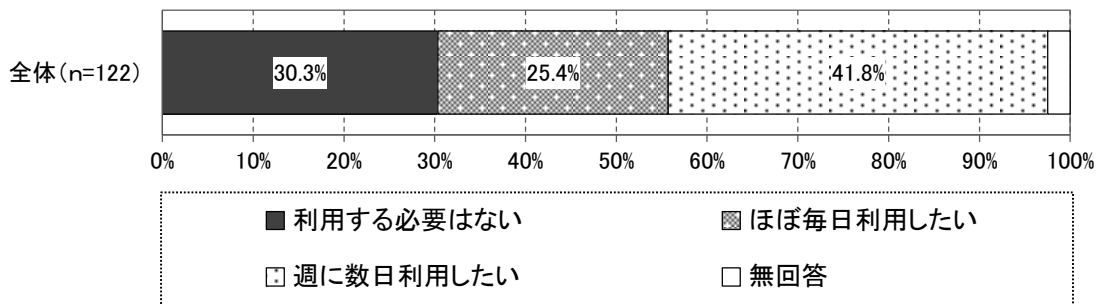
「仕事があるため」が72.0%と最も高く、次いで、「平日にできない用事をまとめて済ませるため」（33.6%）、「休息・リフレッシュのため」（28.4%）の順となっています。



◆「幼稚園」を利用している方。

問 19 長期休暇中における施設やサービスの定期的な利用希望。

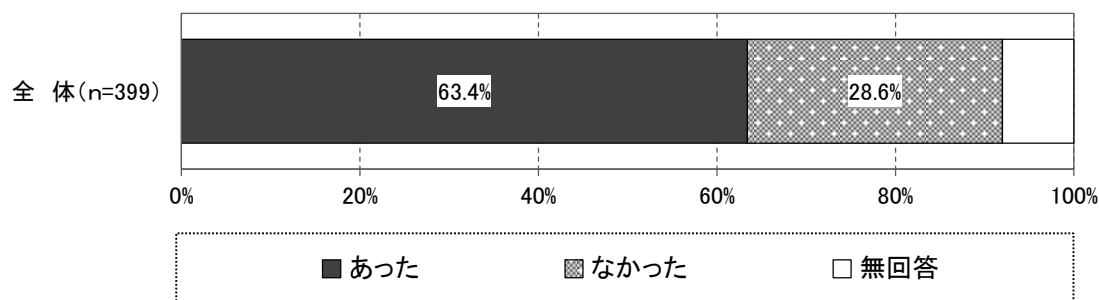
「週に数日利用したい」が41.8%と最も高く、次いで、「利用する必要はない」（30.3%）、「ほぼ毎日利用したい」（25.4%）の順となっています。



## 8. お子さんの病気の際の対応について

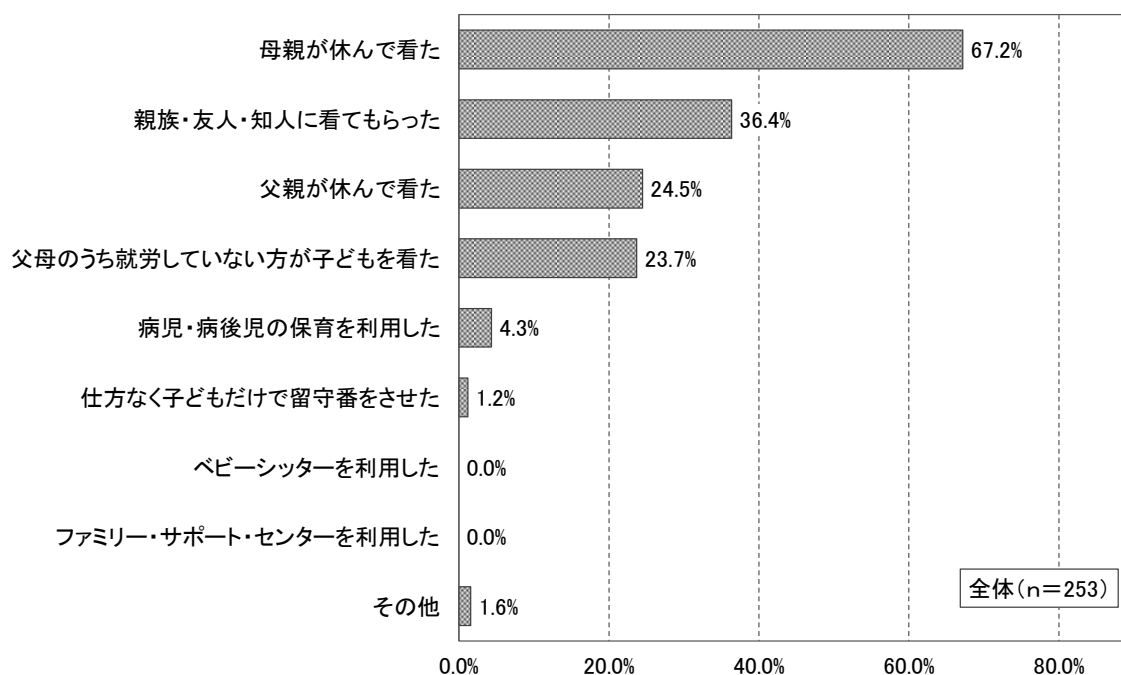
問 20 この1年間に、お子さんが病気やけがで施設やサービスの定期的な利用ができなかったことがあったか。

「あった」が63.4%、「なかった」が28.6%となっています。



問 20-1 お子さんが病気やけがで普段利用している施設やサービスが利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法。【MA】

「母親が休んで見た」が67.2%と最も高く、次いで、「親族・知人・友人に看てもらった」(36.4%)、「父親が休んで見た」(24.5%)の順となっています。



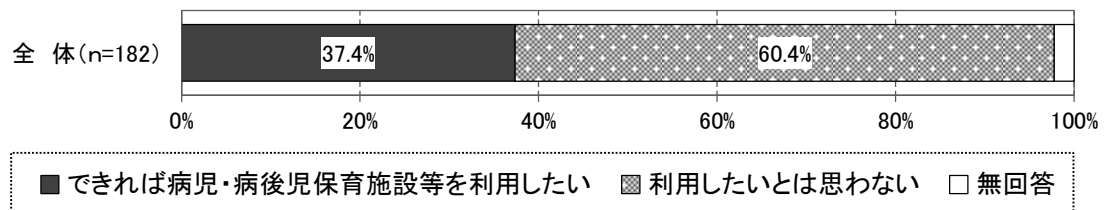
**問 20-1 お子さんが病気やけがで普段利用している施設やサービスが利用できなかった場合に、この1年間に対処した日数。**

	全体 (n=)	1日	2日	3日	4日	5日	6~9 日	10日以 上	無回答
母親が休んで見た	170	18 10.6%	21 12.4%	17 10.0%	6 3.5%	30 17.6%	15 8.8%	44 25.9%	19 11.2%
親族・知人・友人が見た	92	11 12.0%	16 17.4%	11 12.0%	3 3.3%	11 12.0%	6 6.5%	23 25.0%	11 12.0%
父親が休んで見た	62	18 29.0%	14 22.6%	11 17.7%	1 1.6%	6 9.7%	3 4.8%	5 8.1%	4 6.5%
父母のうち就労していない方が子どもを見た	60	4 6.7%	7 11.7%	6 10.0%	5 8.3%	14 23.3%	7 11.7%	13 21.7%	4 6.7%
病児・病後児の保育を利用した	11	2 18.2%	2 18.2%	2 18.2%	1 9.1%	1 9.1%	1 9.1%	1 9.1%	1 9.1%
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	3	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
ベビーシッターを利用した	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
ファミリー・サポート・センターを利用した	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	4	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	1 25.0%

◆ 問 20-1 で「1.」または「2.」（父親または母親が休んで見た）に○をつけた方。

**問 20-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思ったか。**

「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が37.4%、「利用したいとは思わない」が60.4%となっています。

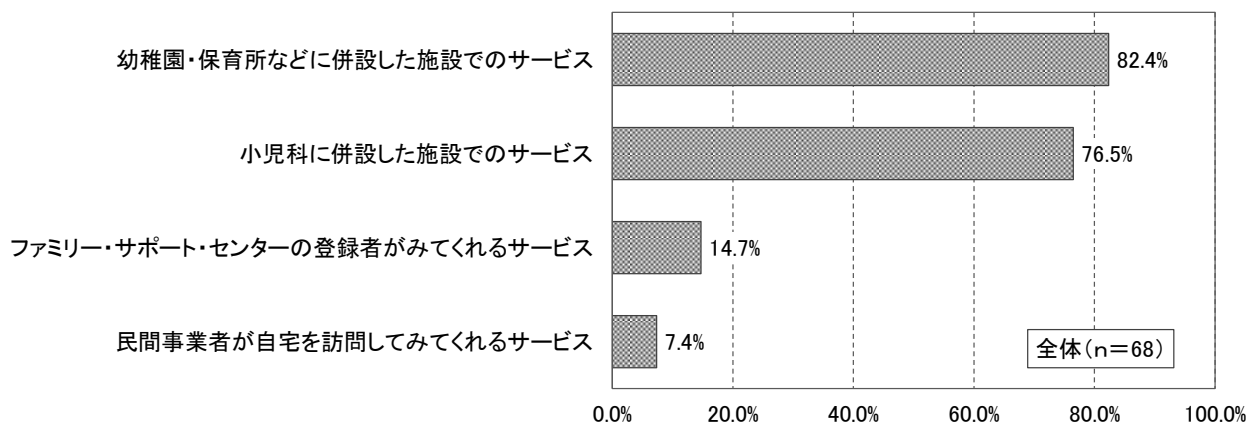


	全体 (n=)	1日	2日	3日	4日	5日	6~9 日	10日以 上	無回答
病児・病後児保育施設等を利用したい	68	6 8.8%	7 10.3%	12 17.6%	0 0.0%	14 20.6%	2 2.9%	11 16.2%	16 23.5%

◆ 問 20-2 で「1.」（利用したい）に○をつけた方。

問 20-3 利用する場合、いずれのサービスが望ましいと思うか。【MA】

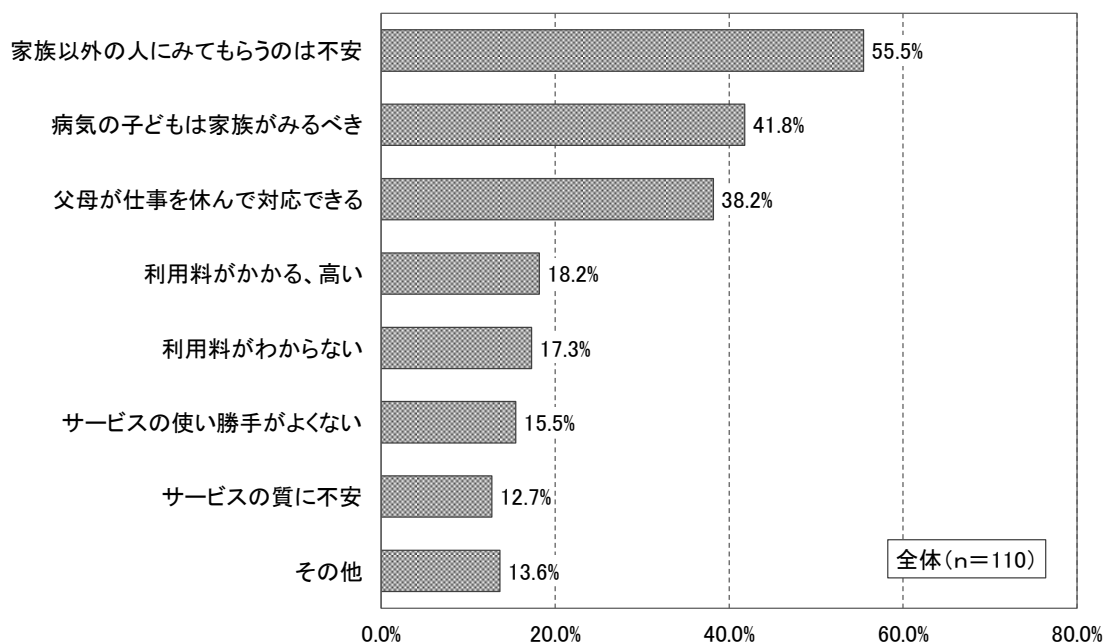
「幼稚園・保育所などに併設した施設でのサービス」が82.4%と最も高く、次いで、「小児科に併設した施設でのサービス」（76.5%）、「ファミリー・サポート・センターの登録者がみてくれるサービス」（14.7%）の順となっています。



◆ 問 20-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方。

問 20-4 利用したいとは思わない理由。【MA】

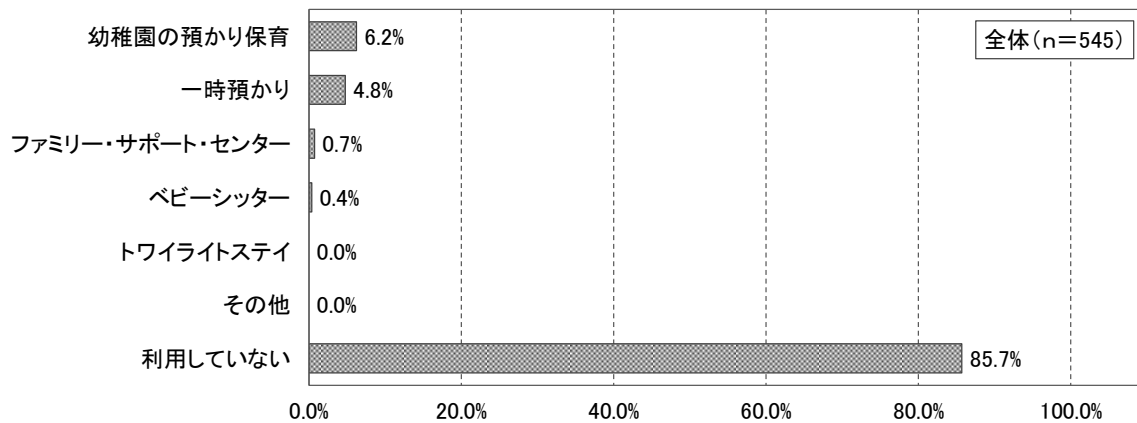
「家族以外の人にみてもらうのは不安」が55.5%と最も高く、次いで、「病気の子どもは家族がみるべき」（41.8%）、「父母が仕事を休んで対応できる」（38.2%）の順となっています。



## 9. 幼稚園や保育所などの不定期な利用や、宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 21 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の理由として、子どもを預かるサービスを不定期に利用したか。【MA】

「幼稚園の預かり保育」が 6.2%、「一時預かり」が 4.8%で、その他の利用はほとんどなく、「利用していない」が多数を占めています。

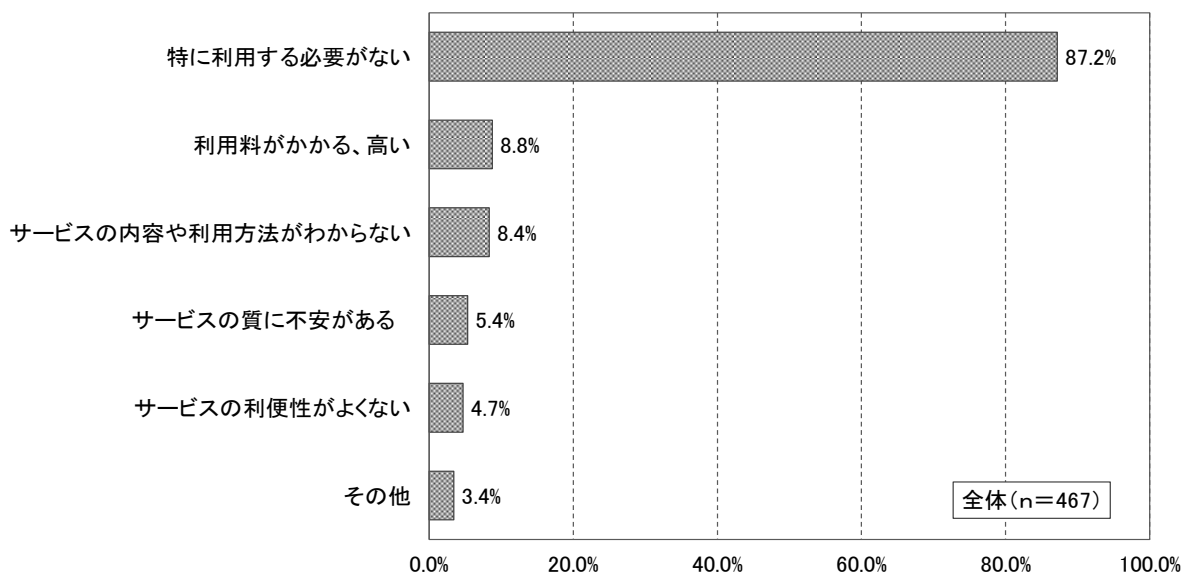


	全体 (n=)	1日	2日	3日	4日	5日	6~9 日	10日以 上	無回答
幼稚園の預かり保育	34	3 8.8%	3 8.8%	3 8.8%	1 2.9%	8 23.5%	2 5.9%	13 38.2%	1 2.9%
一時預かり	26	1 3.8%	5 19.2%	2 7.7%	0 0.0%	2 7.7%	2 7.7%	10 38.5%	4 15.4%
ファミリー・サポート・センター	4	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%
ベビーシッター	2	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%
トワイライトステイ	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 14.3%

◆ 問 21 で、「7. 利用していない」に○をつけた方。

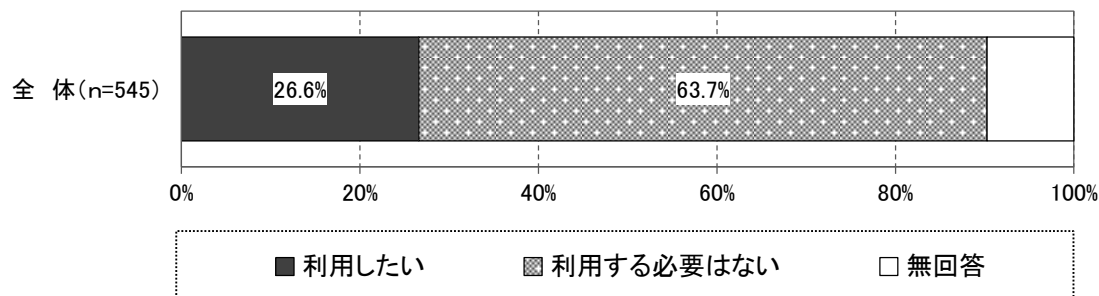
問 21-1 現在利用していない理由。【MA】

「特に利用する必要がない」が87.2%と最も高く、次いで、「利用料がかかる、高い」(8.8%)、「サービスの内容や利用方法がわからない」(8.4%)の順となっています。



問 22 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、問 21 のようなサービスを利用したいか。

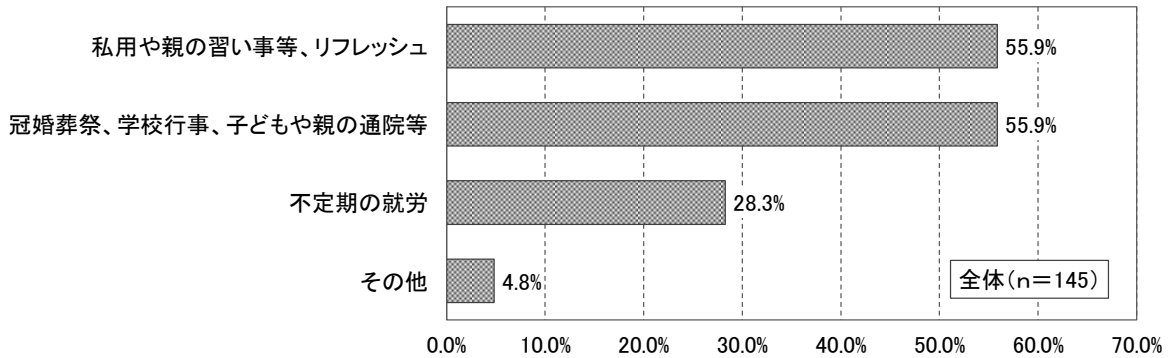
「利用したい」が26.6%、「利用する必要はない」が63.7%となっています。





**問 22 問 21 のようなサービスを利用したい理由とその日数（内訳）。【MA】**

「私用や親の習い事等、リフレッシュ」・「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」が 55.9% で同率と最も高く、次いで、「不定期の就労」（28.3%）の順となっています。

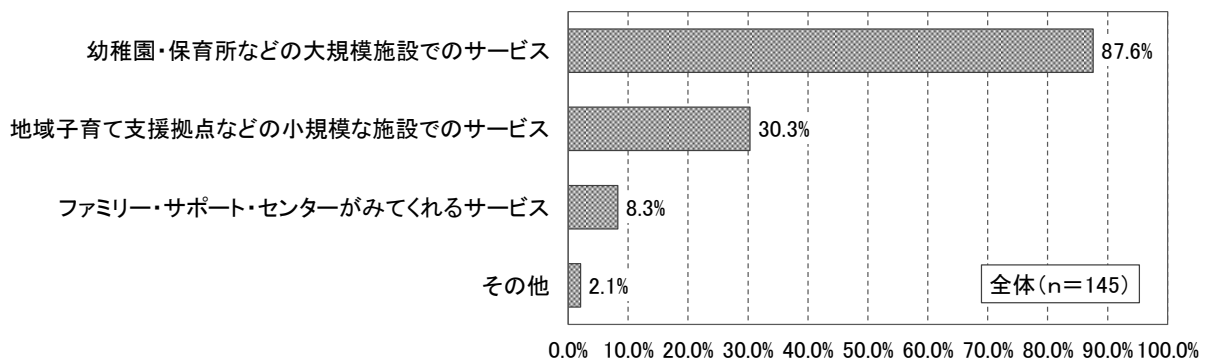


	全体 (n=)	1日	2日	3日	4日	5日	6~9 日	10日以 上	無回答
私用や親の習い事等、 リフレッシュ	81	2 2.5%	5 6.2%	9 11.1%	2 2.5%	13 16.0%	3 3.7%	44 54.3%	3 3.7%
冠婚葬祭、学校行事、 子どもや親の通院等	81	5 6.2%	13 16.0%	15 18.5%	3 3.7%	15 18.5%	3 3.7%	20 24.7%	7 8.6%
不定期の就労	41	5 12.2%	4 9.8%	1 2.4%	2 4.9%	3 7.3%	1 2.4%	18 43.9%	7 17.1%
その他	7	1 14.3%	0 0.0%	3 42.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 28.6%	1 14.3%

◆ 問 22 で、「1. 利用したい」に○をつけた方。

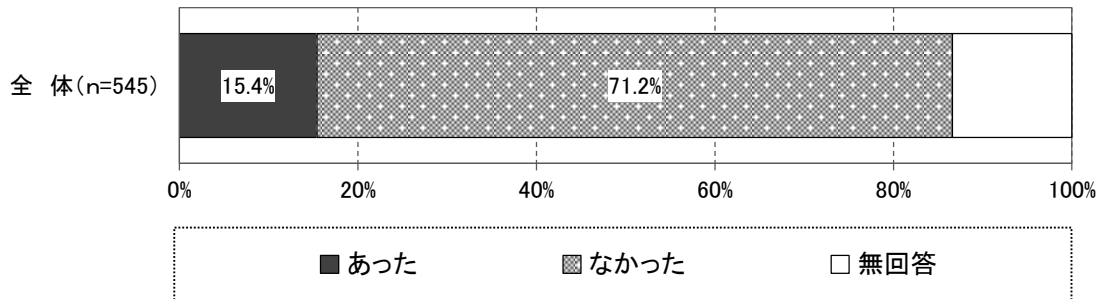
**問 22-1 問 22 の目的で預ける際、どのようなサービスが望ましいか。【MA】**

「幼稚園・保育所などの大規模施設でのサービス」が 87.6% と最も高く、次いで、「地域子育て支援拠点などの小規模な施設でのサービス」（30.3%）、「ファミリー・サポート・センターがみてるサービス」（8.3%）の順となっています。



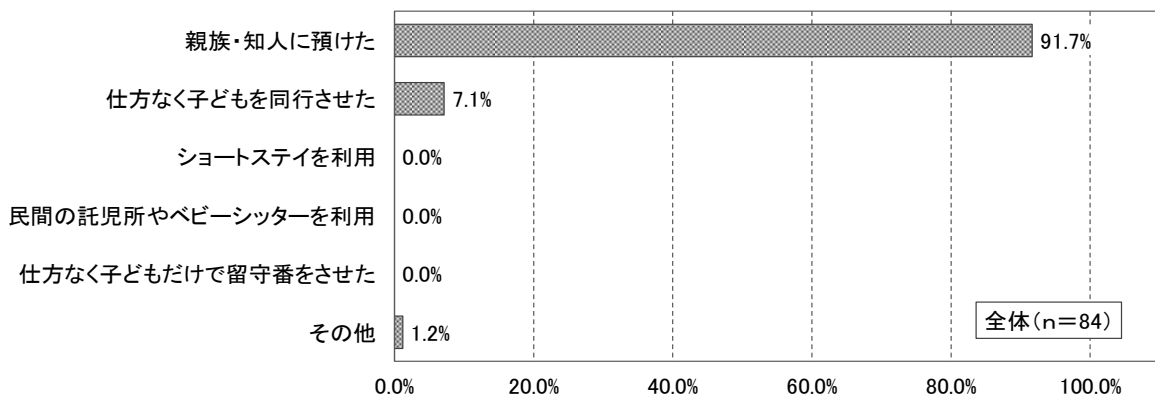
**問 23 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊まりがけでみてもらったことがあったか。**

「あった」が15.4%、「なかった」が71.2%となっています。



**問 23 この1年間の対処方法とその泊数（内訳）。【MA】**

「親族・知人に預けた」91.7%と最も高く、次いで、「仕方なく子どもを同行させた」（7.1%）の順となっています。



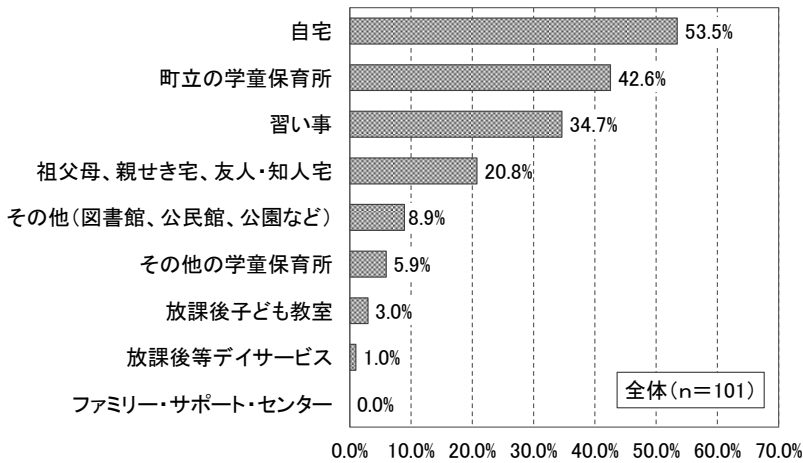
	全体 (n=)	1泊	2泊	3泊	4泊	5泊	6~9 泊	10泊以 上	無回答
親族・知人に預けた	77	26 33.8%	6 7.8%	5 6.5%	10 13.0%	13 16.9%	4 5.2%	10 13.0%	3 3.9%
仕方なく子どもを同行させた	6	1 16.7%	2 33.3%	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 33.3%
ショートステイを利用	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
民間の託児所やベビーシッターを利用	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	1	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%

## 10. 小学校就学後の放課後の過ごし方について（現在のイメージ）

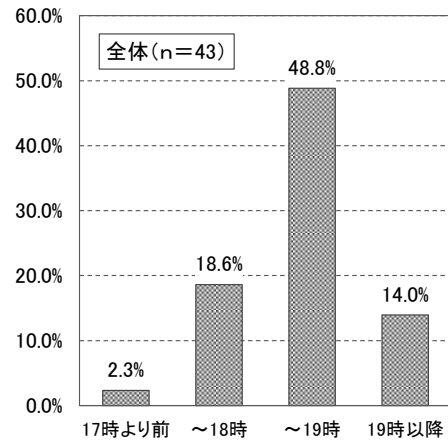
★「小学校就学後の放課後の過ごし方」については、国の指針により、近い将来を分析する必要から、5歳以上（平成30年4月1日時点）を対象におうかがいしました。

問 24 小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいか。【MA】

「自宅」が53.5%と最も高く、次いで、「町立の学童保育所」（42.6%）、「習い事」（34.7%）の順となっています。

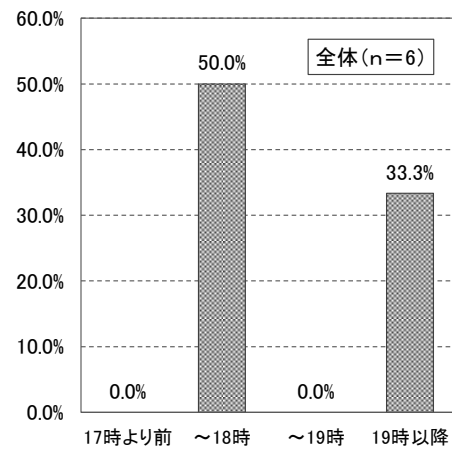


何時まで利用したいか（町立の学童保育所）



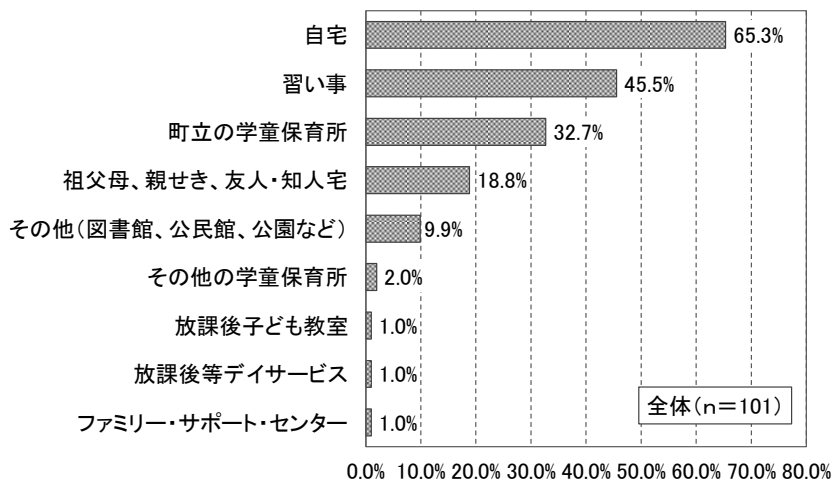
	全体 (n=)	1日	2日	3日	4日	5日	無回答
自宅	54	6 11.1%	8 14.8%	9 16.7%	5 9.3%	22 40.7%	4 7.4%
町立の学童保育所	43	0 0.0%	1 2.3%	3 7.0%	4 9.3%	34 79.1%	1 2.3%
習い事	35	8 22.9%	13 37.1%	9 25.7%	1 2.9%	0 0.0%	4 11.4%
祖父母宅、親せき宅、友人・知人宅	21	4 19.0%	6 28.6%	4 19.0%	1 4.8%	3 14.3%	3 14.3%
その他(図書館、公民館・公園など)	9	3 33.3%	2 22.2%	2 22.2%	0 0.0%	1 11.1%	1 11.1%
その他の学童保育所	6	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 33.3%	4 66.7%	0 0.0%
放課後子ども教室	3	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 66.7%
放課後等デイサービス	1	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
ファミリー・サポート・センター	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

何時まで利用したいか（その他の学童保育所）

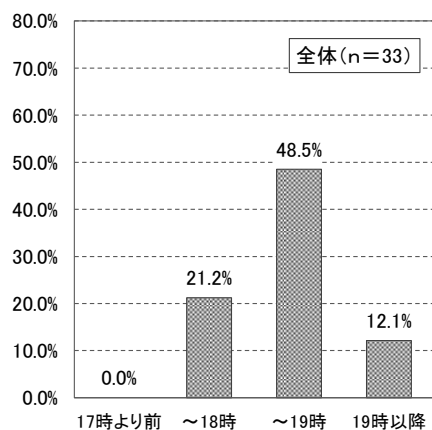


**問 25 小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいか。【MA】**

「自宅」が65.3%と最も高く、次いで、「習い事」(45.5%)、「町立の学童保育所」(32.7%)、の順となっています。

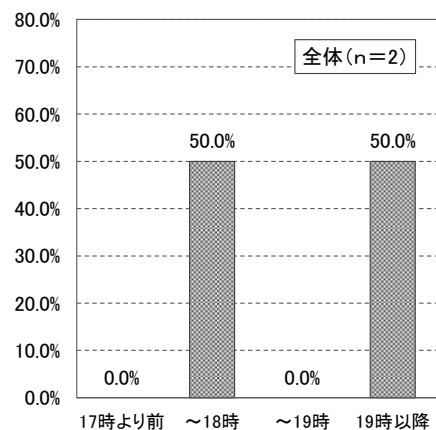


何時まで利用したいか（町立の学童保育所）



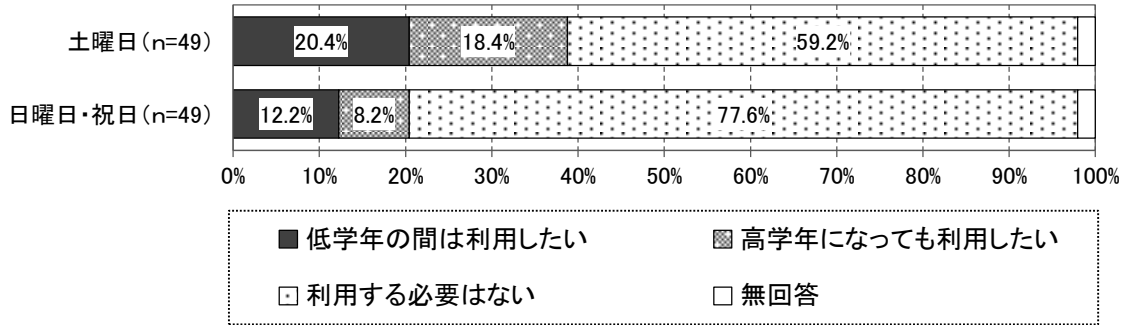
	全体 (n=)	1日	2日	3日	4日	5日	無回答
自宅	66	6 9.1%	9 13.6%	9 13.6%	6 9.1%	28 42.4%	8 12.1%
習い事	46	7 15.2%	19 41.3%	12 26.1%	2 4.3%	1 2.2%	5 10.9%
町立の学童保育所	33	0 0.0%	3 9.1%	2 6.1%	1 3.0%	25 75.8%	2 6.1%
祖父母宅、親せき 宅、友人・知人宅	19	6 31.6%	3 15.8%	2 10.5%	1 5.3%	4 21.1%	3 15.8%
その他(図書館、公 民館・公園など)	10	2 20.0%	4 40.0%	2 20.0%	0 0.0%	1 10.0%	1 10.0%
その他の学童保育 所	2	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%
放課後子ども教室	1	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
放課後等デイサー ビス	1	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
ファミリー・サポー ト・センター	1	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%

何時まで利用したいか（その他の学童保育所）

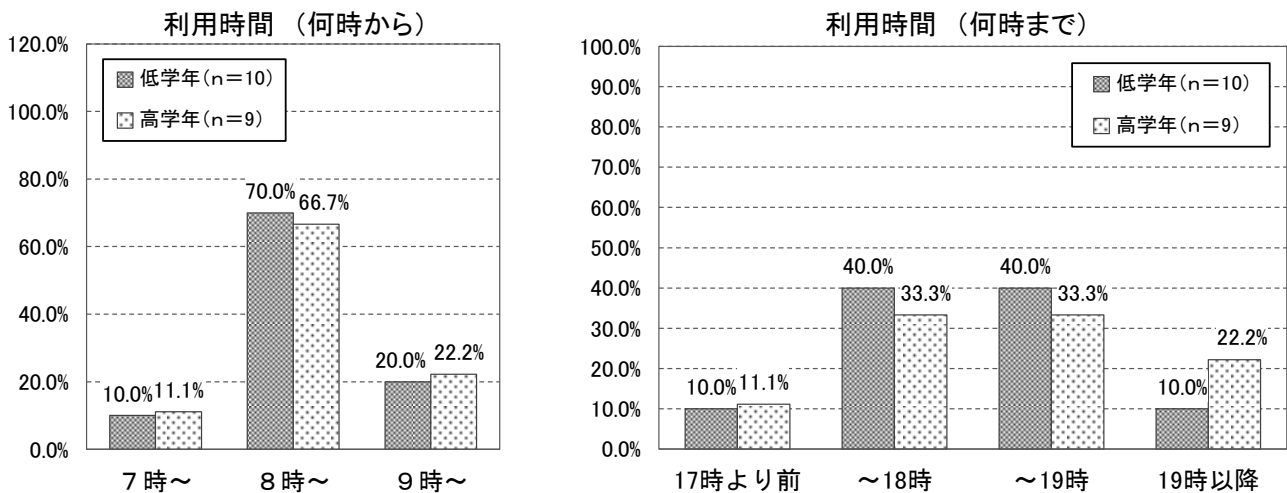


◆問 24 または問 25 で、「3. 町立の学童保育所」「4. その他の学童保育所」に○をつけた方。  
 問 26 土曜日、日曜日・祝日における「学童保育所」の利用希望。

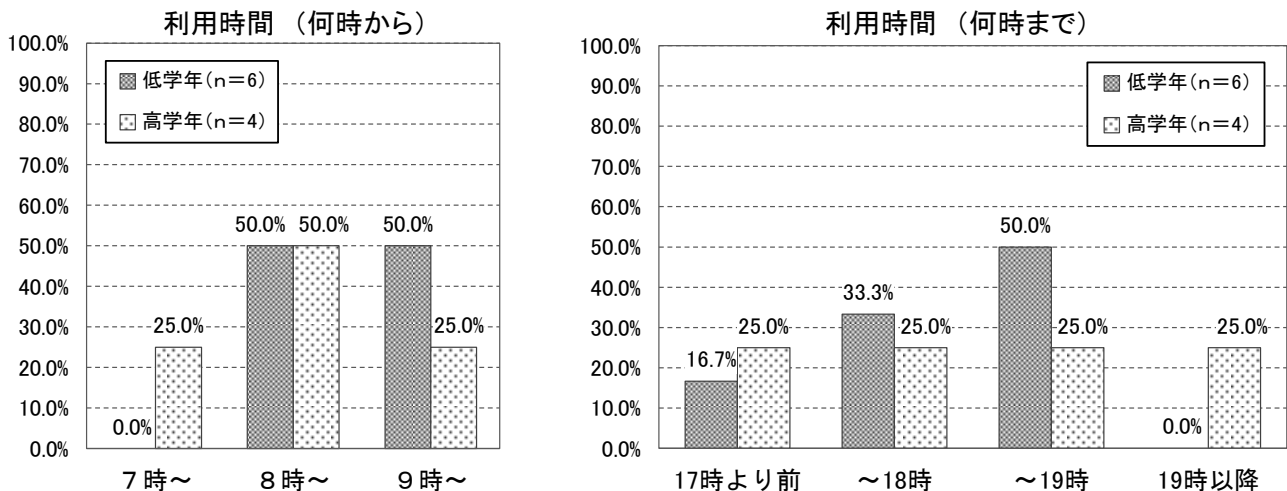
「低学年の間は利用したい」と「高学年になっても利用したい」を合わせた“利用したい”の割合は、土曜日で38.8%、日曜日・祝日で20.4%となっています。



《利用希望時間（土曜日）》

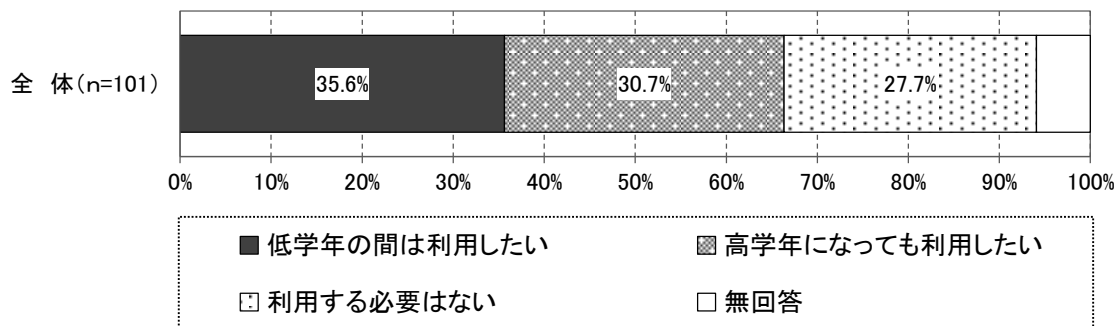


《利用希望時間（日曜日・祝日）》

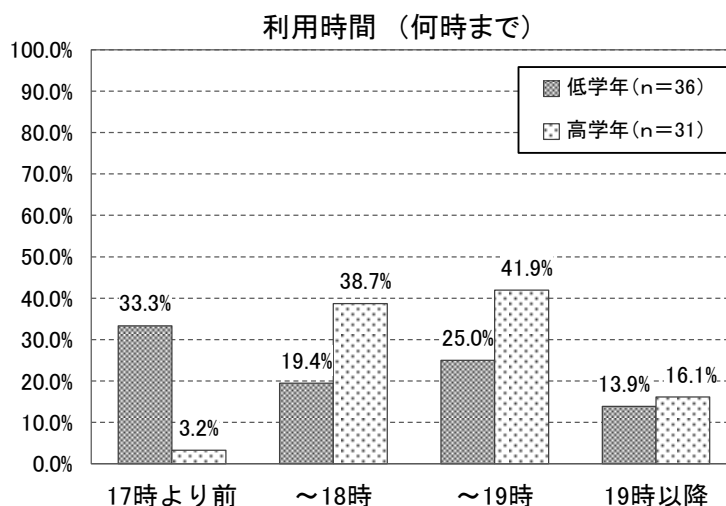
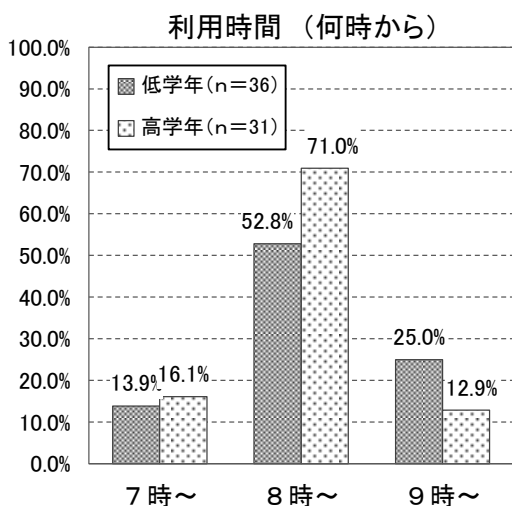


**問 27 夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の「学童保育所」の利用希望。**

「低学年の間は利用したい」が 35.6%と最も高く、次いで、「高学年になっても利用したい」(30.7%)、「利用する必要はない」(27.7%)となっています。



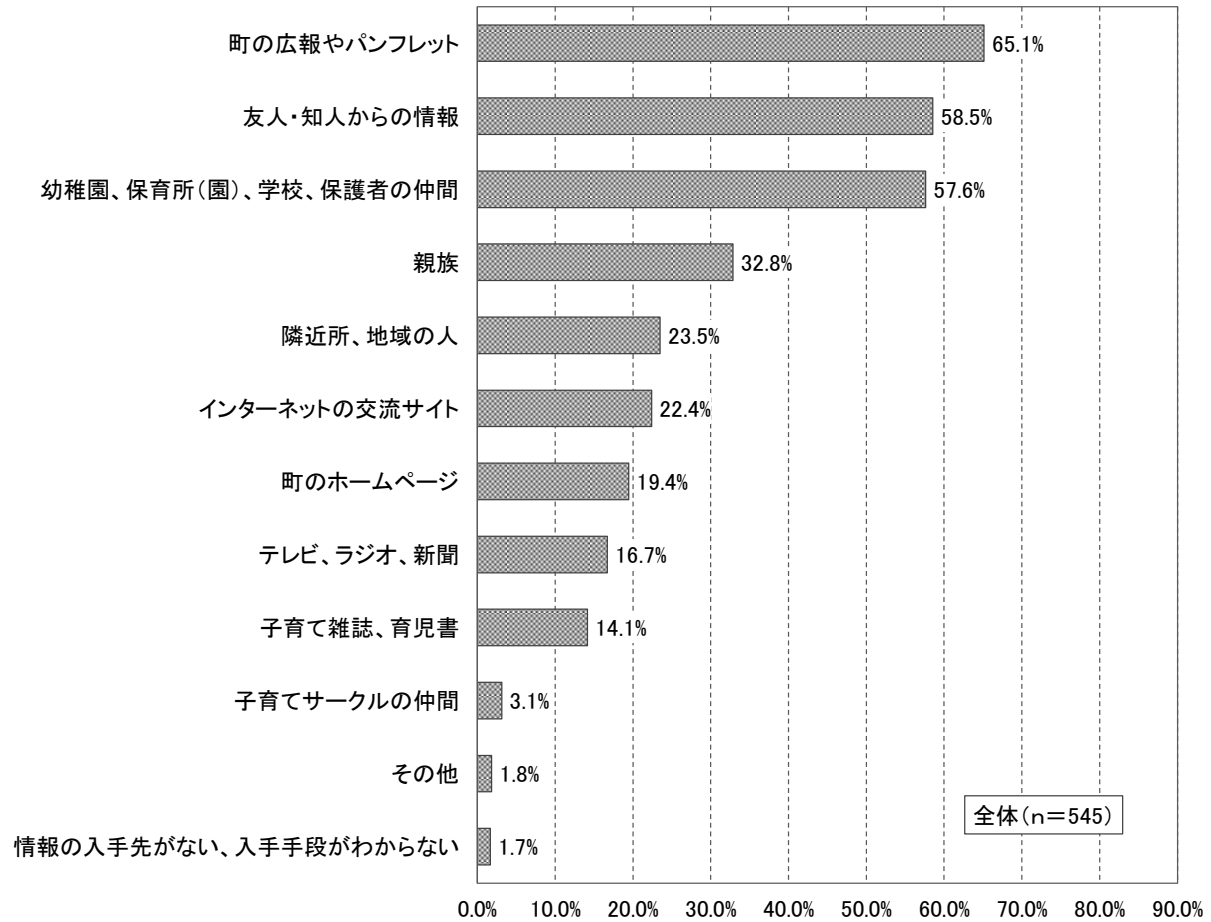
《利用希望時間（長期休暇中）》



## 11. 子育てに関する情報源について

### 問 28 子育てに必要な情報をどのように入手しているか。【MA】

「町の広報やパンフレット」が65.1%と最も高く、次いで、「友人・知人からの情報」(58.5%)、「幼稚園、保育所(園)、学校、保護者の仲間」(57.6%)の順となっています。

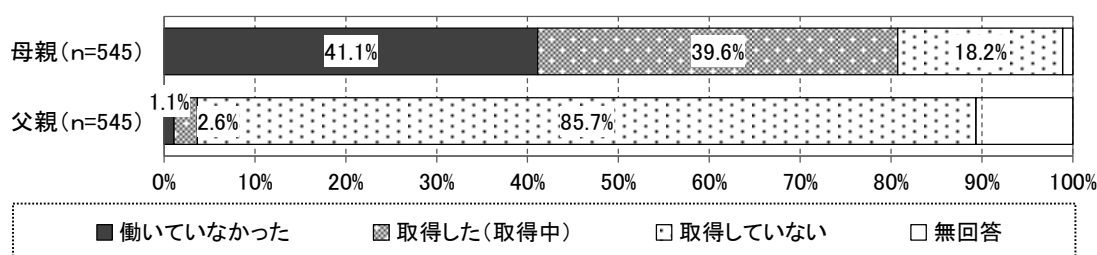


## 12. 子育てと職場の両立支援制度などについて

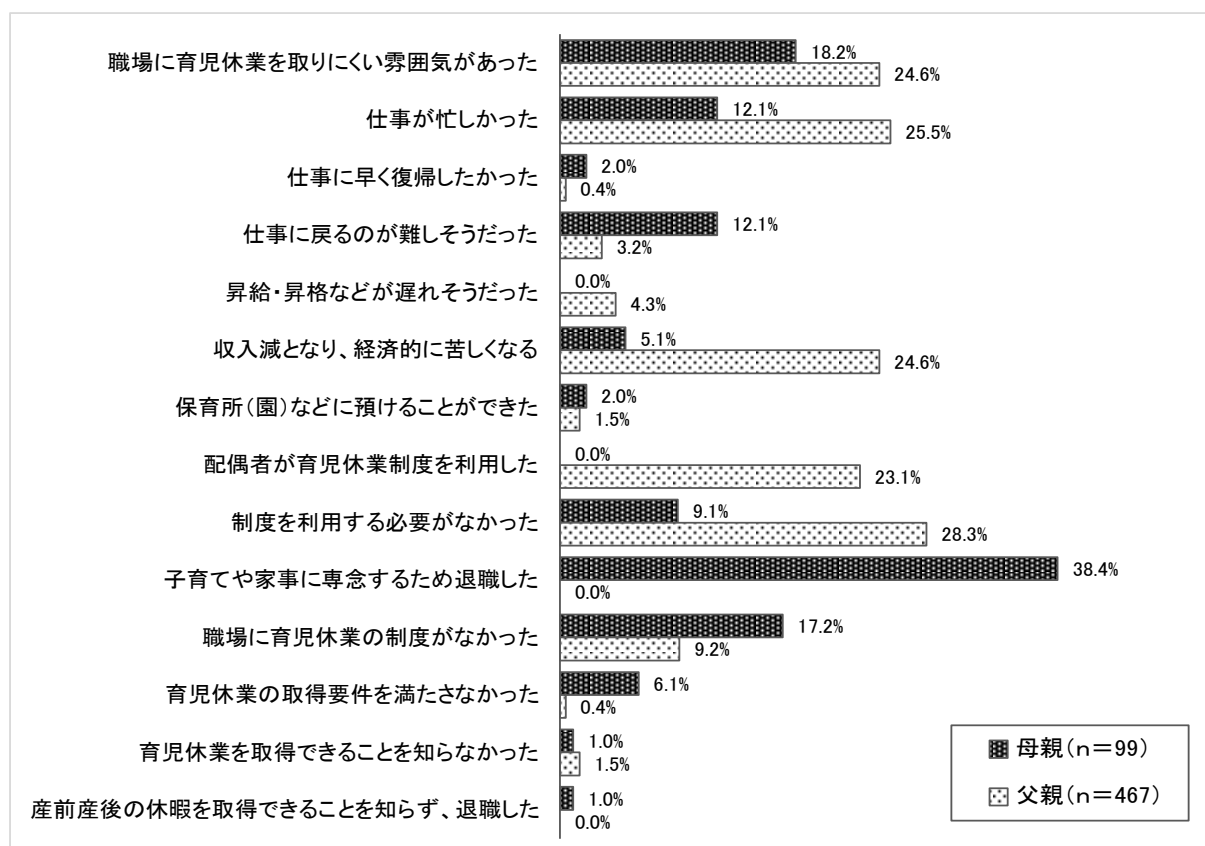
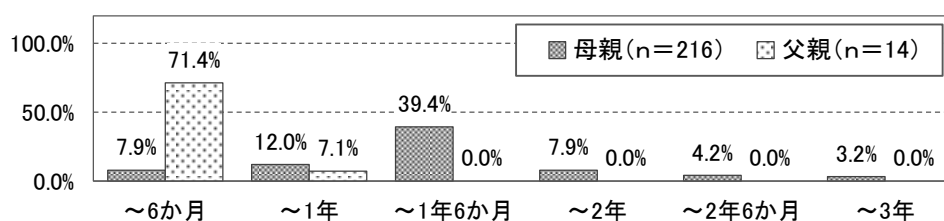
### 問 29 育児休業を取得したか。

母親でみると、「働いていなかった」が41.1%と最も高く、次いで、「取得した（取得中）」（39.6%）、「取得していない」（18.2%）の順となっています。

父親でみると、「取得していない」がほとんどであり、「取得した」はわずか2.6%となっています。



### 《取得期間・取得していない理由》



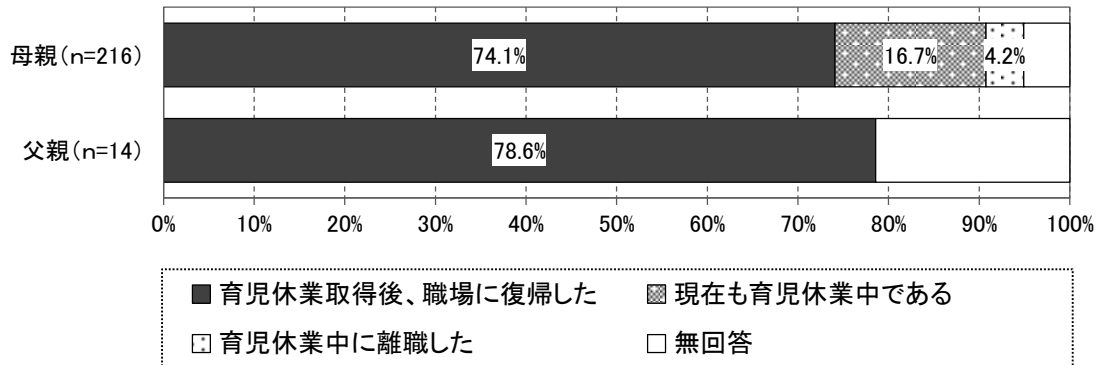


◆問 29 で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方。

問 29-1 育児休業取得後、職場に復帰したか。

母親でみると、「育児休業取得後、職場に復帰した」が74.1%と最も高く、次いで、「現在も育児休業中である」（16.7%）、「育児休業中に離職した」（4.2%）となっています。

父親でみると、「育児休業取得後、職場に復帰した」が78.6%となっており、そのほかの回答はありませんでした。

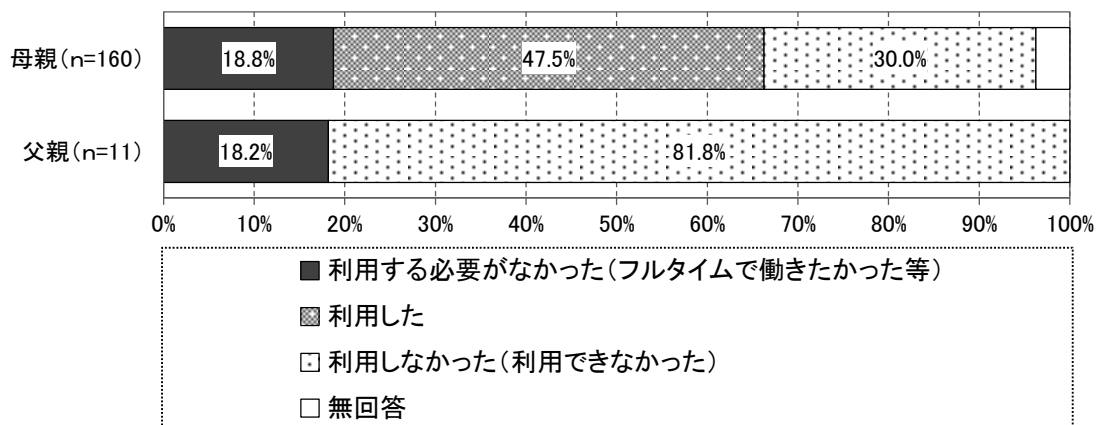


◆問 29-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方。

問 29-2 育児休業からの職場復帰には、短時間勤務制度を利用したか。

母親でみると、「利用した」が47.5%と最も高く、次いで、「利用しなかった（利用できなかった）」（30.0%）、「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった等）」（18.8%）となっています。

父親でみると、「利用しなかった（利用できなかった）」が81.8%と最も高く、次いで、「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった等）」（18.2%）となっています。

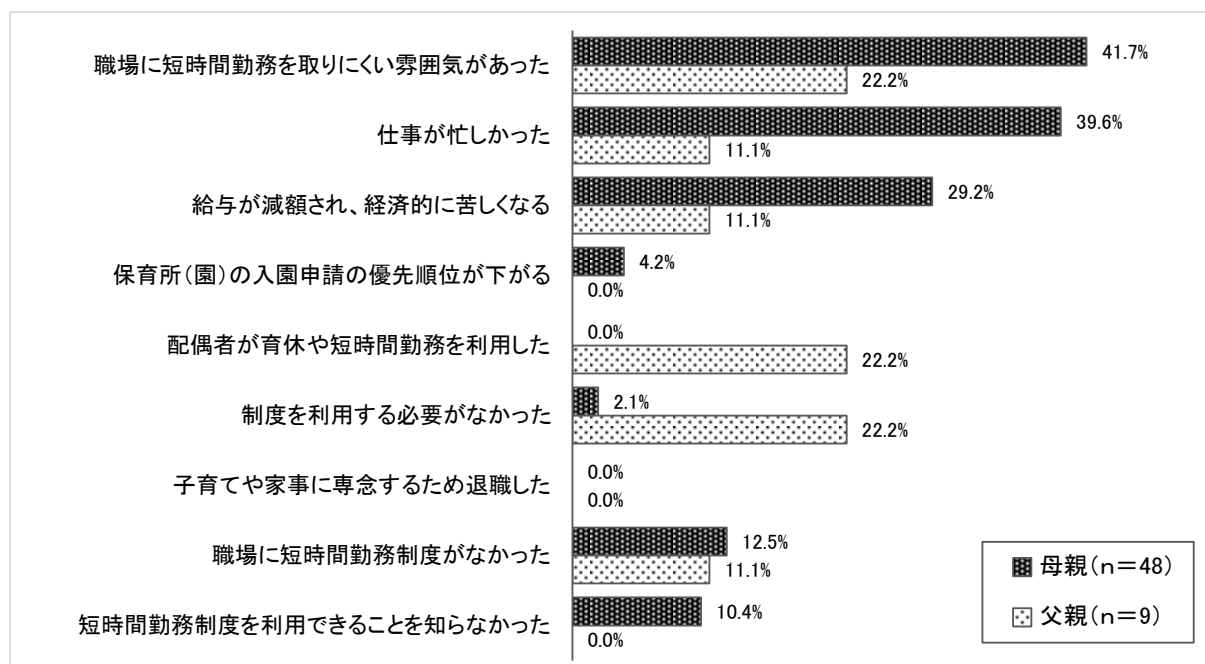


◆問 29-2 で「3. 利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方。

**問 29-3 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由。【MA】**

母親でみると、「職場に短時間勤務を取りにくい雰囲気があった」が41.7%と最も高く、次いで、「仕事が忙しかった」（39.6%）、「給与が減額され、経済的に苦しくなる」（29.2%）の順となっています。

父親は、該当者が少ないため参考としておきます。

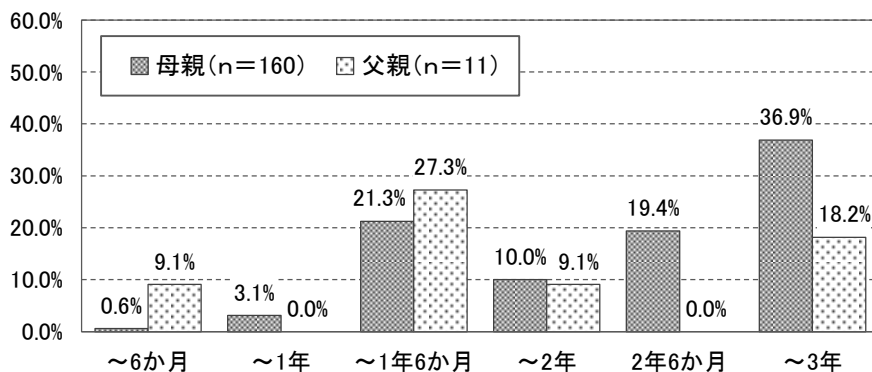


◆問 29-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方。

**問 29-4 職場に、育児のため3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、希望としてお子さんが何歳何ヶ月まで取りたかったか。**

母親でみると、「3年まで」が36.9%と最も高く、次いで、「1年6か月まで」（21.3%）、「2年6か月まで」（19.4%）の順となっています。

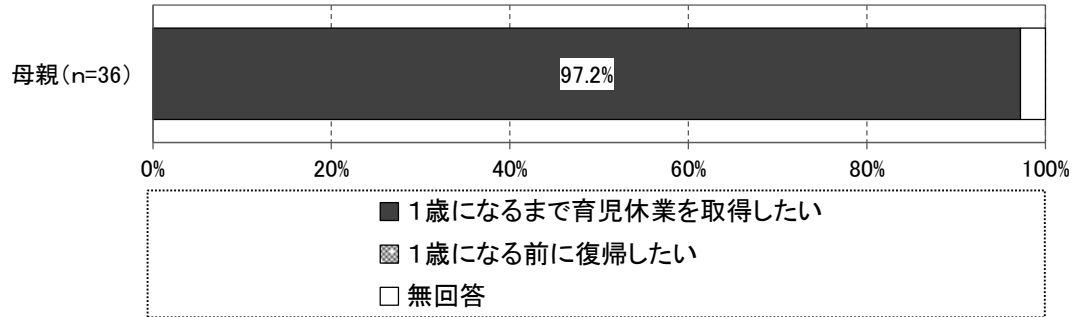
父親でみると、「1年6か月」が27.3%と最も高く、次いで、「3年まで」（18.2%）、「6か月まで」・「2年まで」（9.1%と同率）となっています。



◆問 29-1 で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方。

問 29-5 お子さんが1歳になったときに必ず預けられるサービスがあれば、1歳になるまで育児休業を取得するか。

母親でみると、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が97.2%となっています。



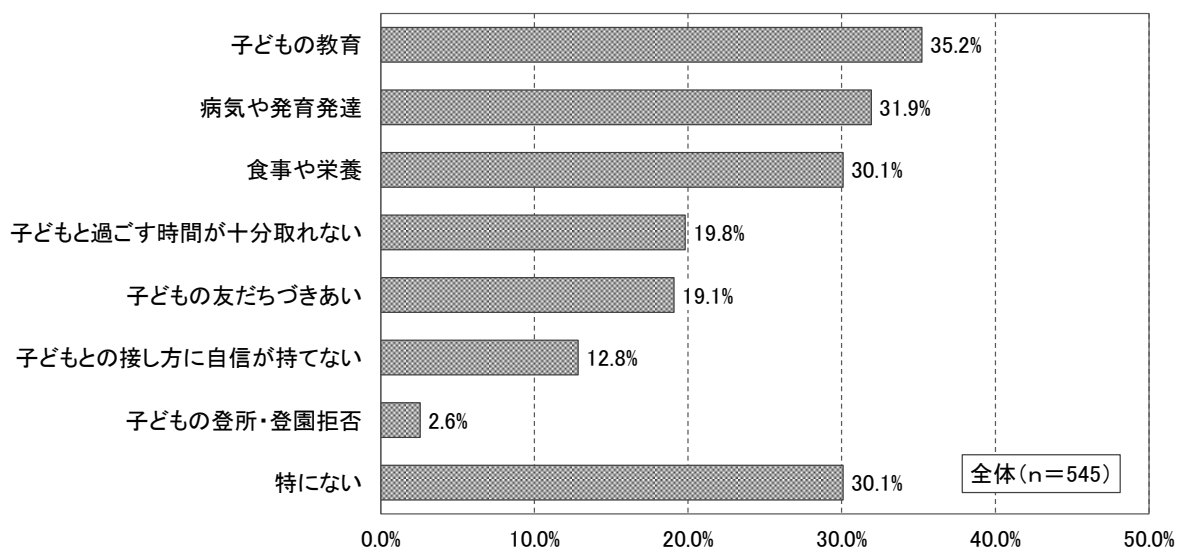
※父親は該当者がおられませんでした。

### 13. 子育ての悩みや喜びなどについて

問 30 子育てについて、日頃悩んでいることや気になることは何か。

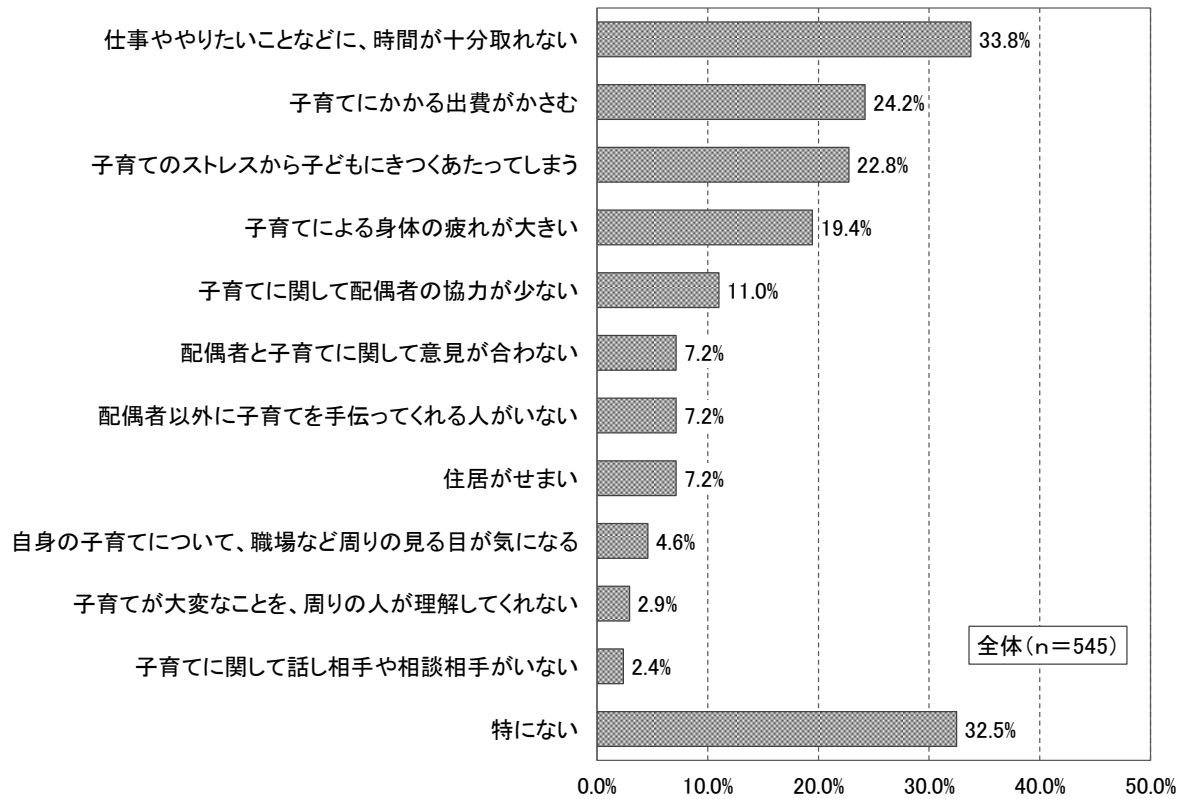
(1) 子どもに関すること【MA】

「子どもの教育」が35.2%と最も高く、次いで、「病気や発育発達」(31.9%)、「食事や栄養」(30.1%)の順となっています。



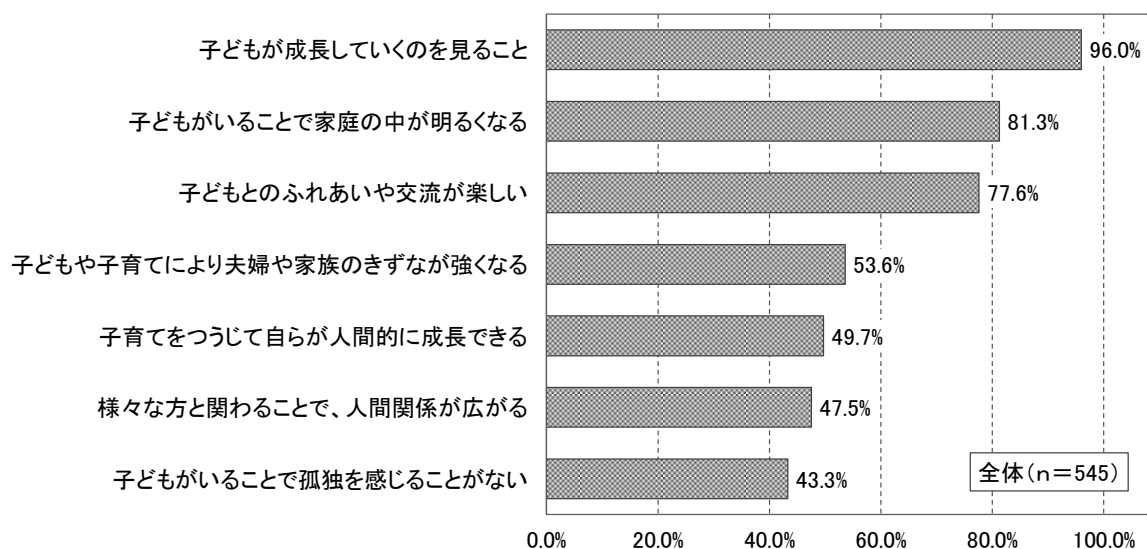
問 30 子育てについて、日頃悩んでいることや気になることは何か。  
 (2) 回答者自身に関すること【MA】

「仕事ややりたいことなどに、時間が十分取れない」が33.8%と最も高く、次いで、「子育てにかかる出費がかさむ」(24.2%)、「子育てのストレスから子どもにきつくあたってしまう」(22.8%)の順となっています。



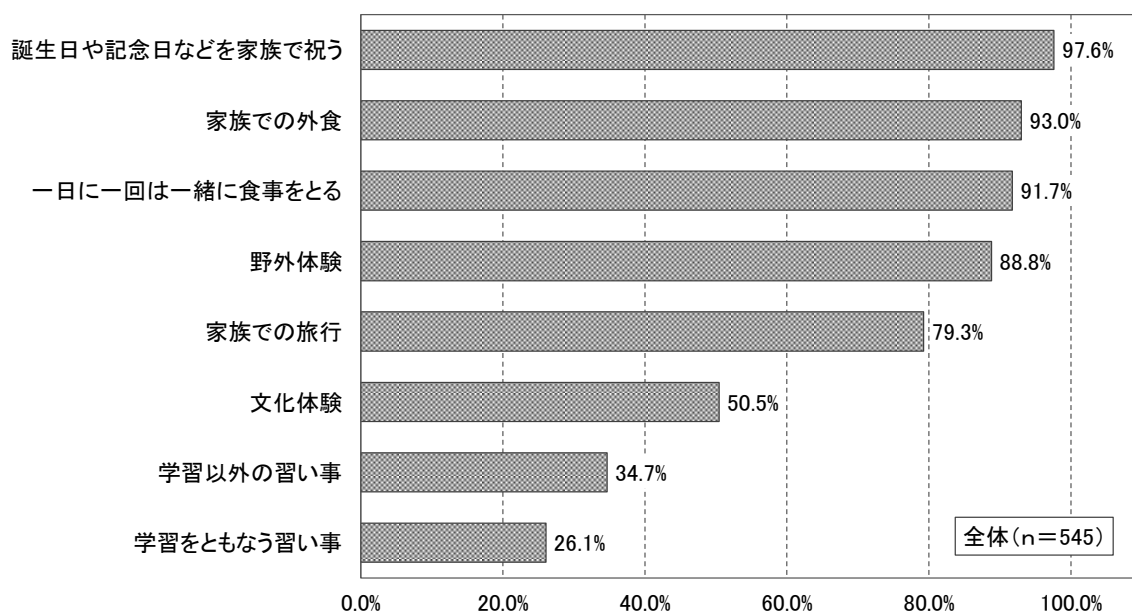
### 問 31 子育てをしている中での喜びや良かったこと。【MA】

「子どもが成長していくのを見ること」が96.0%と最も高く、次いで、「子どもがいることで家庭の中が明るくなる」(81.3%)、「子どもとのふれあいや交流が楽しい」(77.6%)の順となっています。



### 問 32 家庭でお子さんにしていること。【MA】

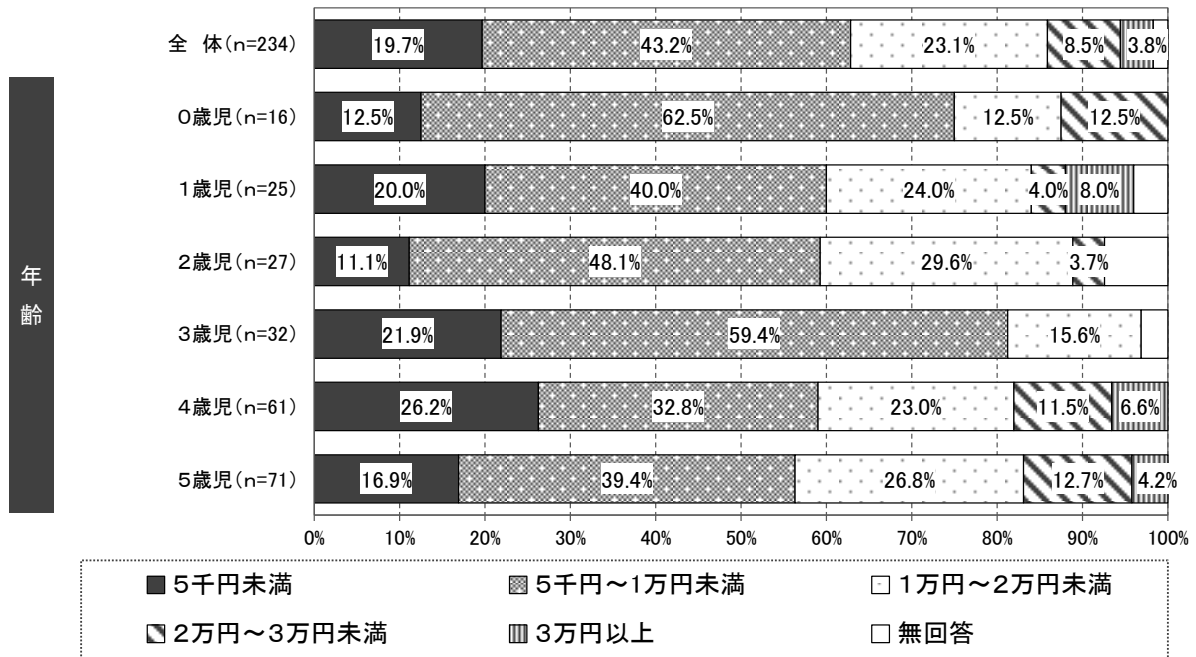
「誕生日や記念日などを家族で祝う」が97.6%と最も高く、次いで、「家族での外食」(93.0%)、「一日に一回は一緒に食事をとる」(91.7%)の順となっています。



◆問 32 で「7.」「8.」（習い事をさせている）に○をつけた方。

問 32-1 1か月当たり平均の習い事にかかる費用。

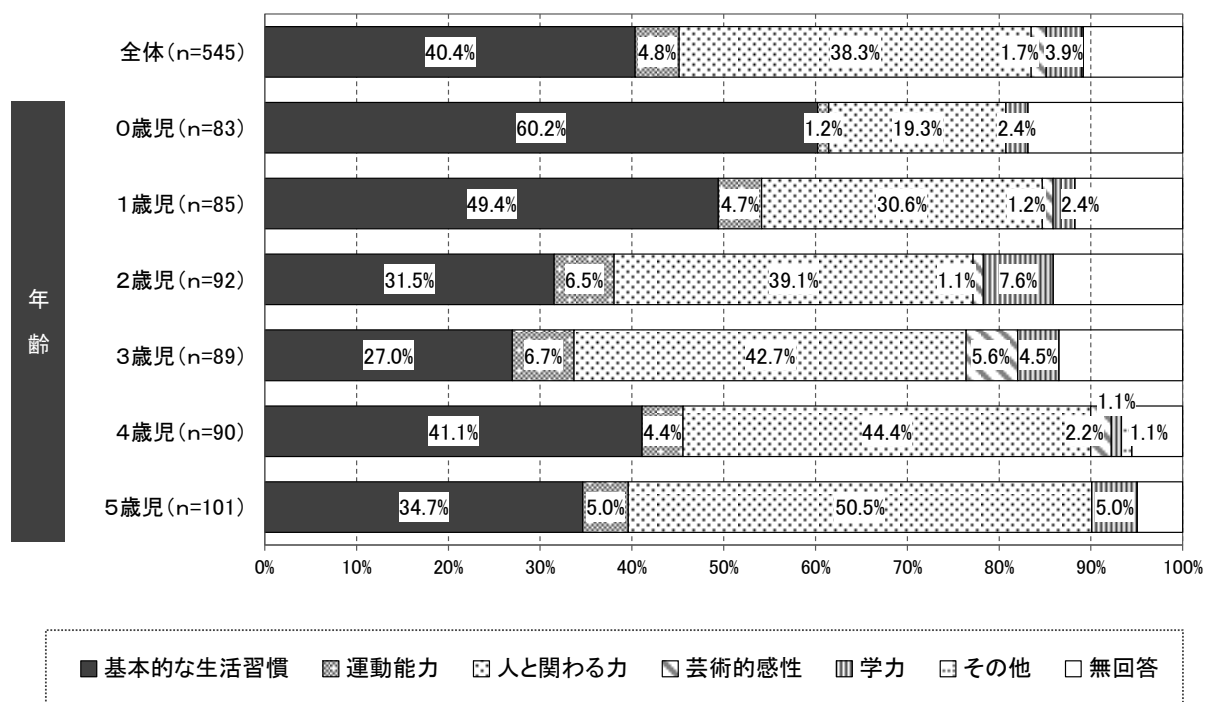
全体では、「5千円～1万円未満」が 43.2%と最も高く、次いで、「1万円～2万円未満」（23.1%）、「5千円未満」（19.7%）の順となっています。



**問 33 今、子どもに一番身につけさせたいと思うもの。**

全体では、「基本的な生活習慣」が 40.4%と最も高く、次いで、「人と関わる力」(38.3%)、「運動能力」(4.8%) の順となっています。

年齢で見ると、年齢が低いほど「基本的な生活習慣」の割合が高い傾向にあり、年齢が高いほど「人と関わる力」の割合が高くなっています。

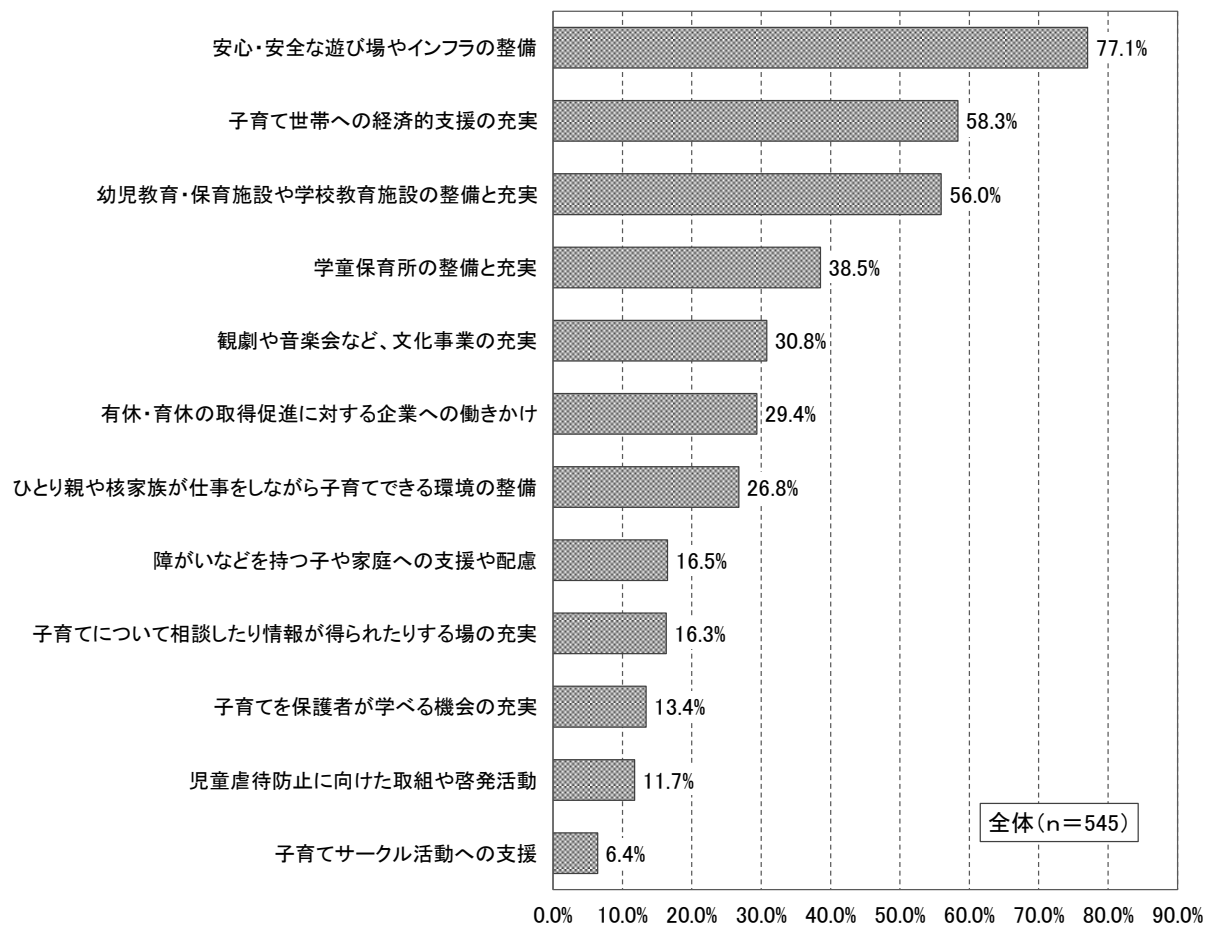




## 14. 本町の子育て施策全般について

### 問 34 本町にどのような子育て支援の充実を図ってほしいか。【MA】

「安心・安全な遊び場やインフラの整備」が77.1%と最も高く、次いで、「子育て世帯への経済的支援の充実」（58.3%）、「幼児教育・保育施設や学校教育施設の整備と充実」（56.0%）の順となっています。



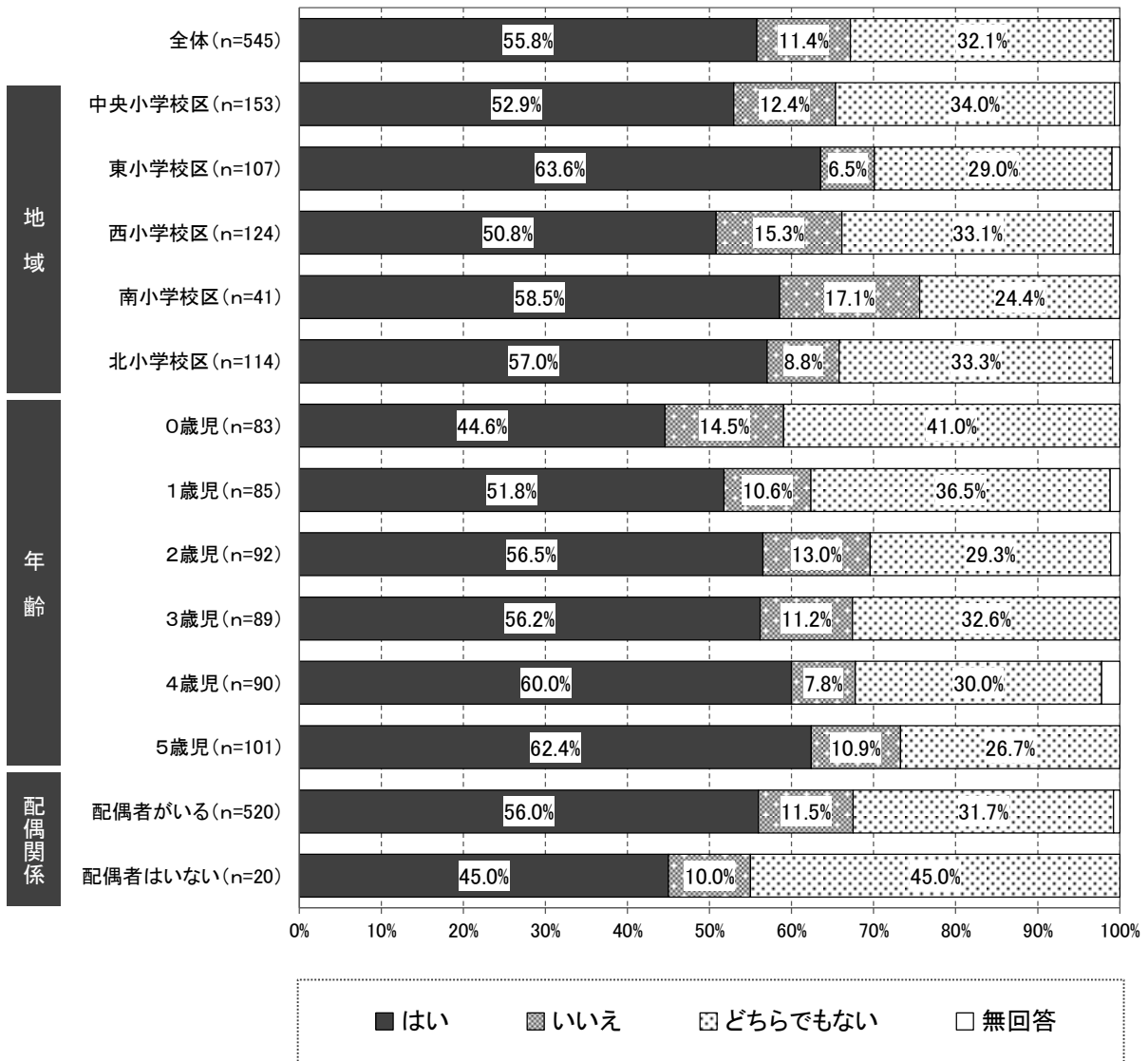
問 35ーア 幼児教育・保育の環境やサービスに満足しているか。

全体では、「はい」が55.8%、「いいえ」が11.4%、「どちらでもない」が32.1%となっています。

地域で見ると、東小学校区で「はい」の割合が高くなっています。

年齢で見ると、年齢が低いほど「はい」の割合が低い傾向にあります。

配偶関係で見ると、配偶者はいない（ひとり親）の方が「はい」の割合が低くなっています。

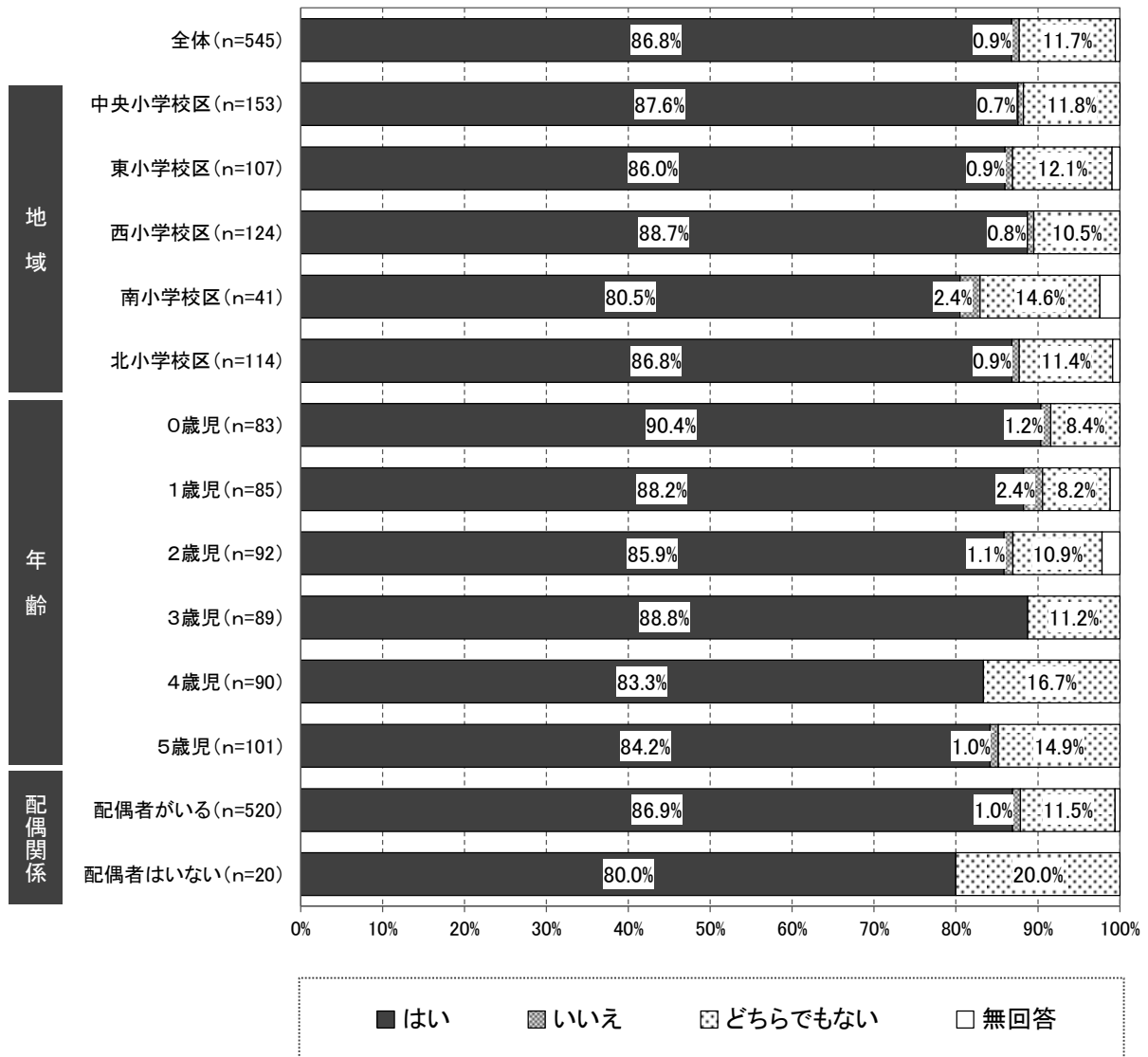


問 35ーイ 子育てが楽しいと感じているか。

全体では、「はい」が 86.8%、「いいえ」が 0.9%、「どちらでもない」が 11.7%となっています。

地域で見ると、南小学校区で「はい」の割合が低くなっています。

配偶関係で見ると、配偶者はいない（ひとり親）の方が「はい」の割合が低くなっています。

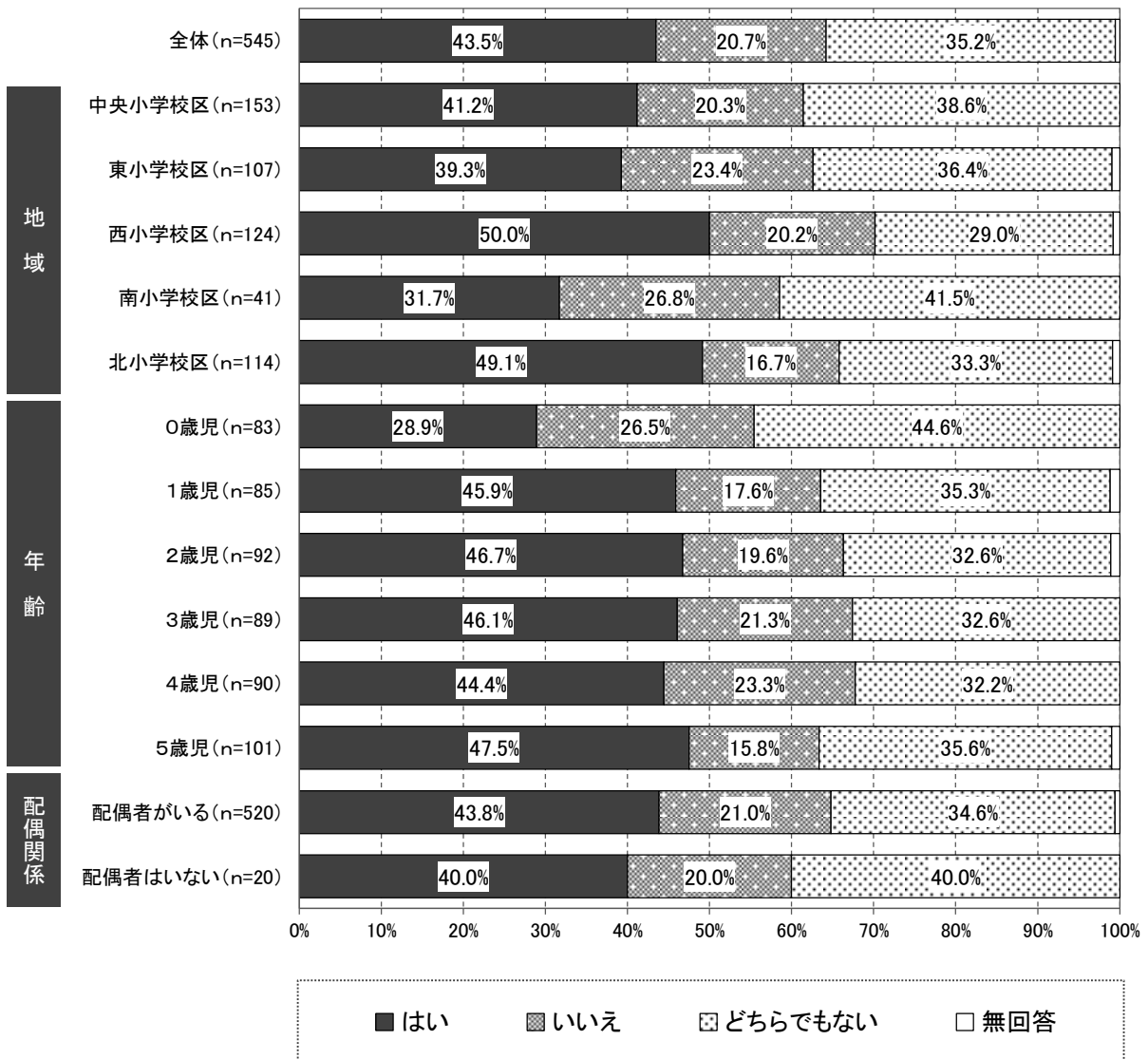


問 35-ウ 子どもがいても安心して働けると感じているか。

全体では、「はい」が43.5%、「いいえ」が20.7%、「どちらでもない」が35.2%となっています。

地域で見ると、西小学校区・北小学校区で「はい」の割合が高く、南小学校区で「はい」の割合が低くなっています。

年齢で見ると、0歳児で「はい」の割合が低くなっています。

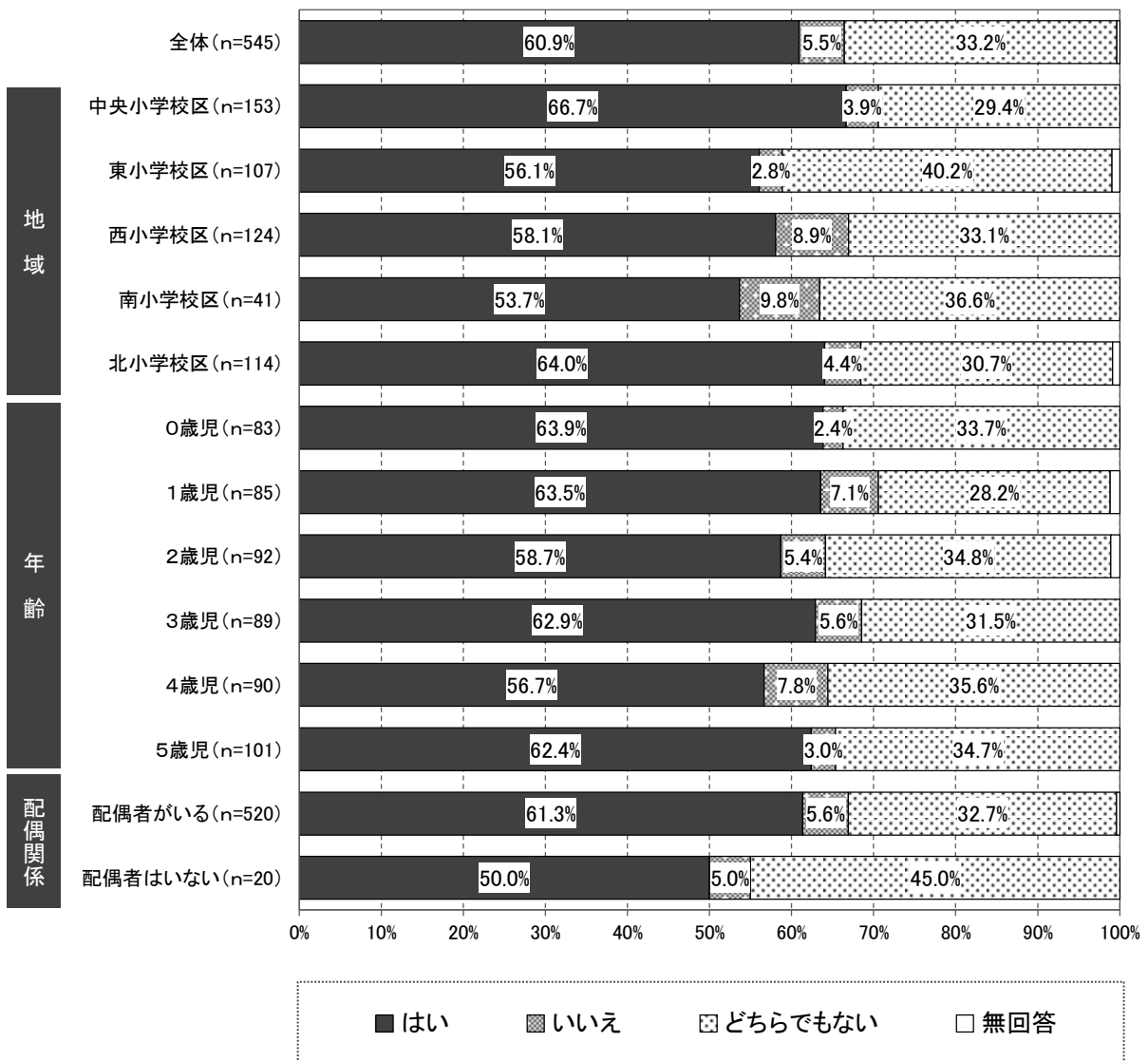


問 35-エ 子どもにとって、熊取町が愛着のあるふるさととして認識され、成長できる環境にあると思うか。

全体では、「はい」が 60.9%、「いいえ」が 5.5%、「どちらでもない」が 33.2%となっています。

地域で見ると、中央小学校区で「はい」の割合が高く、南小学校区で「はい」の割合が低くなっています。

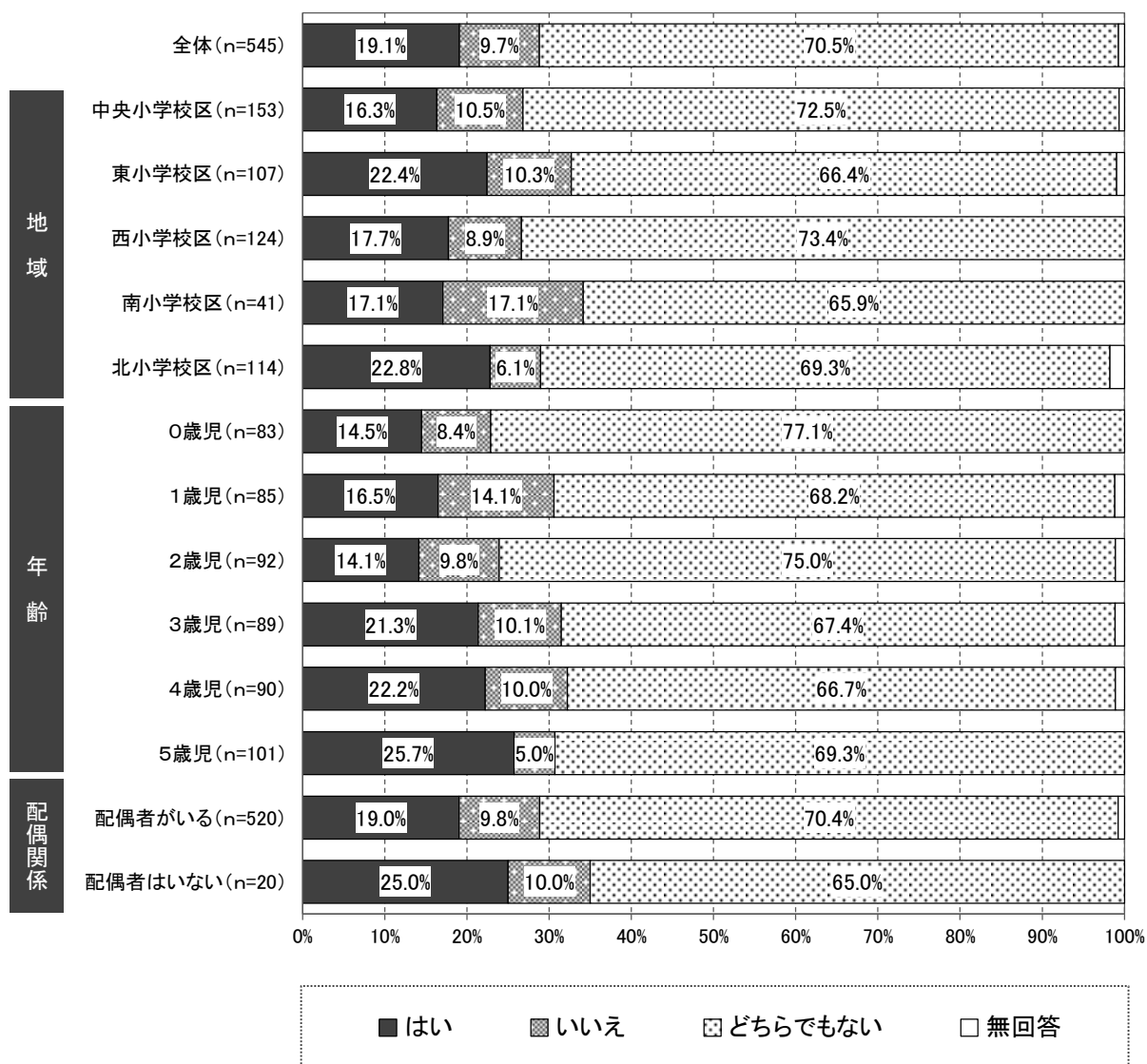
配偶関係で見ると、配偶者はいない（ひとり親）の方が「はい」の割合が低くなっています。



問 35-オ 障がいなどにより配慮の必要な子どもを安心して育てられる環境であるとを感じるか。

全体では、「はい」が 19.1%、「いいえ」が 9.7%、「どちらでもない」が 70.5%となっています。

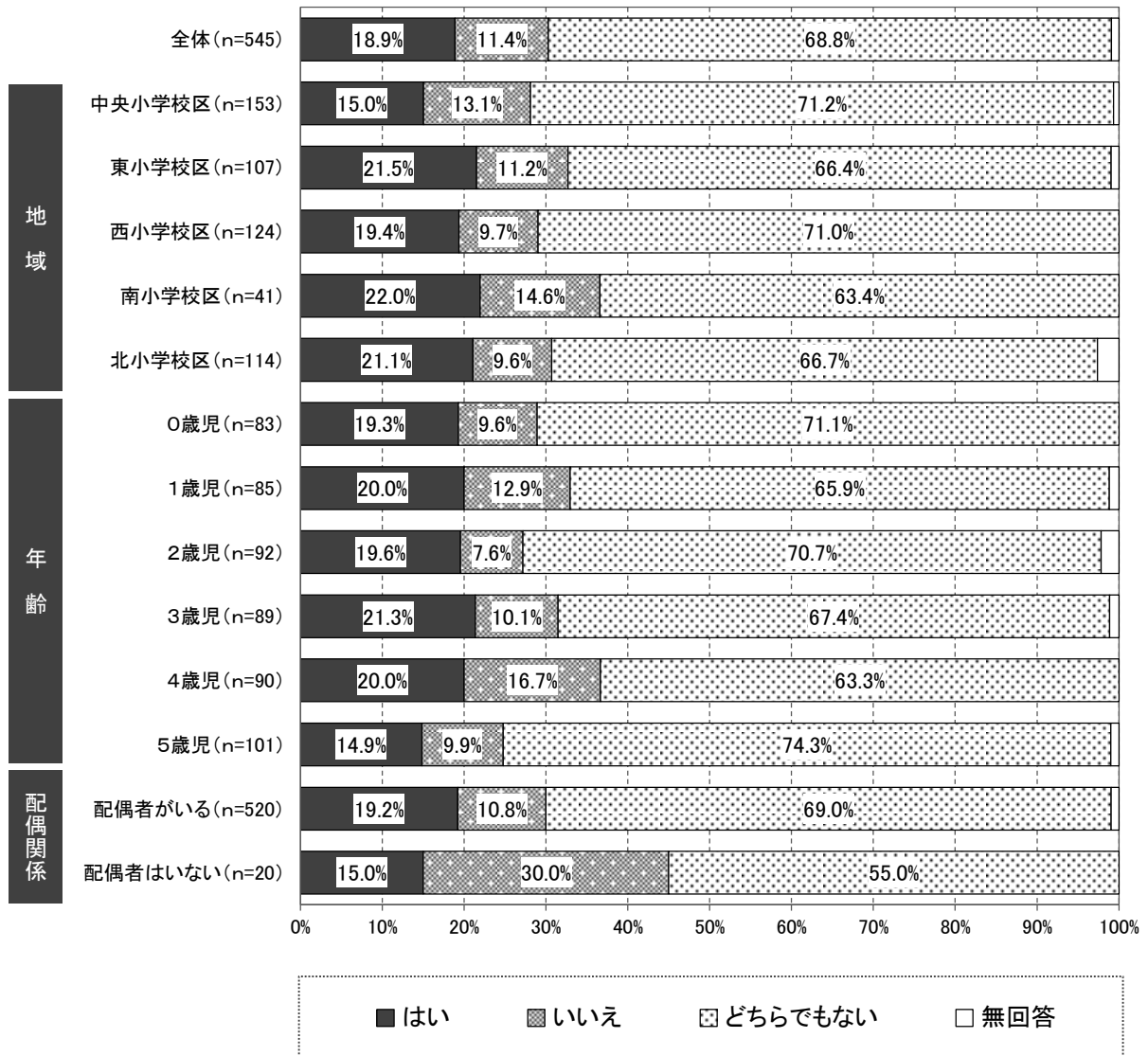
年齢で見ると、年齢が高くなるにつれて「はい」の割合が高くなる傾向にあります。



問 35-カ ひとり親世帯や核家族世帯が、子どもを安心して育てられる環境であると感じるか。

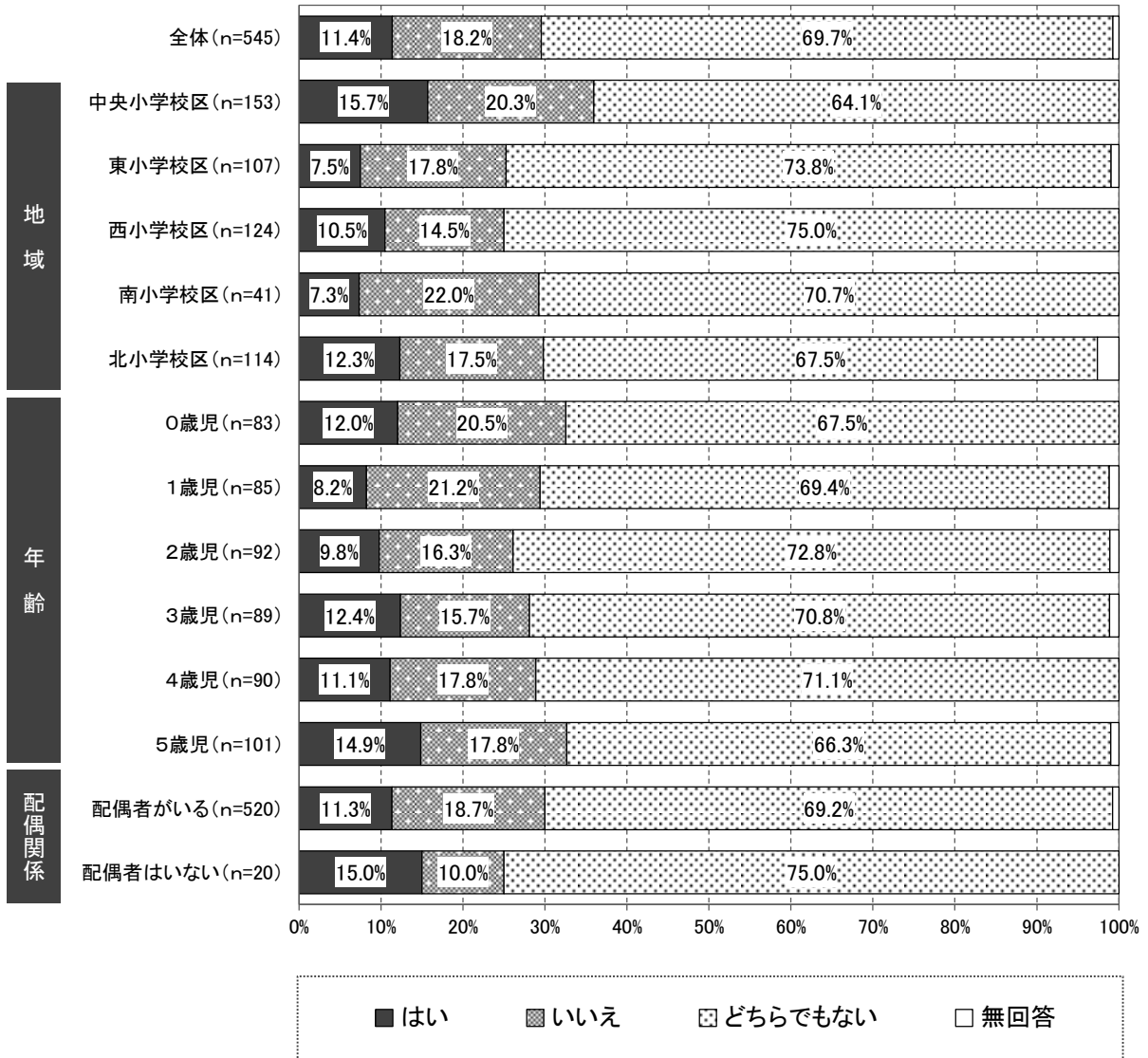
全体では、「はい」が18.9%、「いいえ」が11.4%、「どちらでもない」が68.8%となっています。

配偶関係でみると、配偶者はいない（ひとり親）の方が「いいえ」の割合が高くなっています。



問 35ーキ 児童虐待を防止する取組が進んでいると感じるか。

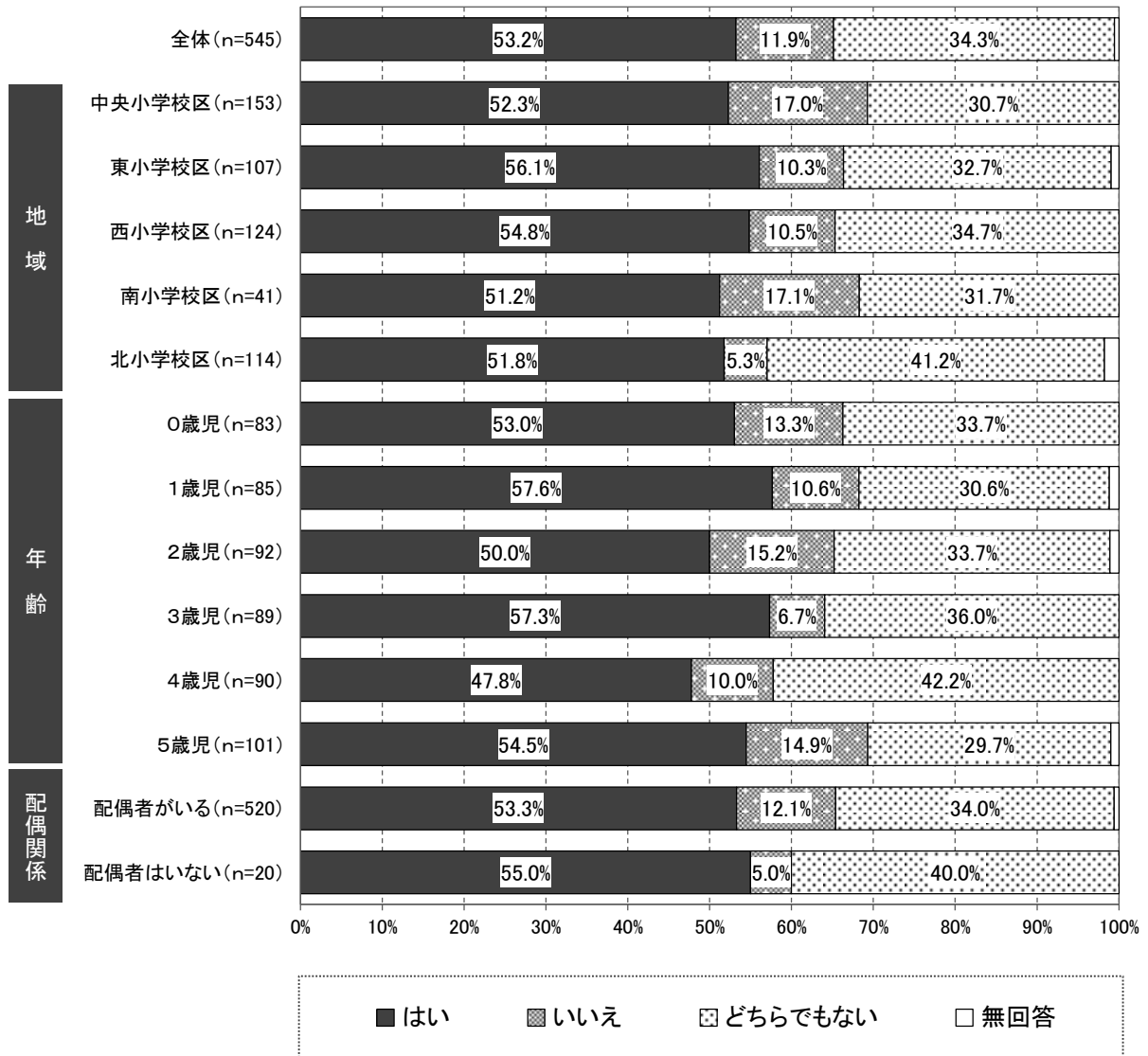
全体では、「はい」が11.4%、「いいえ」が18.2%、「どちらでもない」が69.7%となっています。





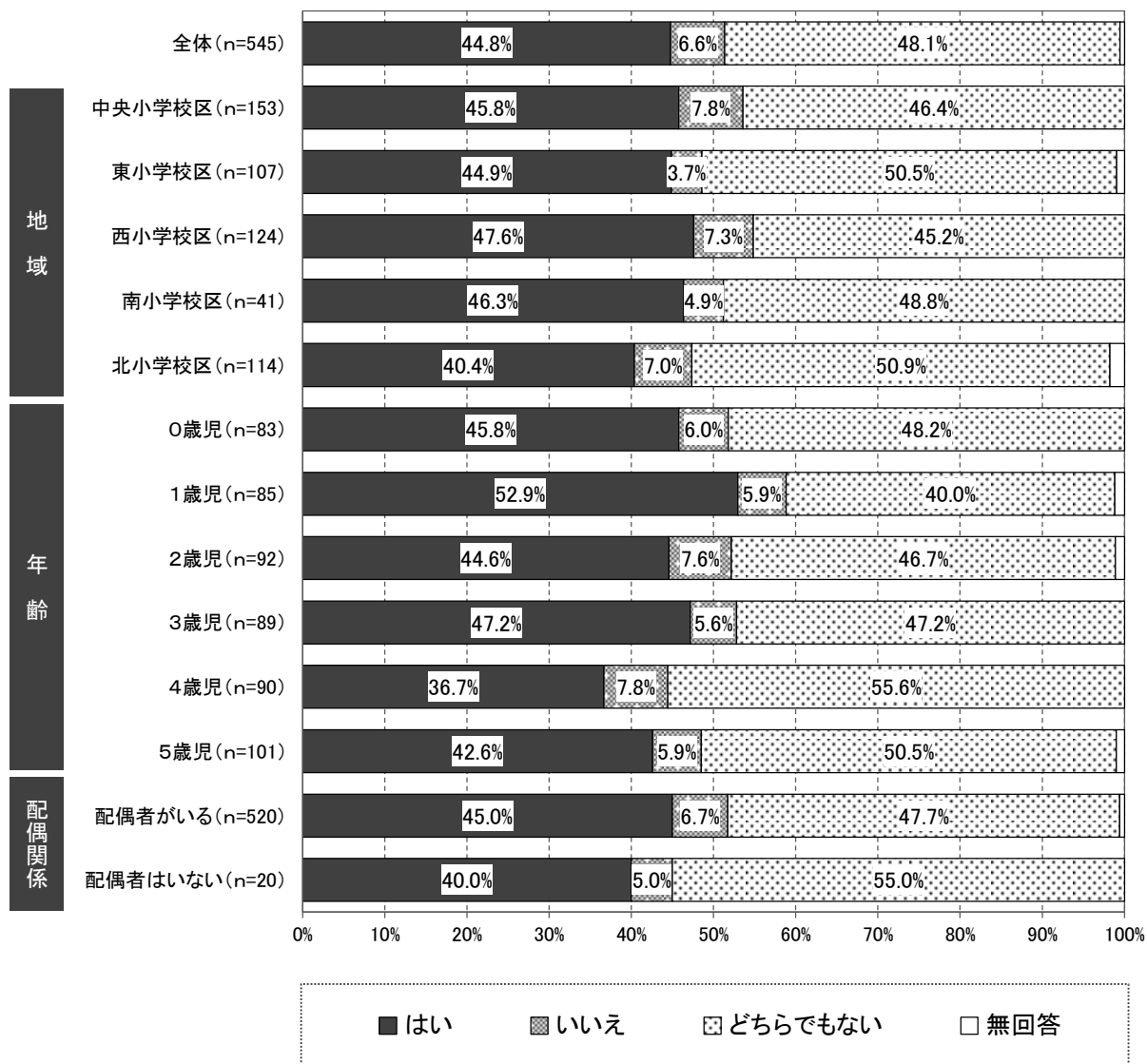
問 35ーク 子育てが地域の人たちに支えられていると感じるか。

全体では、「はい」が53.2%、「いいえ」が11.9%、「どちらでもない」が34.3%となっています。



### 問 35-ケ 子どもの権利が尊重されていると感じるか。

全体では、「はい」が 44.8%、「いいえ」が 6.6%、「どちらでもない」が 48.1%となっています。

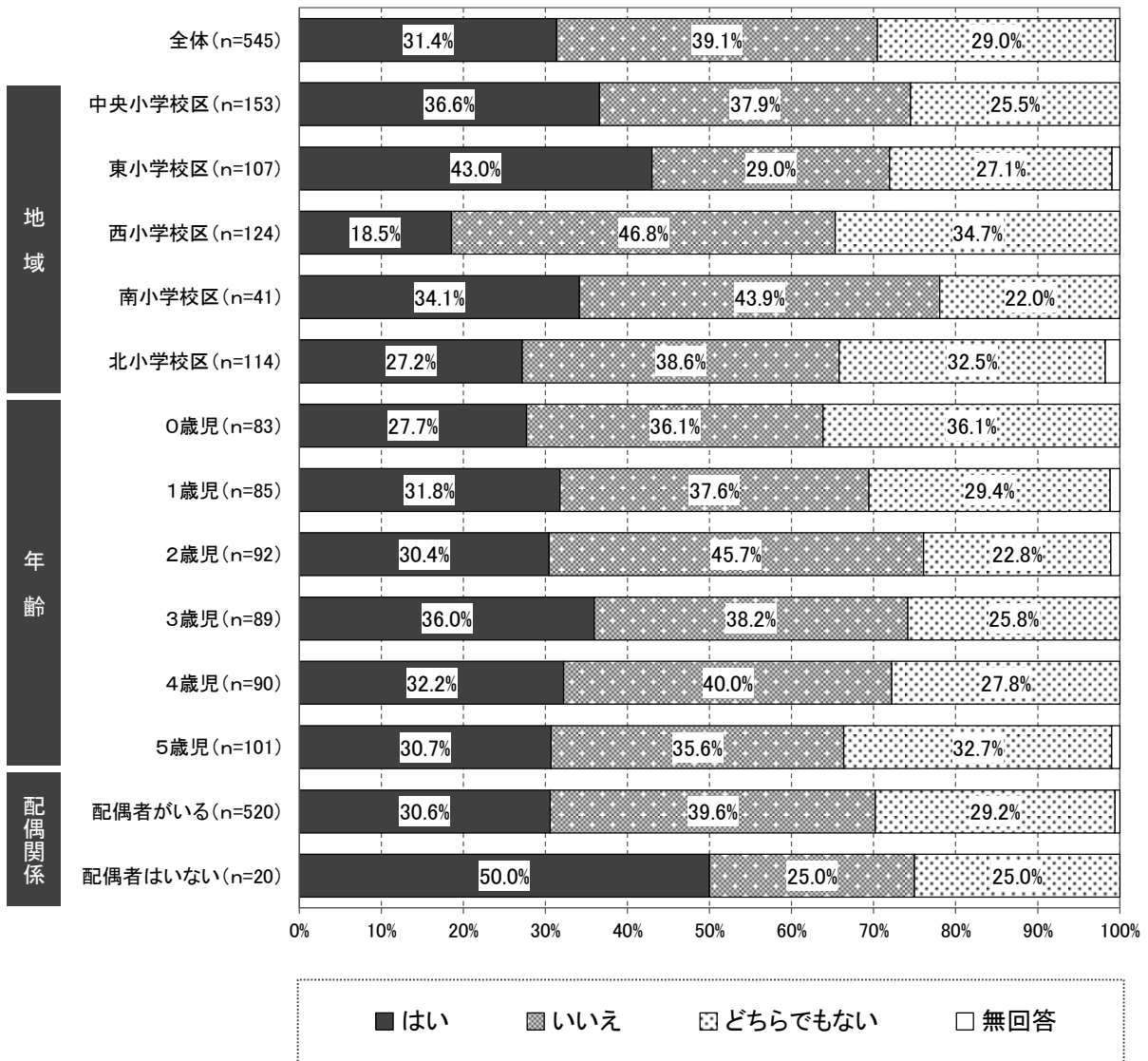


問 35-コ 公園や遊具など遊び場が充実していると思うか。

全体では、「はい」が31.4%、「いいえ」が39.1%、「どちらでもない」が29.0%となっています。

地域で見ると、東小学校区で「はい」の割合が高く、西小学校区で「はい」の割合が低くなっています。

配偶関係で見ると、配偶者はいない（ひとり親）の方が「はい」の割合が高くなっています。

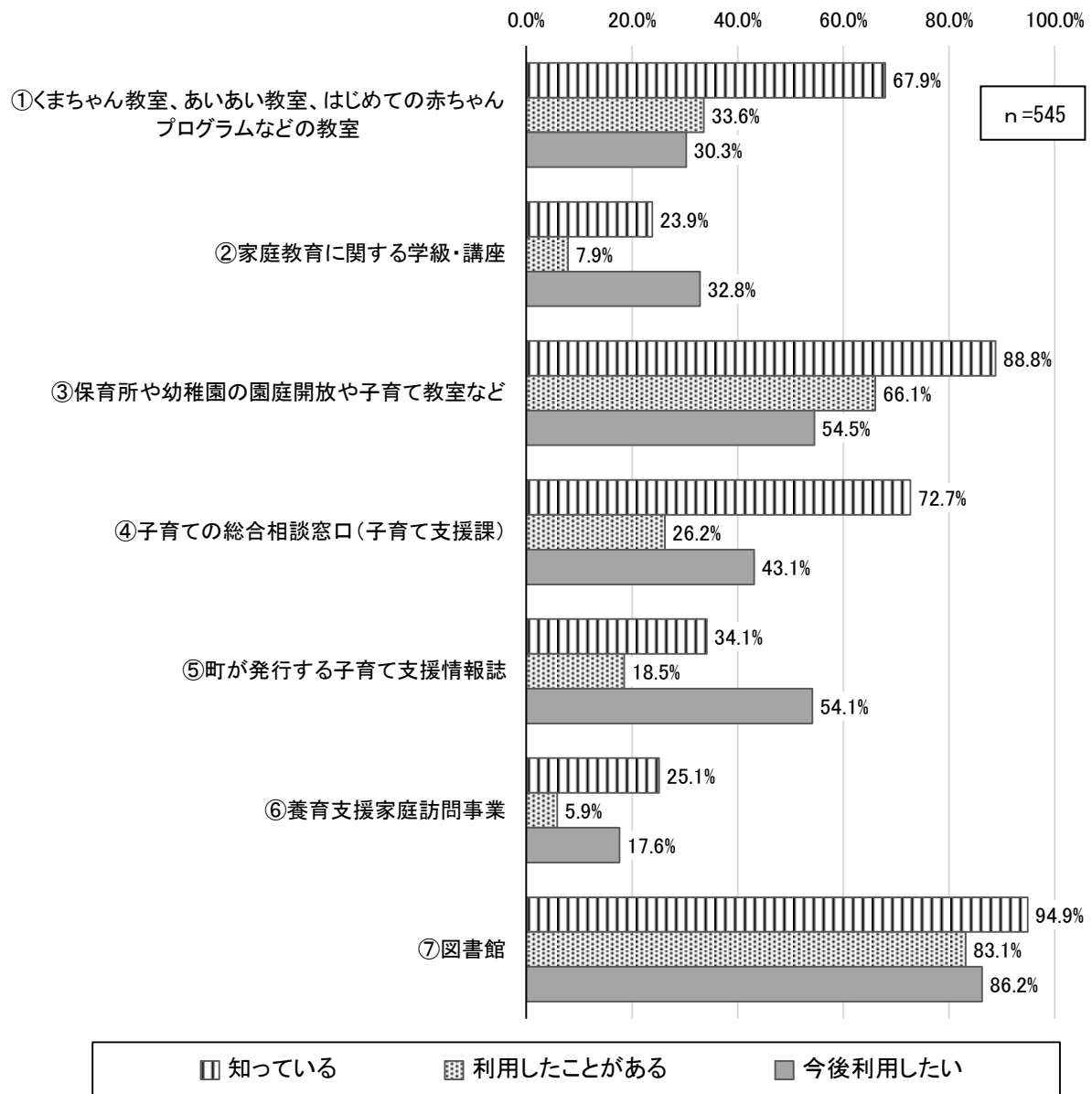


### 問 36 子育て支援サービスの認知度・利用度・今後の利用希望。【MA】

認知度でみると、「図書館」が94.9%と最も高く、次いで、「保育所や幼稚園の園庭開放や子育て教室など」(88.8%)、「子育ての総合相談窓口(子育て支援課)」(72.7%)の順となっています。

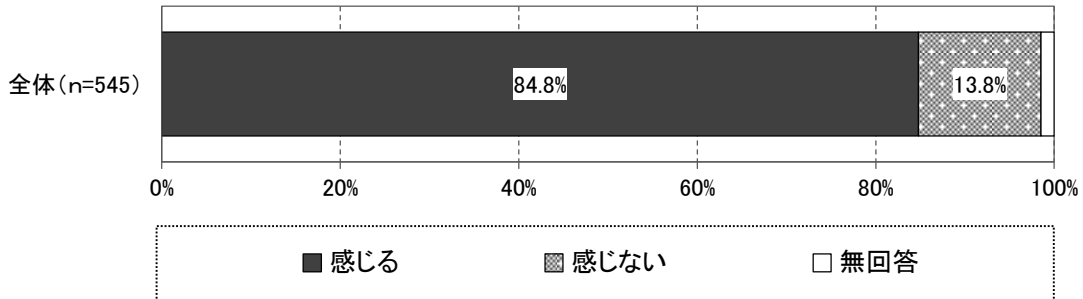
利用度でみると、「図書館」が83.1%と最も高く、次いで、「保育所や幼稚園の園庭開放や子育て教室など」(66.1%)、「くまちゃん教室、あいあい教室、はじめての赤ちゃんプログラムなどの教室」(33.6%)の順となっています。

今後の利用希望でみると、「図書館」が86.2%と最も高く、次いで、「保育所や幼稚園の園庭開放や子育て教室など」(54.5%)、「町が発行する子育て支援情報誌」(54.1%)の順となっています。

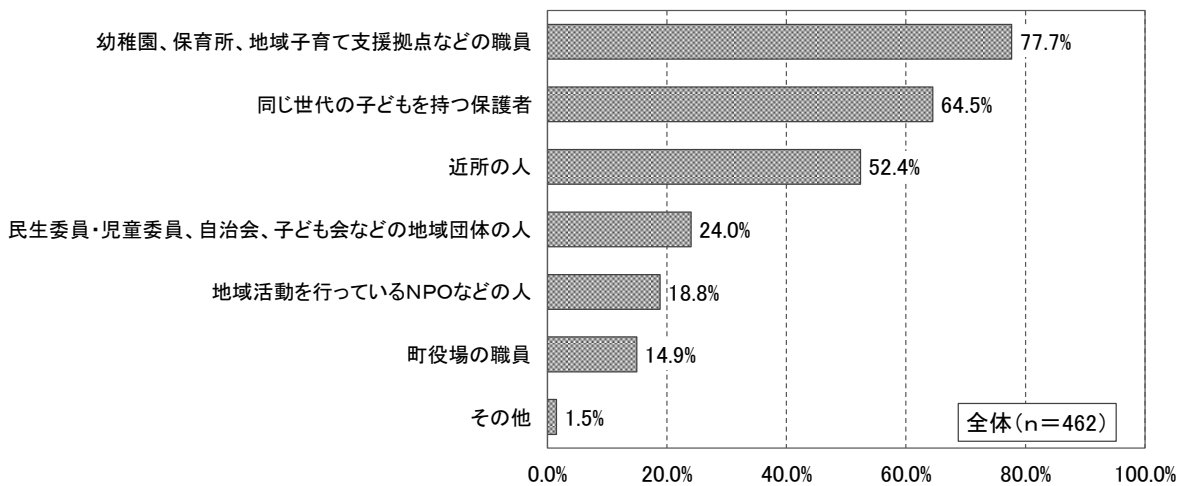


**問 37 自身の子育てが地域の人に支えられていると感じるか。**

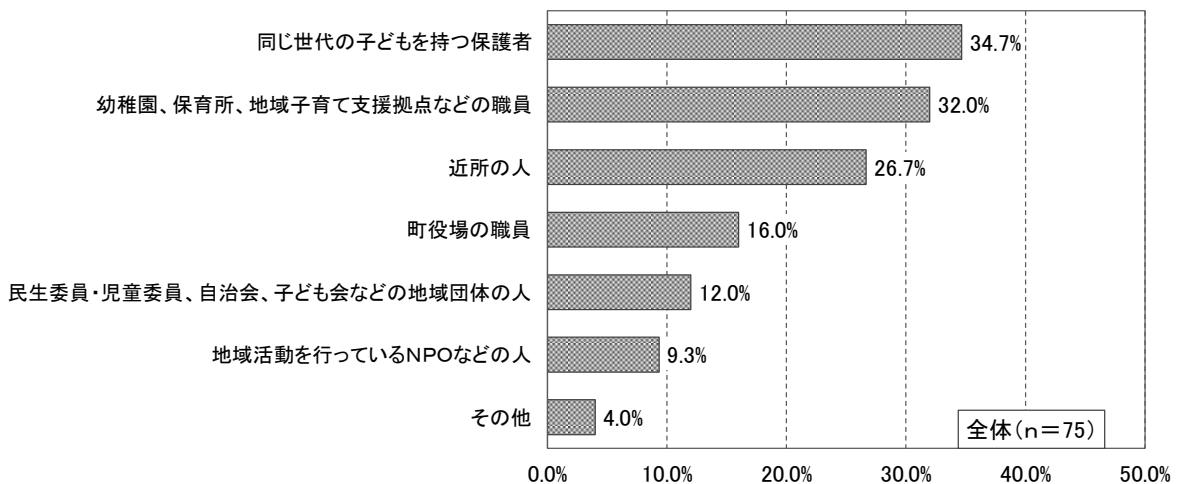
自身の子育てが地域の人に支えられていると感じるかについて、「感じる」は84.8%、「感じない」は13.8%となっています。



《どの方から支えられているか》

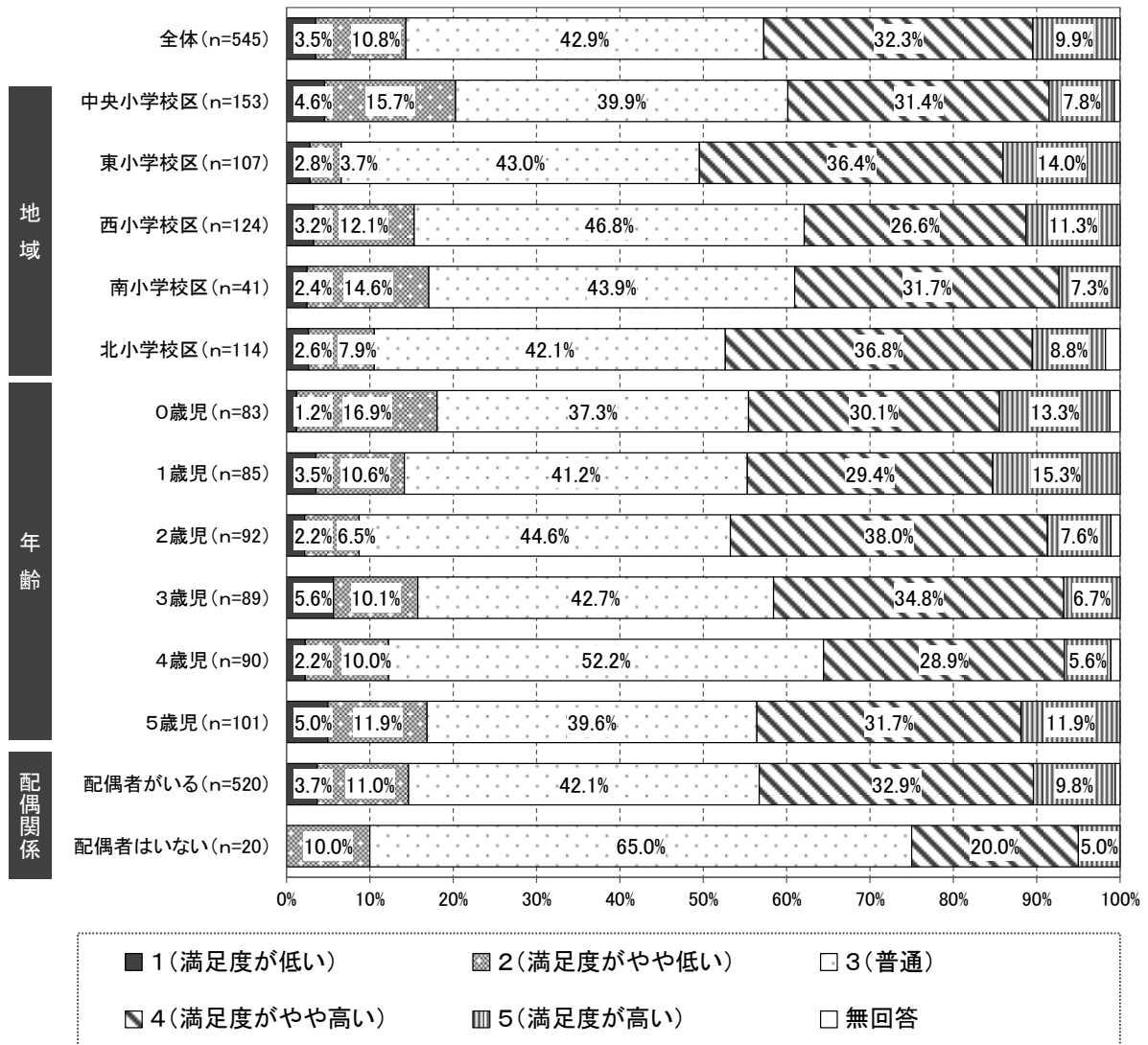


《どの方から支えてほしいか》



### 問 38 本町における子育ての環境や支援への満足度。

全体でみると、「普通」が42.9%と最も高く、次いで、「満足度がやや高い」(32.3%)、「満足度がやや低い」(10.8%)の順となっています。



# 「小学生児童」のニーズ調査について





## Ⅲ 調査概要（小学生児童）

### 1 調査目的

「第2期熊取町子ども・子育て支援計画」（2020～2024 年度）を策定するに当たり、住民の皆様の子育て支援に関する事業の利用状況や今後の利用意向等を把握するため、本調査を実施しました。

### 2 調査対象・方法

#### （1）調査対象

- 調査対象：小学生児童が属する世帯

※平成30年11月30日現在の住民基本台帳をもとに対象児童を持つ世帯を無作為抽出し、ご協力をお願いしました。

#### （2）配布数・有効回収数・回収率

- 配布数：1,002 世帯
- 有効回収数：507 世帯
- 回収率：50.6%

#### （3）調査方法

- 郵送による配布及び回収

#### （4）調査時期

平成31年1月9日～1月24日

#### （5）数値等の基本的な取り扱いについて

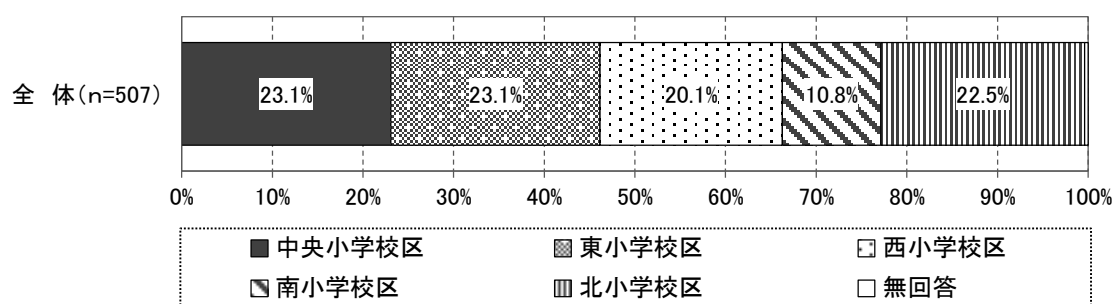
- ・比率は全て百分率（%）で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。したがって、合計が100%を上下する場合があります。
- ・基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100%として算出しています。（回答者総数または該当者数）
- ・質問の終わりに【MA】とある問は、1人の回答者が2つ以上の回答を出してもよい問であるため、各回答の合計比率は100%を超える場合があります。
- ・文中、グラフ中の数値や選択肢の文言は、一部省略・簡略化してあります。また、割合が0%であった箇所や無回答の数値は、一部を除いて基本的に省略しています。
- ・質問の選択肢は、基本的に「     」で表していますが、選択肢を2つ合わせて示す場合は“     ”で表してあります。
- ・時間などの数量データは、「～以上～未満」で集計してグラフを作成しています。

## IV 調査結果（小学生児童）

### 1. お住まいの地域について

#### 問1 お住まいの地域はどこか。

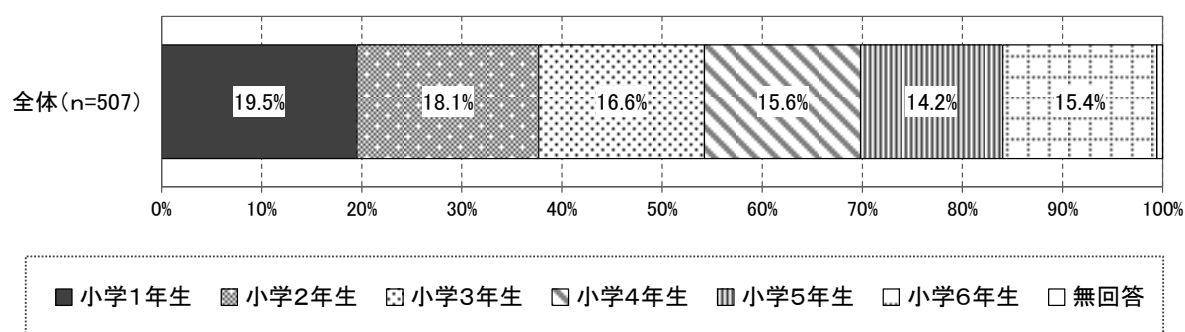
「中央小学校区」と「東小学校区」が23.1%と同率で最も高く、次いで、「北小学校区」(22.5%)の順となっています。



### 2. お子さんご家族の状況について

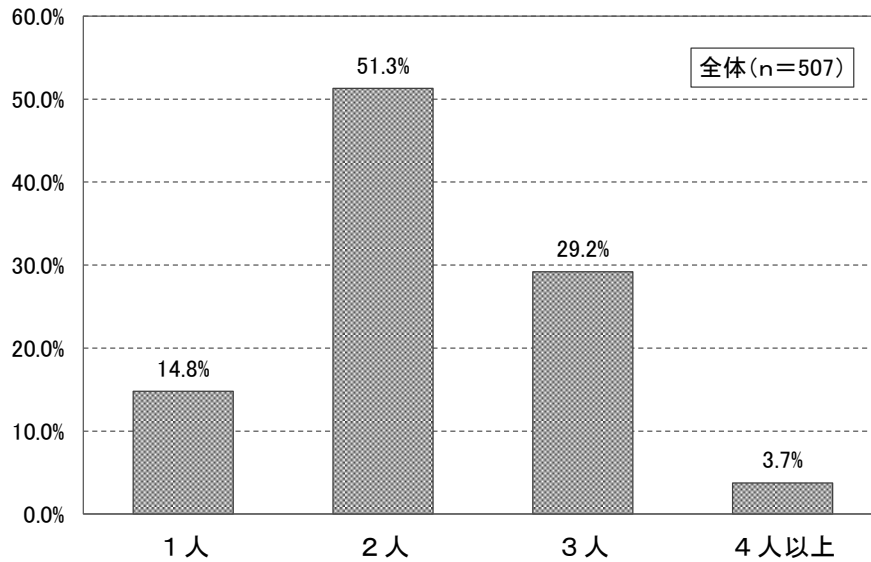
#### 問2 お子さんの年齢区分。

「小学1年生」が19.5%と最も高く、次いで、「小学2年生」(18.1%)、「小学3年生」(16.6%)の順となっています。

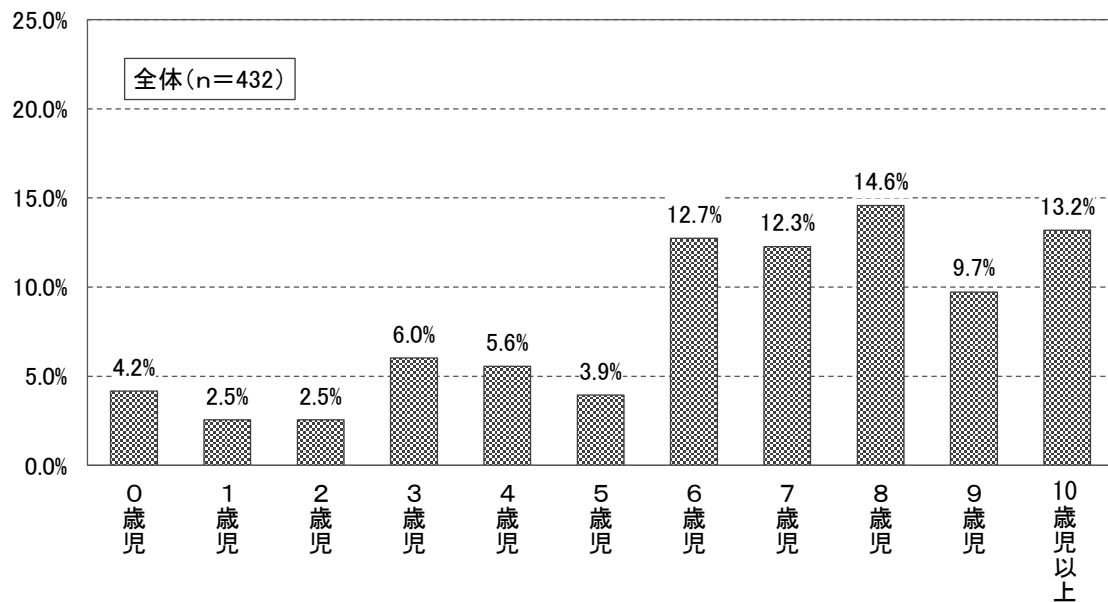


### 問3 お子さんは何人いるか。

「2人」が51.3%と最も高く、次いで、「3人」(29.2%)、「1人」(14.8%)の順となっています。

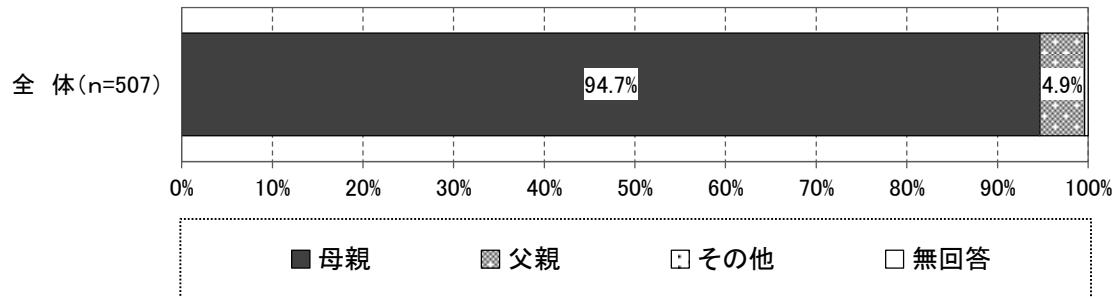


### 《末子の年齢》



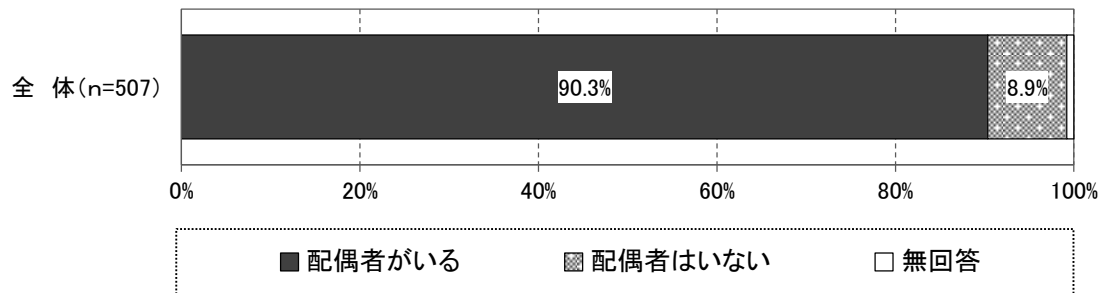
**問4 この調査票にご回答いただく方はどなたか。**

「母親」が94.7%、「父親」が4.9%となっています。



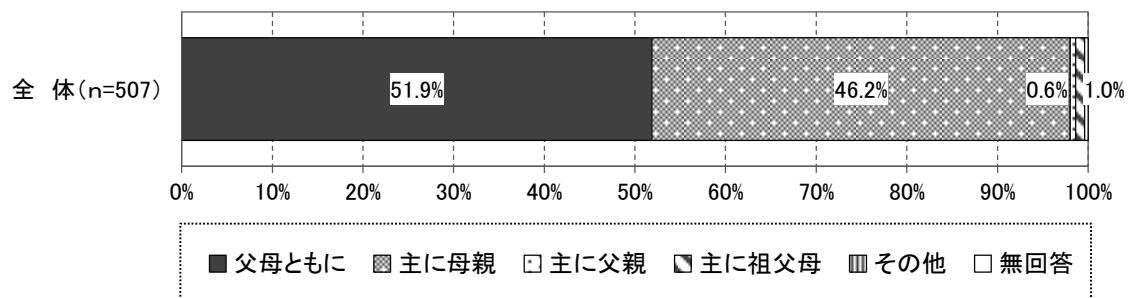
**問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係。**

「配偶者がいる」が90.3%、「配偶者がいない」が8.9%となっています。



**問6 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたか。**

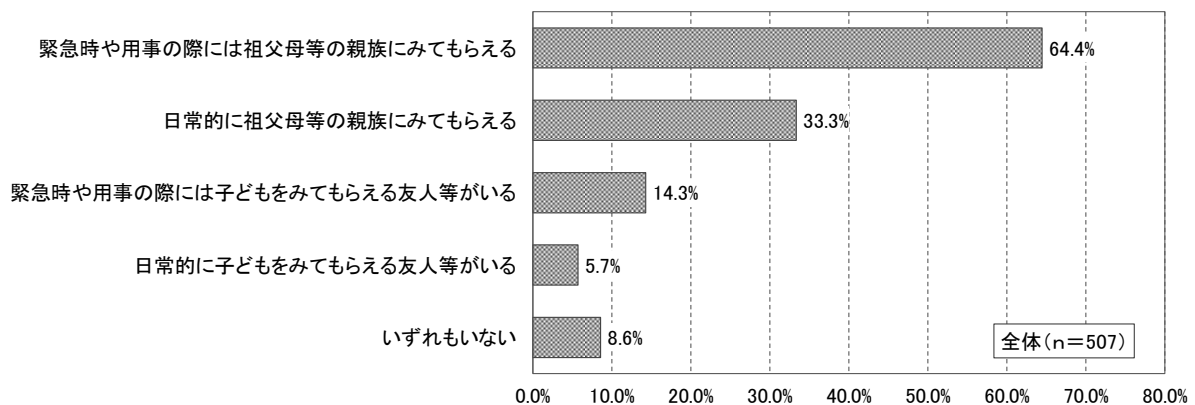
「父母ともに」が51.9%と最も高く、次いで、「主に母親」（46.2%）の順となっています。



### 3. 子どもの育ちをめぐる環境について

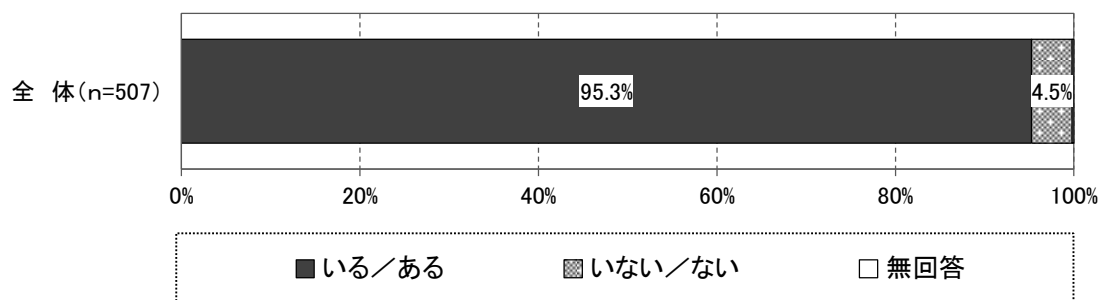
#### 問7 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人がいるか。【MA】

「緊急時や用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が64.4%と最も高く、次いで、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」（33.3%）、「緊急時や用事の際には子どもをみてもらえる友人等がいる」（14.3%）の順となっています。



#### 問8 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいるか。また、相談できる場所はあるか。

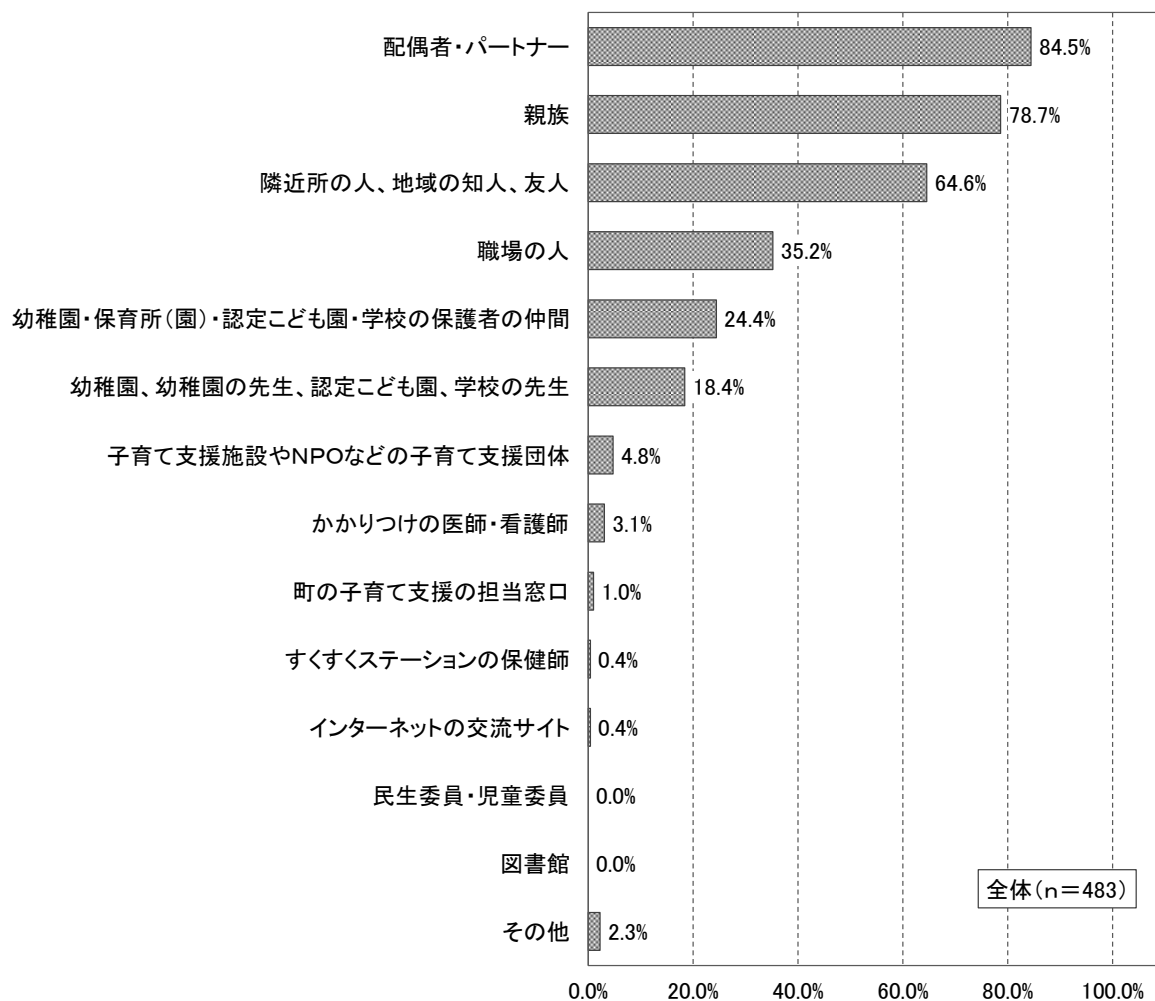
「いる／ある」が95.3%、「いない／ない」が4.5%となっています。



◆ 問8で「1. いる／ある」と回答した方。

問8-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）か。【MA】

「配偶者・パートナー」が84.5%と最も高く、次いで、「親族」（78.7%）、「隣近所の人、地域の知人、友人」（64.6%）の順となっています。

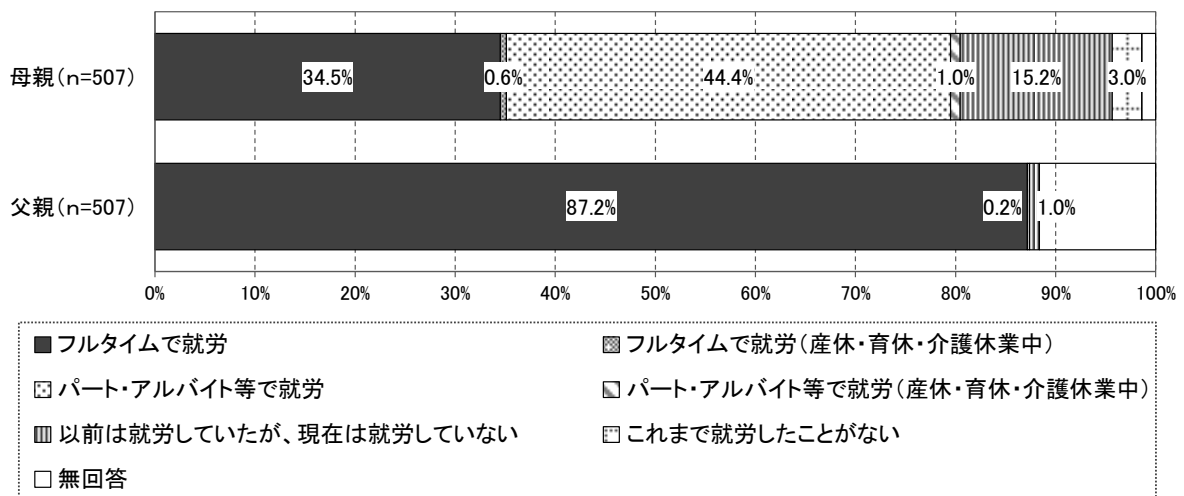


## 4. お子さんの保護者の就労状況について

### 問 9 及び問 10 お子さんの母親・父親の現在の就労状況。

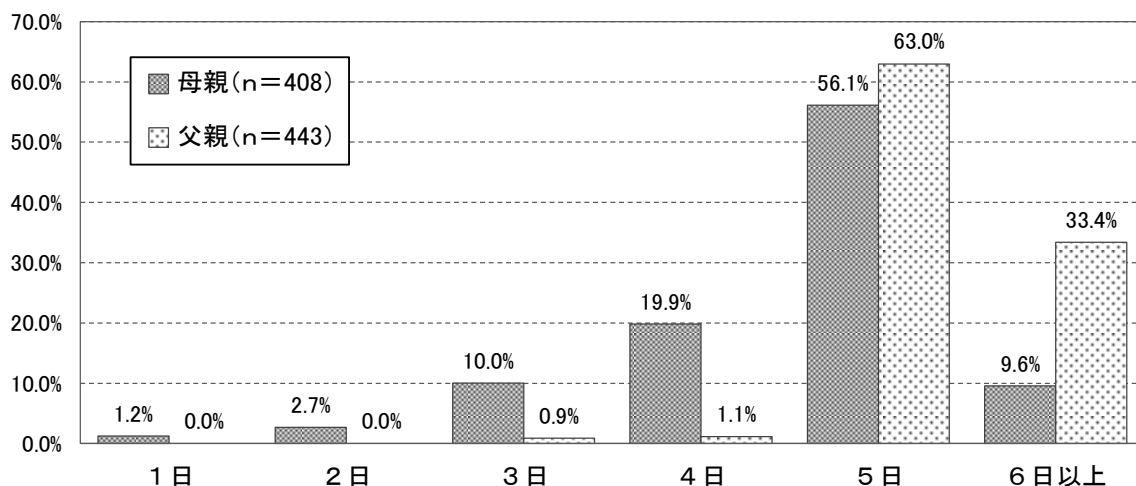
母親でみると、「パート・アルバイト等で就労」が44.4%と最も高く、次いで、「フルタイムで就労」(34.5%)、「以前は就労していたが、現在は就労していない」(15.2%)の順となっています。

父親でみると、「フルタイムで就労」が87.2%と最も高く、次いで、「以前は就労していたが、現在は就労していない」(1.0%)、「パート・アルバイト等で就労」(0.2%)の順となっています。



### 問 9-1 及び問 10-1 就労している方の1週当たりの就労日数。

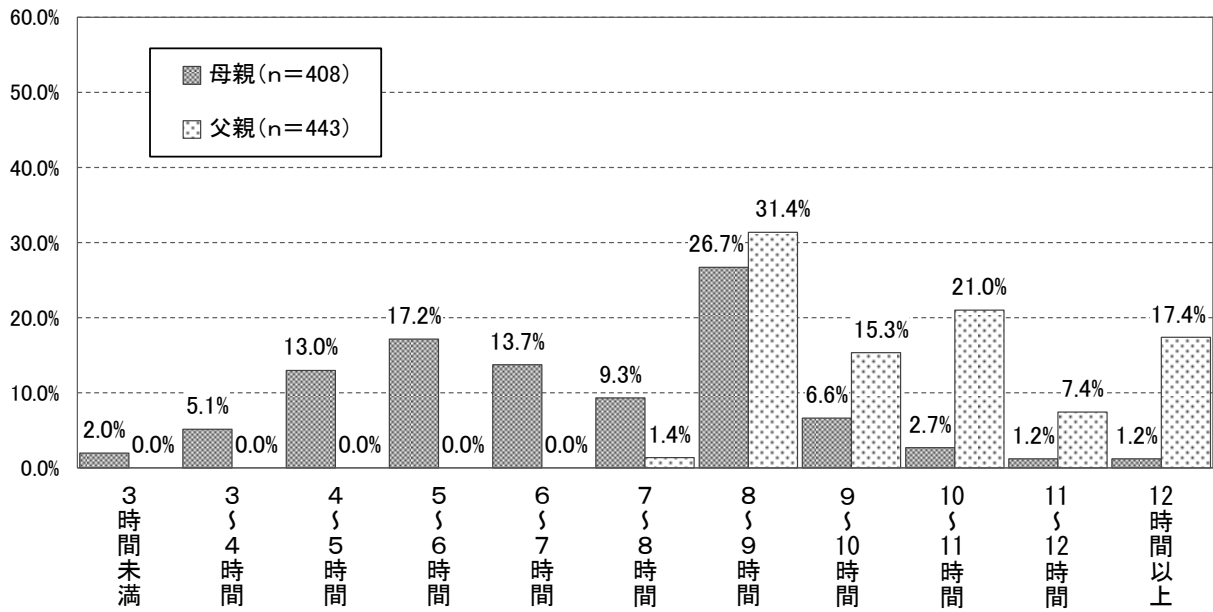
母親・父親ともに「5日」の割合が最も高くなっています。



**問 9-1 及び問 10-1 就労している方の 1 日当たりの就労時間(残業時間を含む)。**

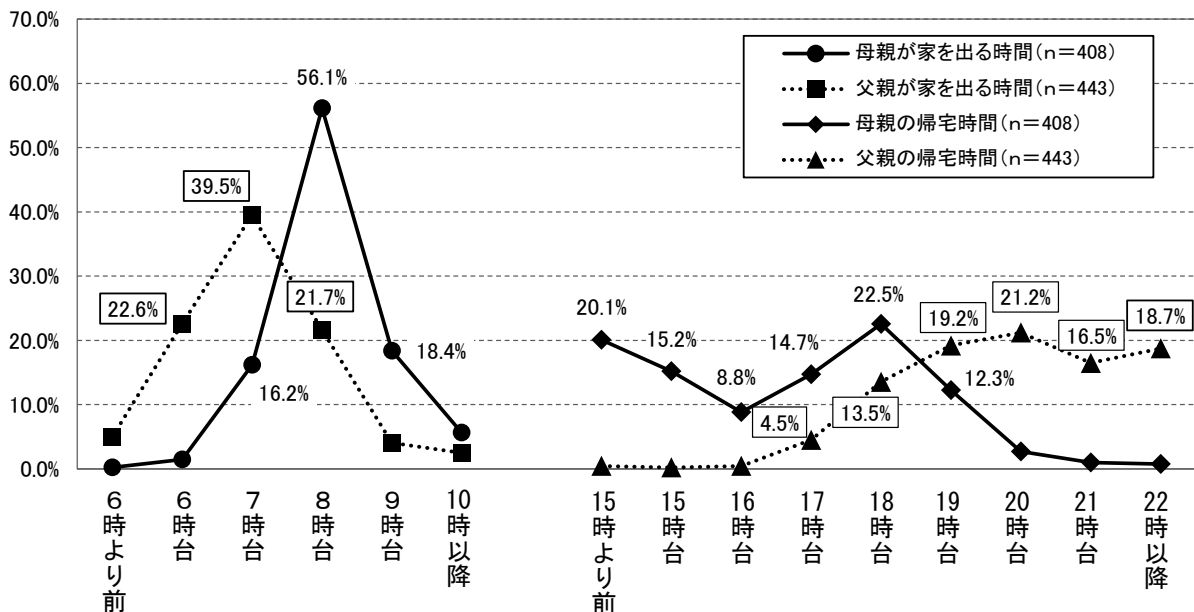
母親でみると、「8～9時間」が26.7%と最も高く、次いで、「5～6時間」(17.2%)、「6～7時間」(13.7%)の順となっています。

父親でみると、「8～9時間」が31.4%と最も高く、次いで、「10～11時間」(21.0%)、「12時間以上」(17.4%)の順となっています。



**問 9-1 及び問 10-1 就労している方の家を出る時刻と帰宅時刻。**

母親でみると、家を出る時刻は「8時台」、帰宅時刻は「18時台」が最も高く、父親では、家を出る時刻は「7時台」、帰宅時刻は「20時台」が最も高くなっています。

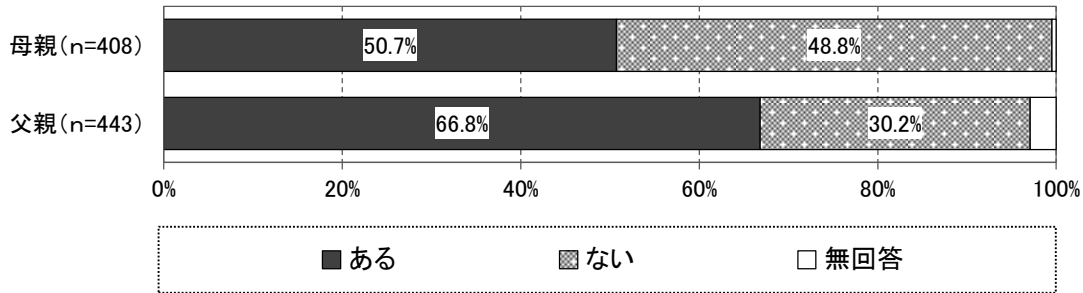




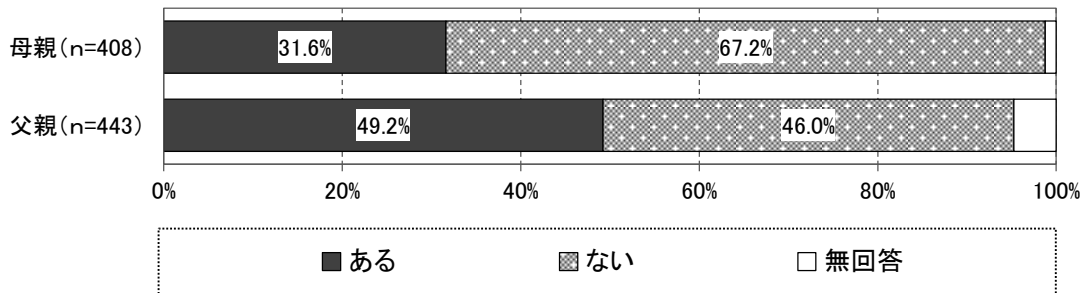
### 問 9-1 及び問 10-1 就労している方の土曜日、日曜日・祝日の勤務。

土曜日の勤務では、母親は 50.7%、父親は 66.8%の方が「ある」と答えています。  
日曜日・祝日の勤務では、母親は 31.6%、父親は 49.2%の方が「ある」と答えています。

《土曜日の勤務》



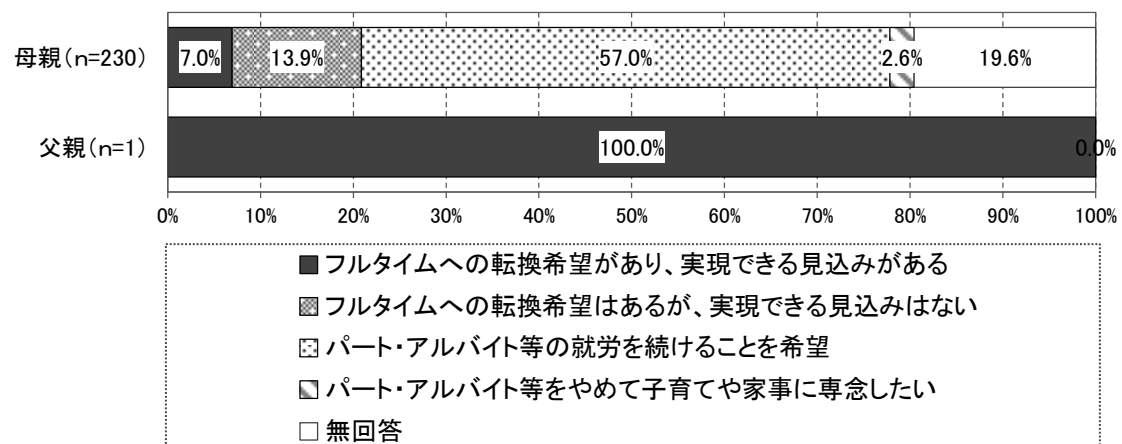
《日曜日・祝日の勤務》



### 問 11 パート・アルバイト等で就労している方のフルタイムへの転換希望。

母親でみると、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 57.0%と最も高く、次いで、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」(13.9%)、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」(7.0%)の順となっています。

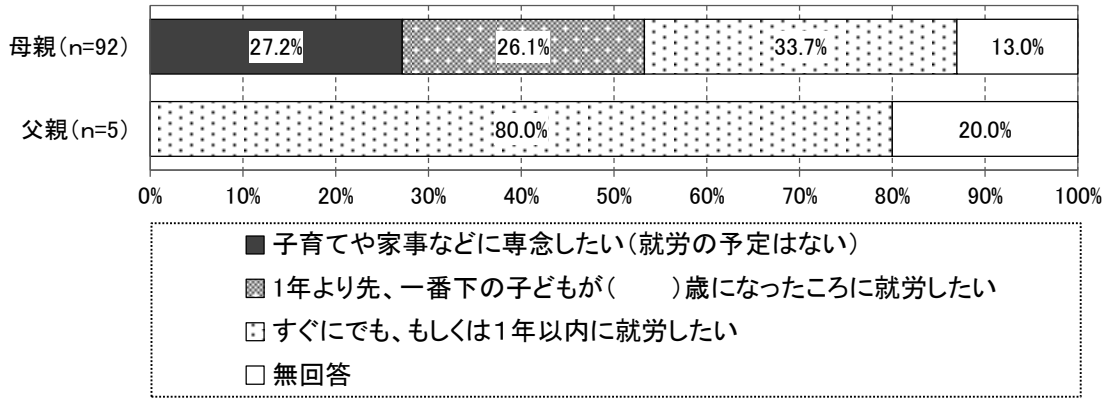
父親は該当者が少ないため、参考としておきます。



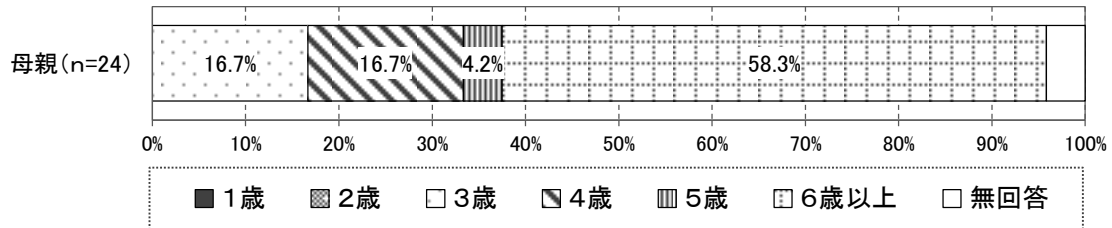
**問 12 就労していない、または、就労したことがない方の就労希望。**

母親でみると、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が33.7%と最も高く、次いで、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」（27.2%）、「1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい」（26.1%）となっています。

父親は該当者が少ないため、参考としておきます。



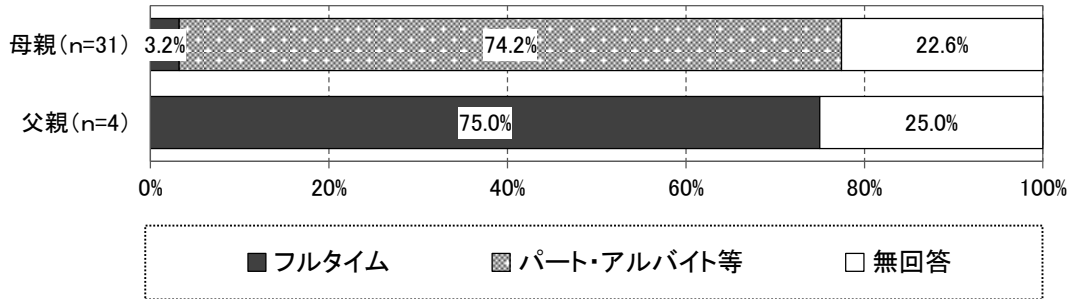
**《一番下の子どもが何歳になったところに就労したいか》**



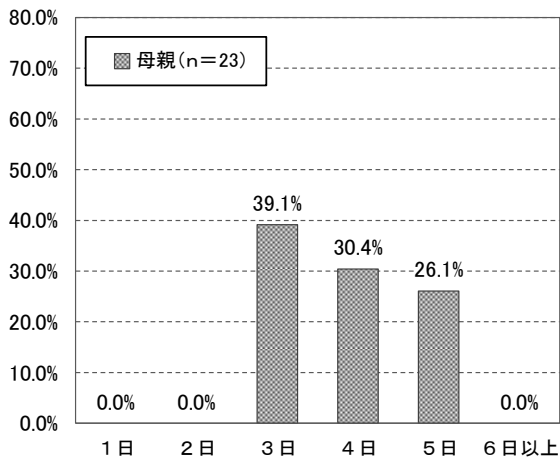
※「一番下の子どもが何歳になったところに就労したいか」について、父親は該当者がおられませんでした。

問12 「3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選んだ方の希望する就労形態。

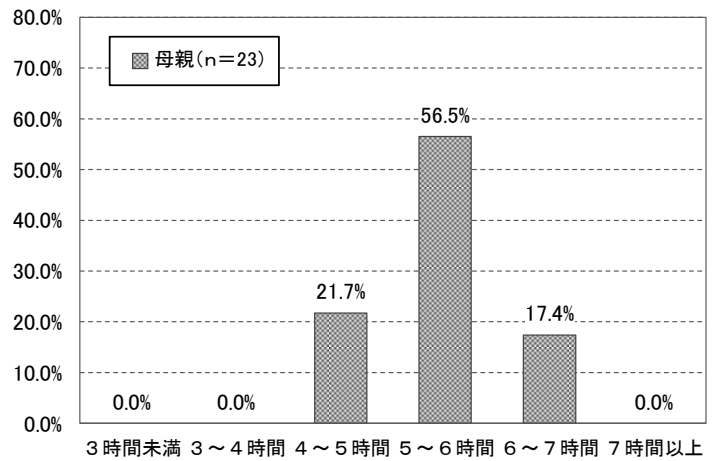
母親でみると、「フルタイム」が3.2%、「パート・アルバイト等」が74.2%となっています。父親は該当者が少ないため、参考としておきます。



《希望する就労形態(週当たり日数)》



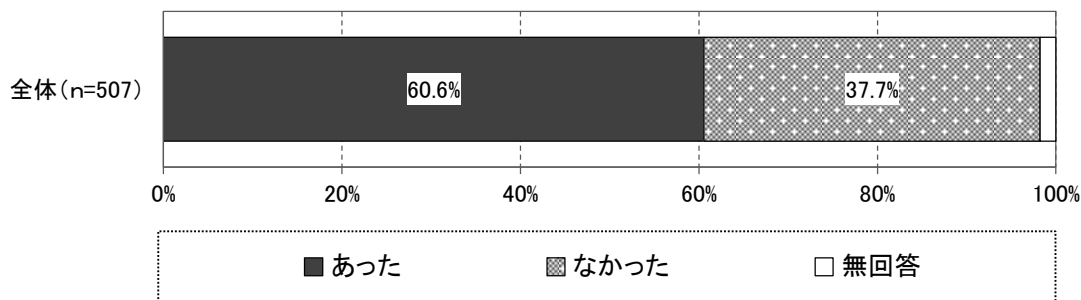
《希望する就労形態(1日当たりの時間)》



## 5. お子さんの病気の際の対応について

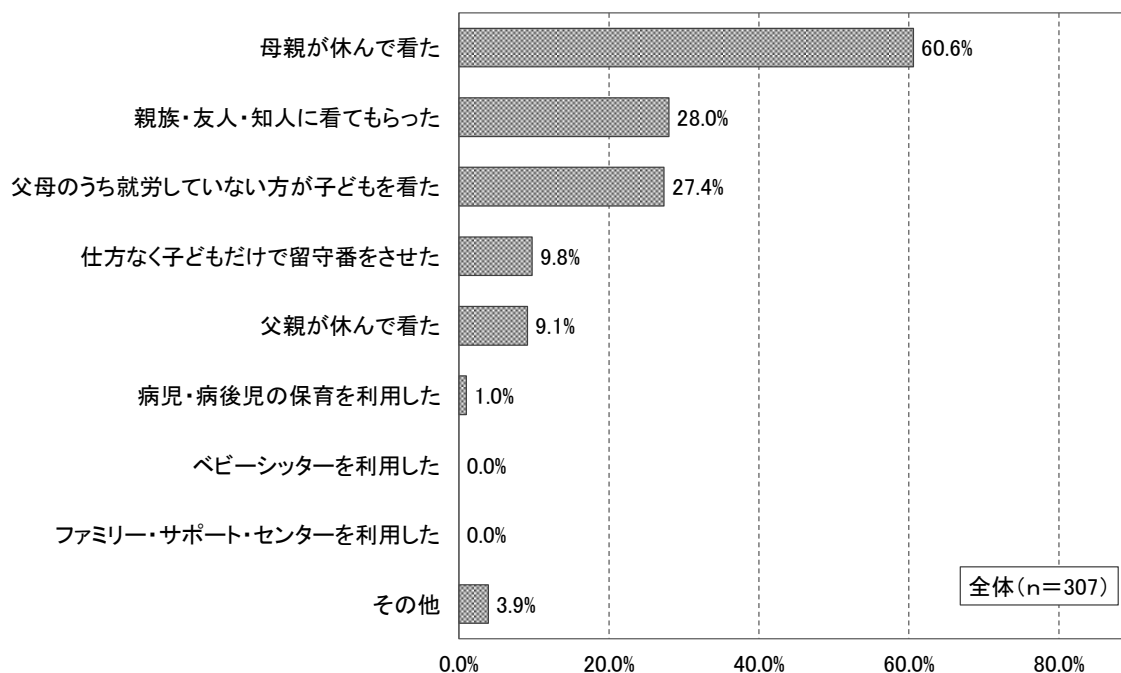
問 13 この1年間に、お子さんが病気やけがで通常の事業が利用できなかったことがあったか。

「あった」が60.6%、「なかった」が37.7%となっています。



問 13-1 お子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法はどれか。【MA】

「母親が休んで見た」が60.6%と最も高く、次いで、「親族・知人・友人に看てもらった」(28.0%)、「父母のうち就労していない方が子どもを見た」(27.4%)の順となっています。



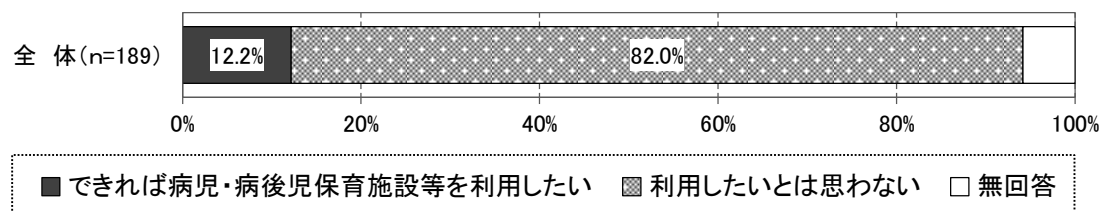
問 13-1 お子さんが病気やけがで教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に対処した日数。

	全体 (n=)	1日	2日	3日	4日	5日	6~9 日	10日以 上	無回答
母親が休んで見た	186	66 35.5%	44 23.7%	29 15.6%	8 4.3%	15 8.1%	4 2.2%	12 6.5%	8 4.3%
親族・知人・友人が見た	86	31 36.0%	30 34.9%	13 15.1%	2 2.3%	5 5.8%	1 1.2%	1 1.2%	3 3.5%
父母のうち就労していない方が子どもを見た	84	27 32.1%	8 9.5%	14 16.7%	2 2.4%	10 11.9%	8 9.5%	5 6.0%	10 11.9%
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	30	13 43.3%	7 23.3%	5 16.7%	0 0.0%	3 10.0%	1 3.3%	0 0.0%	1 3.3%
父親が休んで見た	28	10 35.7%	4 14.3%	7 25.0%	1 3.6%	1 3.6%	1 3.6%	0 0.0%	4 14.3%
病児・病後児の保育を利用した	3	0 0.0%	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
ベビーシッターを利用した	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
ファミリー・サポート・センターを利用した	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	12	4 33.3%	2 16.7%	5 41.7%	0 0.0%	1 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

◆ 問 13-1 で「1.」または「2.」（父親または母親が休んで見た）に○をつけた方。

問 13-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思ったか。

「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が 12.2%、「利用したいとは思わない」が 82.0%となっています。

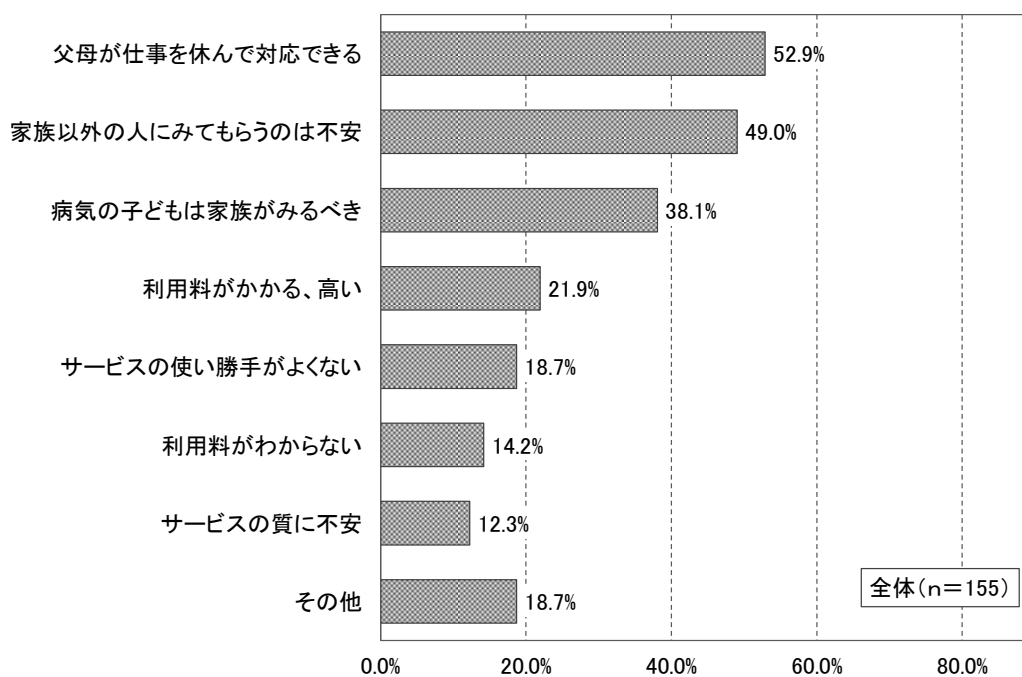


	全体 (n=)	1日	2日	3日	4日	5日	6~9 日	10日以 上	無回答
病児・病後児保育施設等を利用したい	23	5 21.7%	4 17.4%	0 0.0%	1 4.3%	1 4.3%	0 0.0%	1 4.3%	11 47.8%

◆ 問 13-2 で「2. 利用したいとは思わない」と回答した方。

問 13-3 利用したいとは思わない理由。【MA】

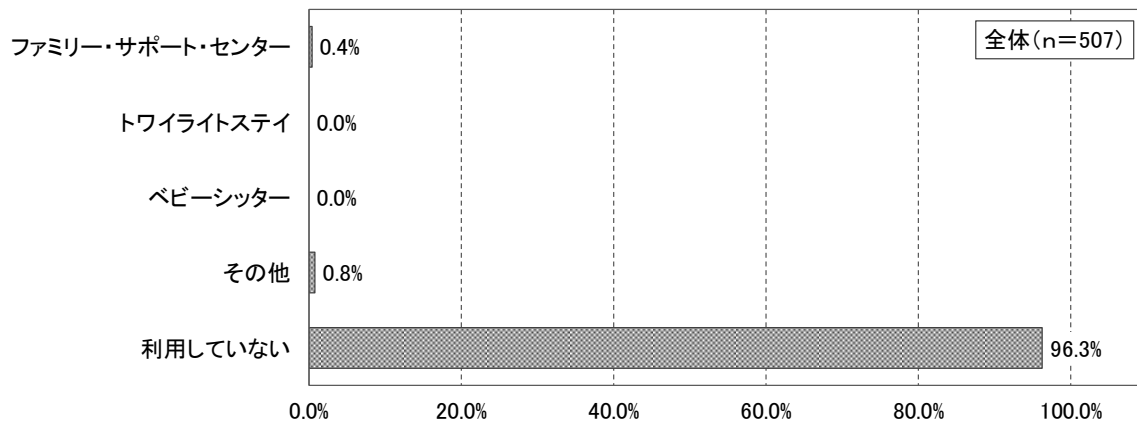
「父母が仕事を休んで対応できる」が52.9%と最も高く、次いで、「家族以外の人にみてもらうのは不安」(49.0%)、「病気の子どもは家族がみるべき」(38.1%)の順となっています。



## 6. お子さんの一時預かり等の利用について

問 14 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等を理由として、子どもを預かるサービスを不定期的に利用したか。【MA】

「利用していない」がほとんどであり、利用は「ファミリー・サポート・センター」と「その他」のみとなっています。

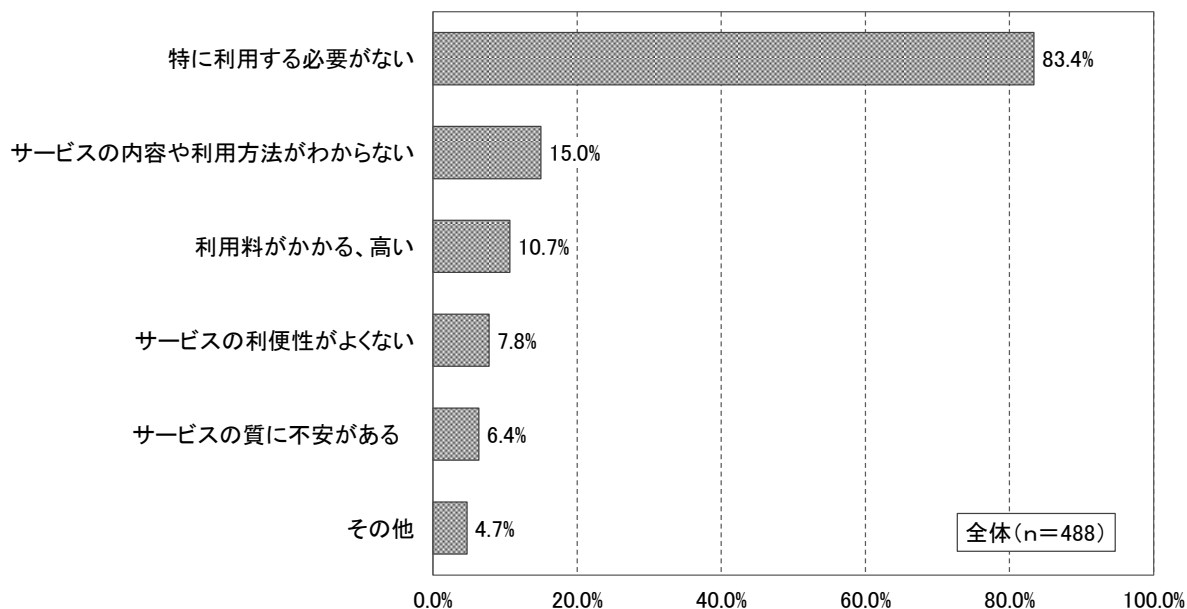


	全体 (n=)	1日	2日	3日	4日	5日	6~9 日	10日以 上	無回答
ファミリー・サポート・センター	2	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%
トワイライトステイ	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
ベビーシッター	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	4	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 75.0%	1 25.0%

◆ 問 14 で、「5. 利用していない」に○をつけた方。

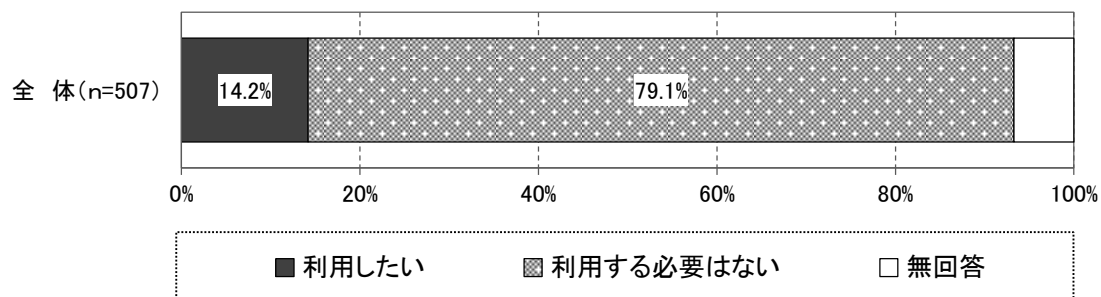
問 14-1 現在利用していない理由。【MA】

「特に利用する必要がない」が83.4%と最も高く、次いで、「サービスの内容や利用方法がわからない」(15.0%)、「利用料がかかる、高い」(10.7%)の順となっています。



問 15 私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、問 14 のようなサービスを利用したいか。

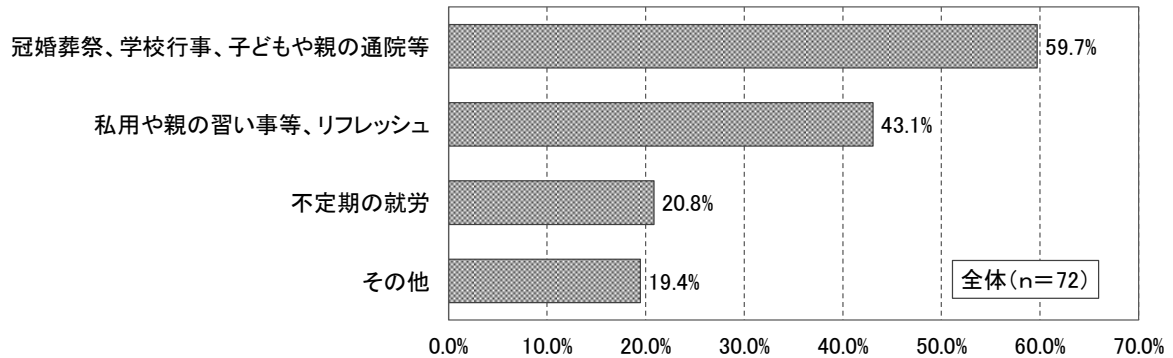
「利用したい」が14.2%、「利用する必要はない」が79.1%となっています。





### 問 15 問 14 のような事業を利用したい理由とその日数（内訳）。【MA】

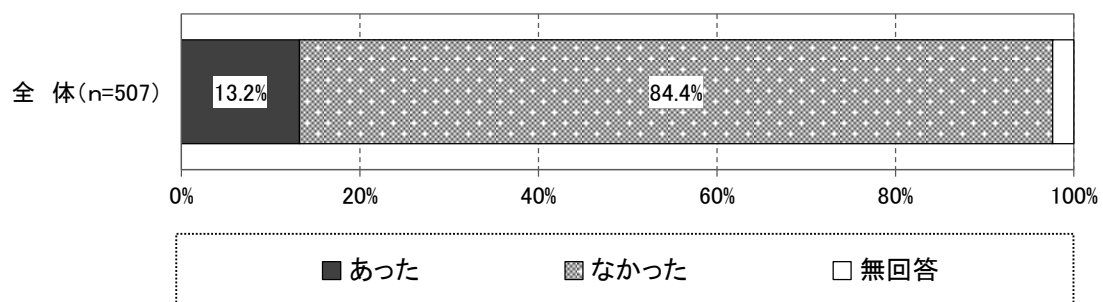
全体でみると、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」が 59.7%と最も高く、次いで、「私用や親の習い事等、リフレッシュ」（43.1%）、「不定期の就労」（20.8%）の順となっています。



	全体 (n=)	1日	2日	3日	4日	5日	6~9 日	10日以 上	無回答
冠婚葬祭、学校行事、 子どもや親の通院等	43	3 7.0%	6 14.0%	12 27.9%	0 0.0%	6 14.0%	2 4.7%	11 25.6%	3 7.0%
私用や親の習い事等、 リフレッシュ	31	2 6.5%	2 6.5%	1 3.2%	0 0.0%	7 22.6%	3 9.7%	13 41.9%	3 9.7%
不定期の就労	15	0 0.0%	3 20.0%	1 6.7%	0 0.0%	3 20.0%	0 0.0%	4 26.7%	4 26.7%
その他	14	1 7.1%	0 0.0%	3 21.4%	0 0.0%	0 0.0%	3 21.4%	3 21.4%	4 28.6%

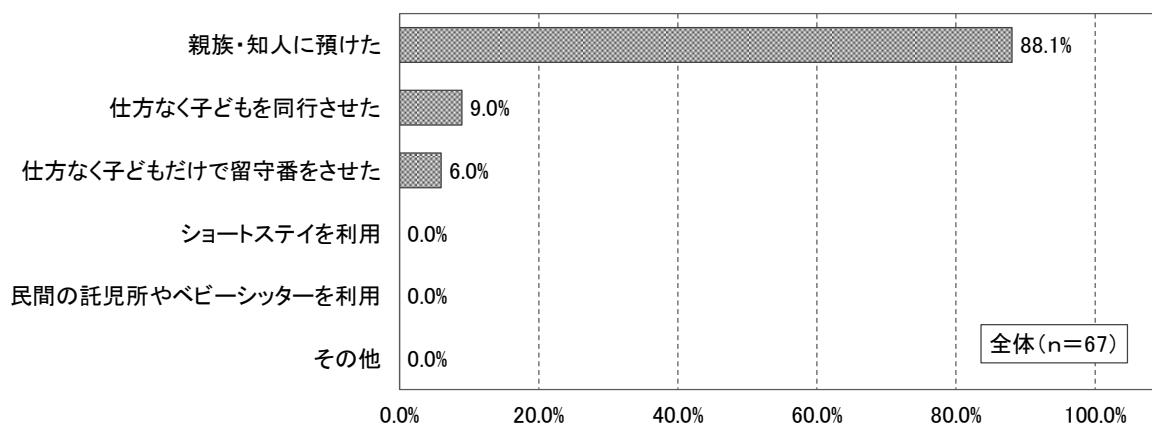
### 問 16 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊まりがけでみてもらったことがあったか。

「あった」が 13.2%、「なかった」が 84.4%となっています。



**問 16 この1年間の対処方法とその泊数（内訳）。【MA】**

全体で見ると、「親族・知人に預けた」が88.1%と最も高く、次いで、「仕方なく子どもを同行させた」(9.0%)、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」(6.0%)の順となっています。



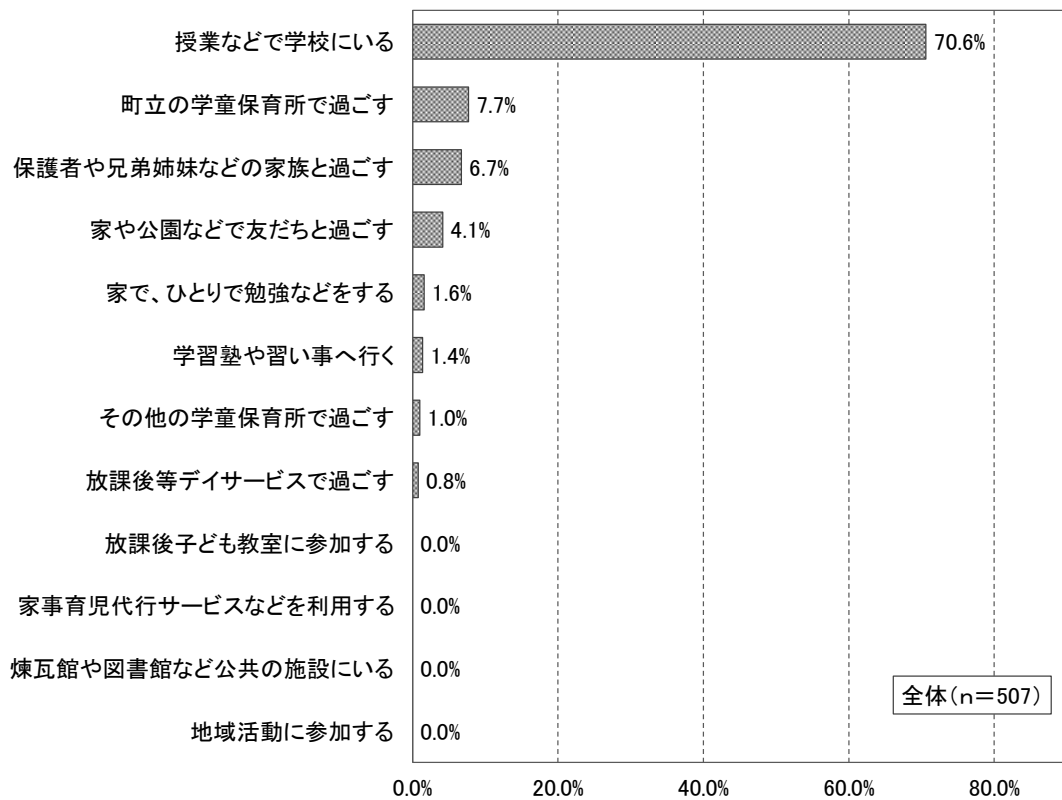
	全体 (n=)	1泊	2泊	3泊	4泊	5泊	6~9 泊	10泊以 上	無回答
親族・知人に預けた	59	21 35.6%	10 16.9%	6 10.2%	2 3.4%	7 11.9%	4 6.8%	7 11.9%	2 3.4%
仕方なく子どもを同行 させた	6	2 33.3%	1 16.7%	2 33.3%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
仕方なく子どもだけで 留守番をさせた	4	3 75.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
ショートステイを利用	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
民間の託児所やベ ビーシッターを利用	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

## 7. お子さんの放課後の過ごし方について

問 17 お子さんはどうのような場所で過ごしているか。

ア. 平日 14～16 時

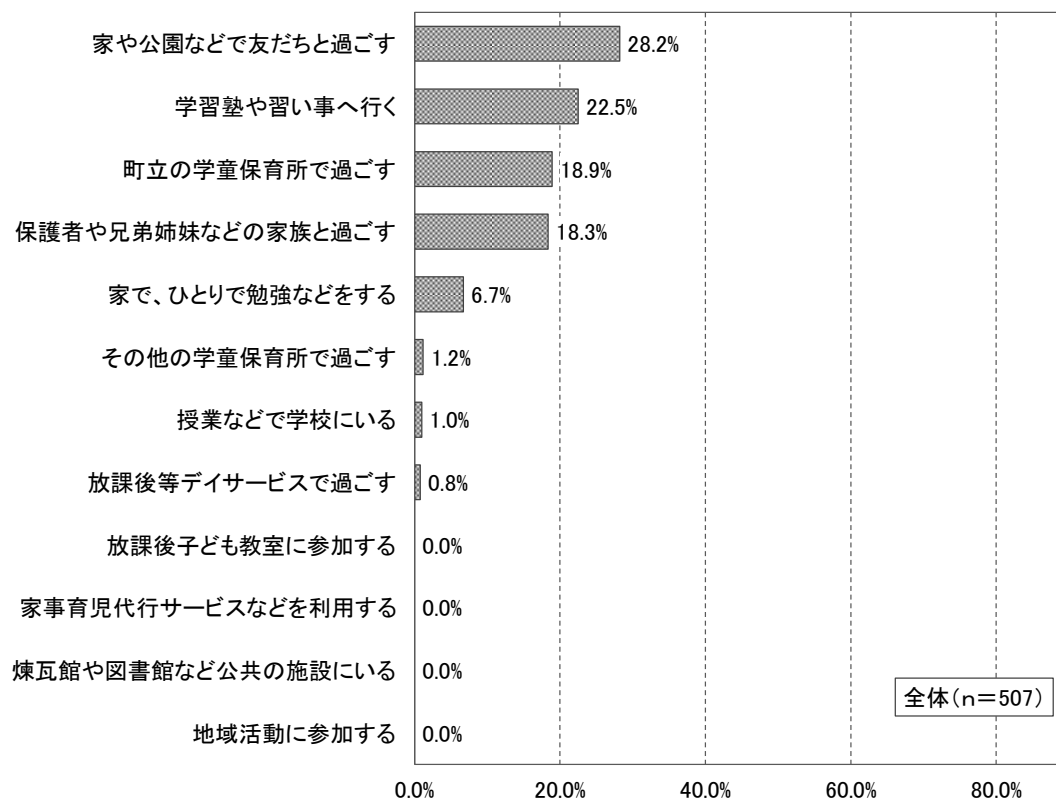
「授業などで学校にいる」が 70.6%と最も高く、次いで、「町立の学童保育所で過ごす」(7.7%)、「保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす」(6.7%) の順となっています。



## 問 17 お子さんはどのような場所で過ごしているか。

### イ. 平日 16～18 時

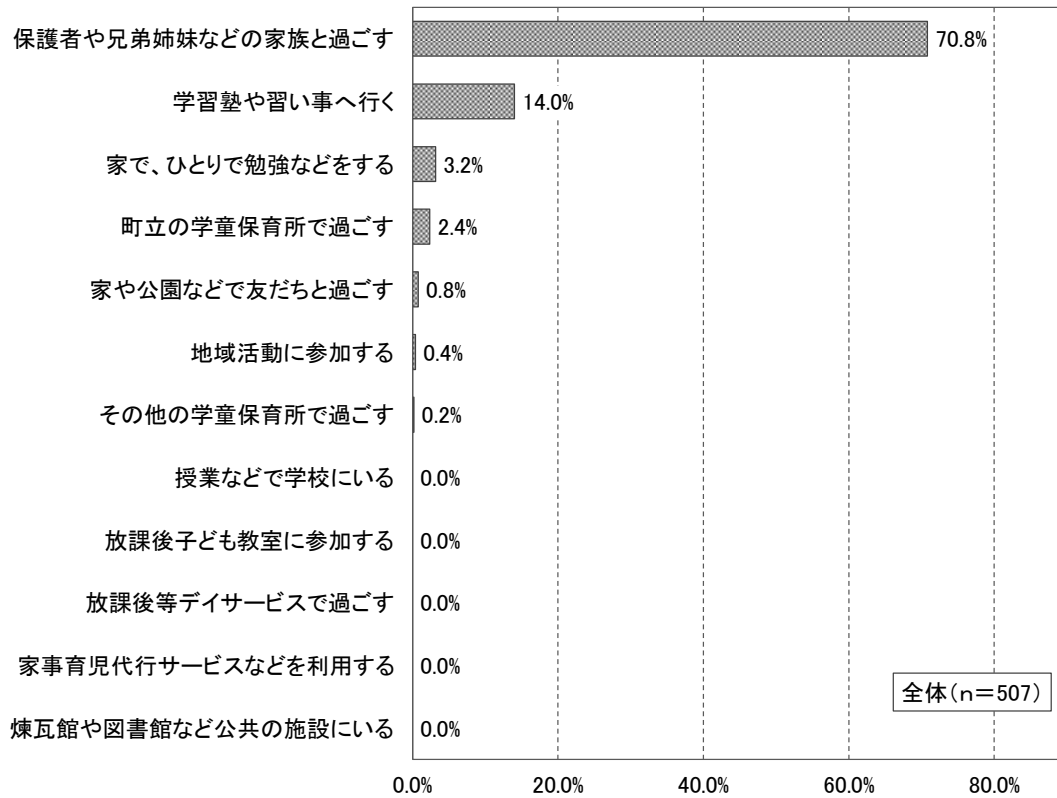
「家や公園などで友だちと過ごす」が 28.2%と最も高く、次いで、「学習塾や習い事へ行く」(22.5%)、「町立の学童保育所で過ごす」(18.9%)の順となっています。



### 問 17 お子さんはどのような場所で過ごしているか。

#### ウ. 平日 18～20 時

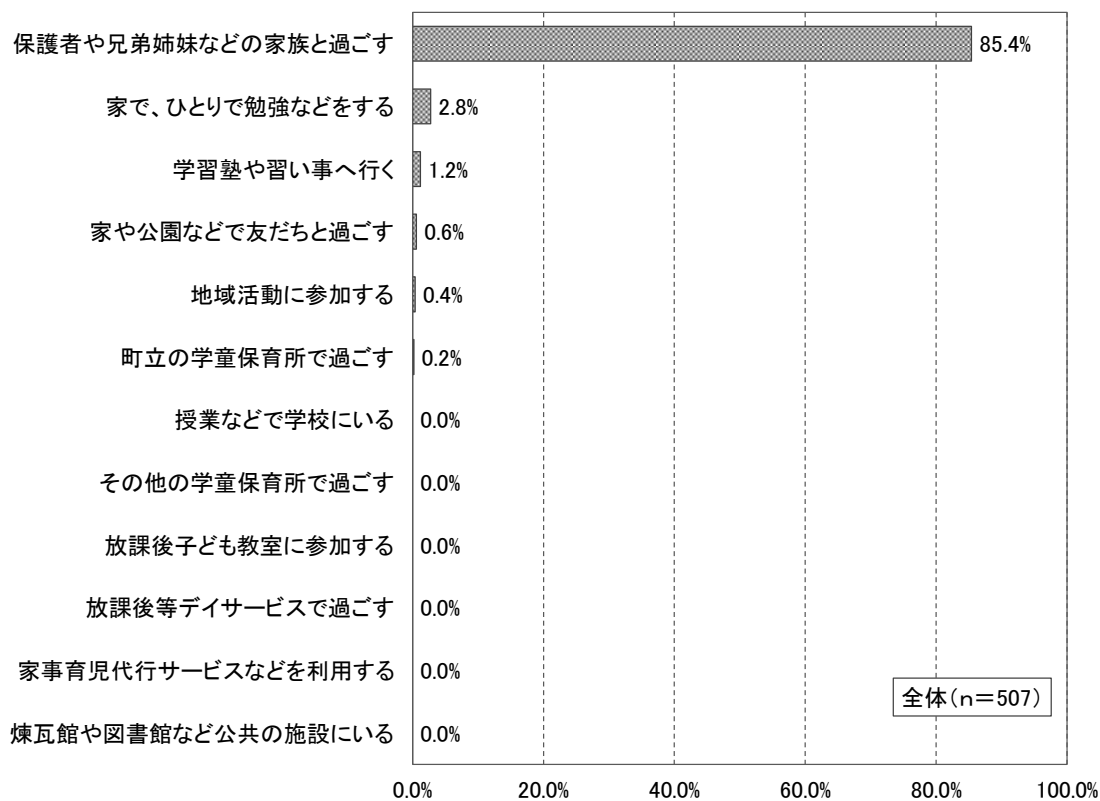
「保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす」が70.8%と最も高く、次いで、「学習塾や習い事へ行く」（14.0%）、「家で、ひとりで勉強などをする」（3.2%）の順となっています。



## 問 17 お子さんはどのような場所で過ごしているか。

### エ. 平日 20 時以降

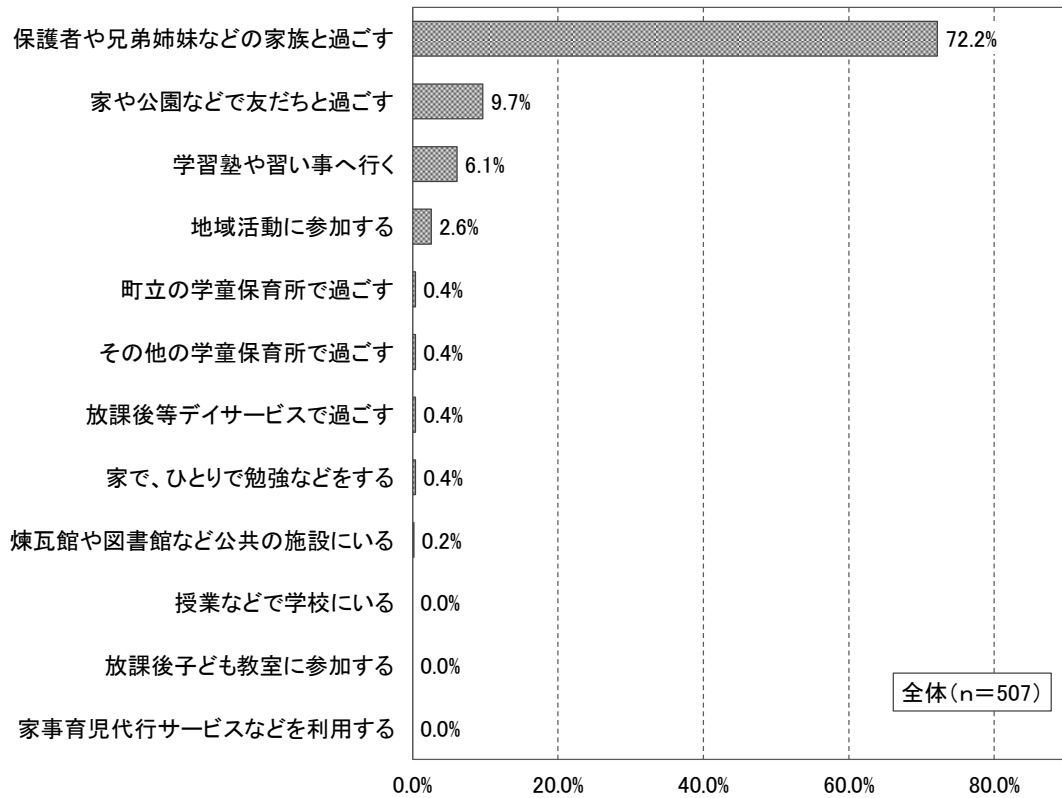
「保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす」が85.4%と最も高く、次いで、「家で、ひとりで勉強などをする」(2.8%)「学習塾や習い事へ行く」(1.2%)、の順となっています。



## 問 17 お子さんはどのような場所で過ごしているか。

### オ. 休日

「保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす」が72.2%と最も高く、次いで、「家や公園などで友達と過ごす」（9.7%）「学習塾や習い事へ行く」（6.1%）、の順となっています。

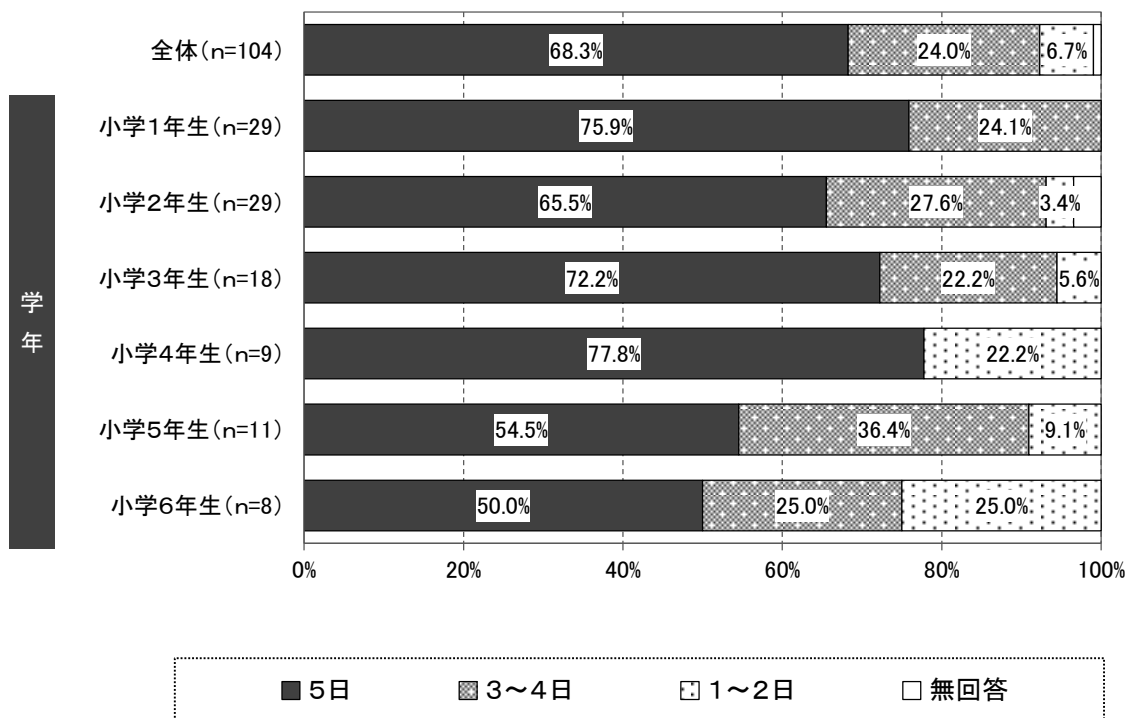


◆問 17 で、「2. 町立の学童保育所で過ごす」「3. その他の学童保育所で過ごす」に○をつけた方。

問 17-1 平日に「学童保育所」の利用を何日希望するか。

全体では、「5日」が68.3%と最も高く、次いで、「3～4日」(24.0%)、「1～2日」(6.7%)となっています。

学年で見ると、小学5年生以上で「5日」の割合が低くなっています。

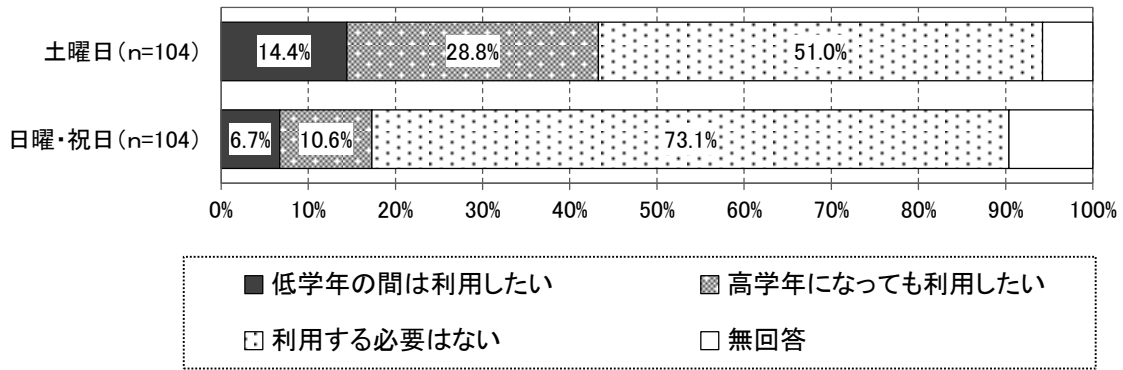




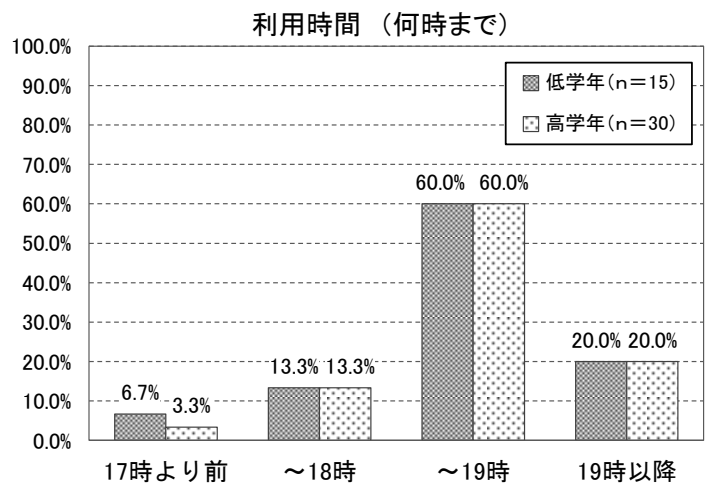
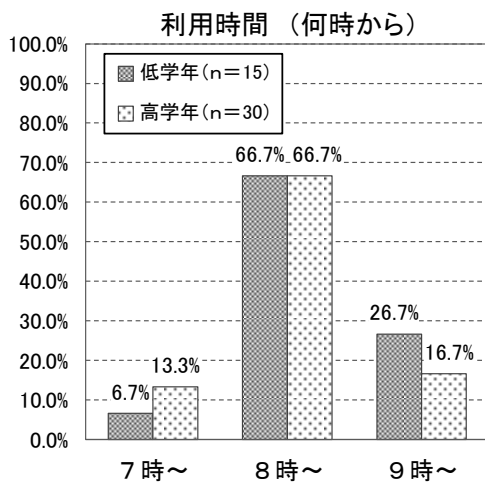
◆問 17 で、「2. 町立の学童保育所で過ごす」「3. その他の学童保育所で過ごす」に○をつけた方。

問 17-2 土曜日、日曜日・祝日の「学童保育所」の利用希望。

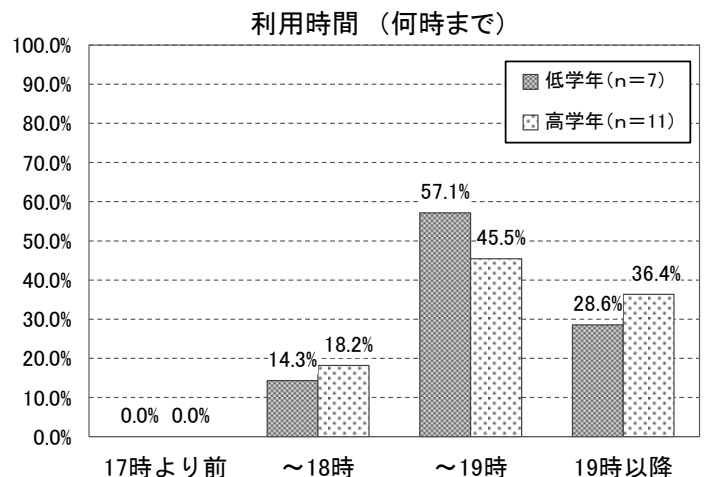
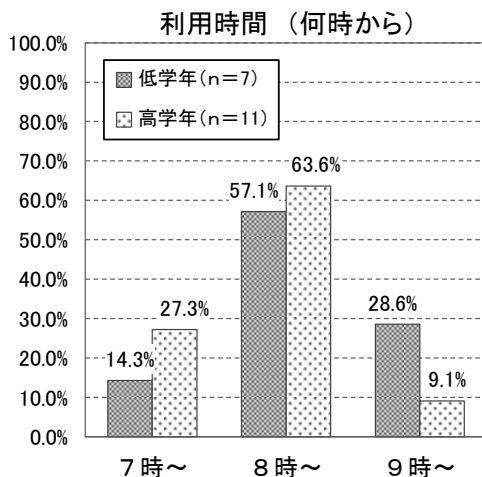
「低学年の間は利用したい」と「高学年になっても利用したい」を合わせた“利用したい”の割合は、土曜日で43.2%、日曜日・祝日で17.3%となっています。



《土曜日の利用希望時間》



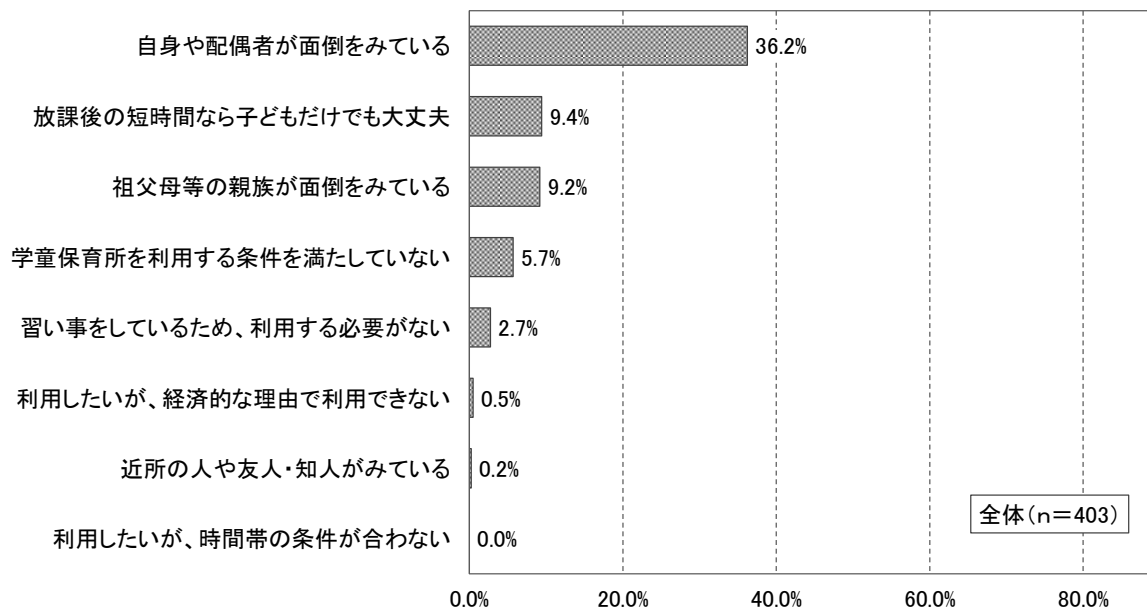
《日曜日・祝日の利用希望時間》



◆問 17 で、「2. 町立の学童保育所で過ごす」「3. その他の学童保育所で過ごす」に○をつけなかった方。

問 17-3 現在、「学童保育所」を利用していない理由。

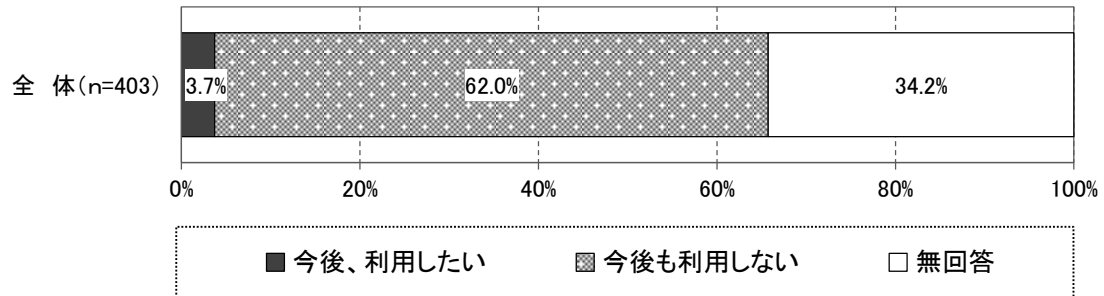
「自身や配偶者が面倒をみている」が 36.2%と最も高く、次いで、「放課後の短時間なら子どもだけでも大丈夫」(9.4%)、「祖父母等の親族が面倒をみている」(9.2%)の順となっています。



◆問 17 で、「2. 町立の学童保育所で過ごす」「3. その他の学童保育所で過ごす」に○をつけなかった方。

#### 問 17-4 「学童保育所」の今後の利用意向。

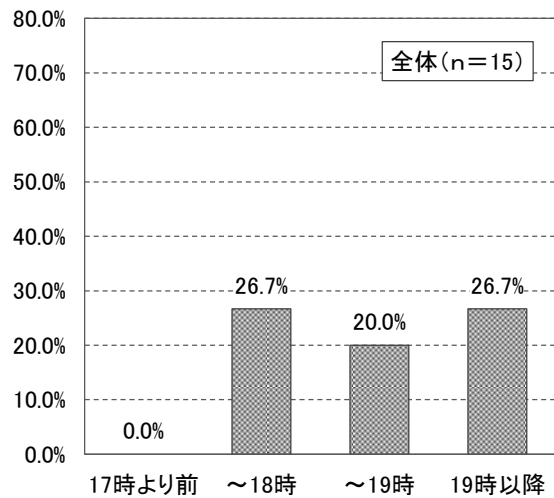
「今後、利用したい」が3.7%、「今後も利用しない」が62.0%となっています。



《利用したい日数》

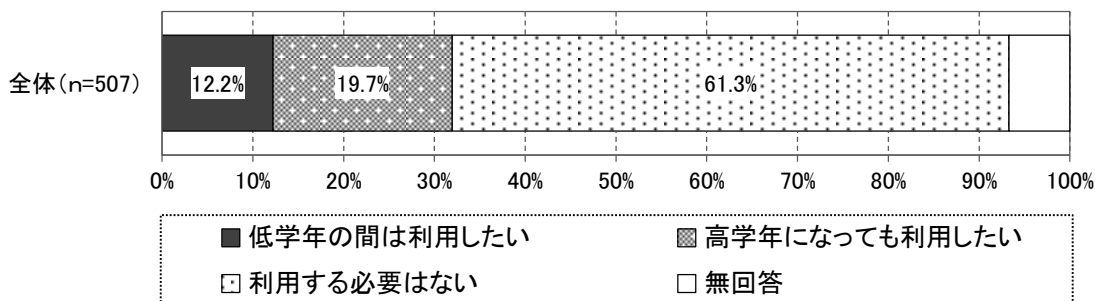
全体 (n=)	1日	2日	3日	4日	5日	6日 以上	無回答
15	0	2	4	0	6	1	2
	0.0%	13.3%	26.7%	0.0%	40.0%	6.7%	13.3%

《何時まで利用したいか》

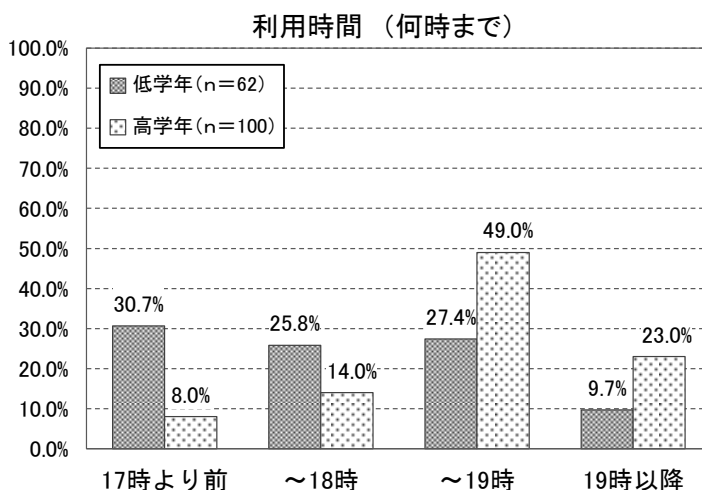
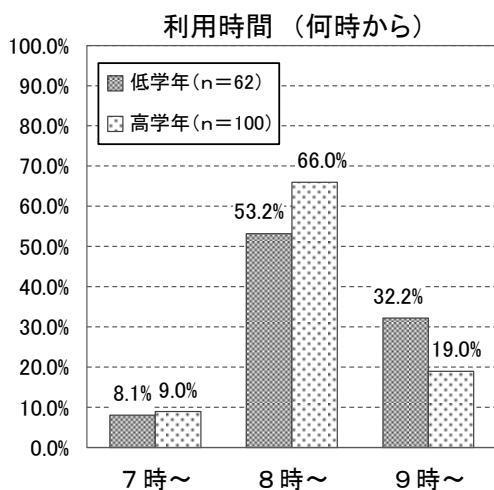


**問 18 夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の「学童保育所」の利用希望。**

「利用する必要はない」が 61.3%と最も高く、次いで、「高学年になっても利用したい」(19.7%)、「低学年の間は利用したい」(12.2%) となっています。



《利用したい開始時間と終了時間》

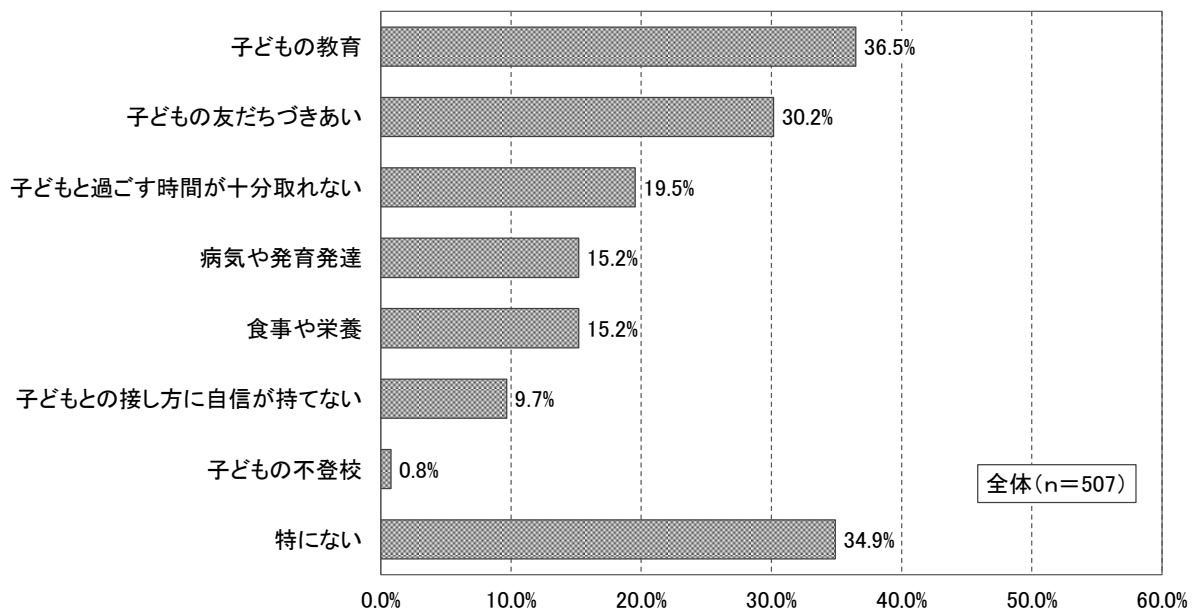


## 8. 子育ての悩みや喜びなどについて

問 19 子育てについて、日頃悩んでいることや気になることは何か。

(1) 子どもに関すること【MA】

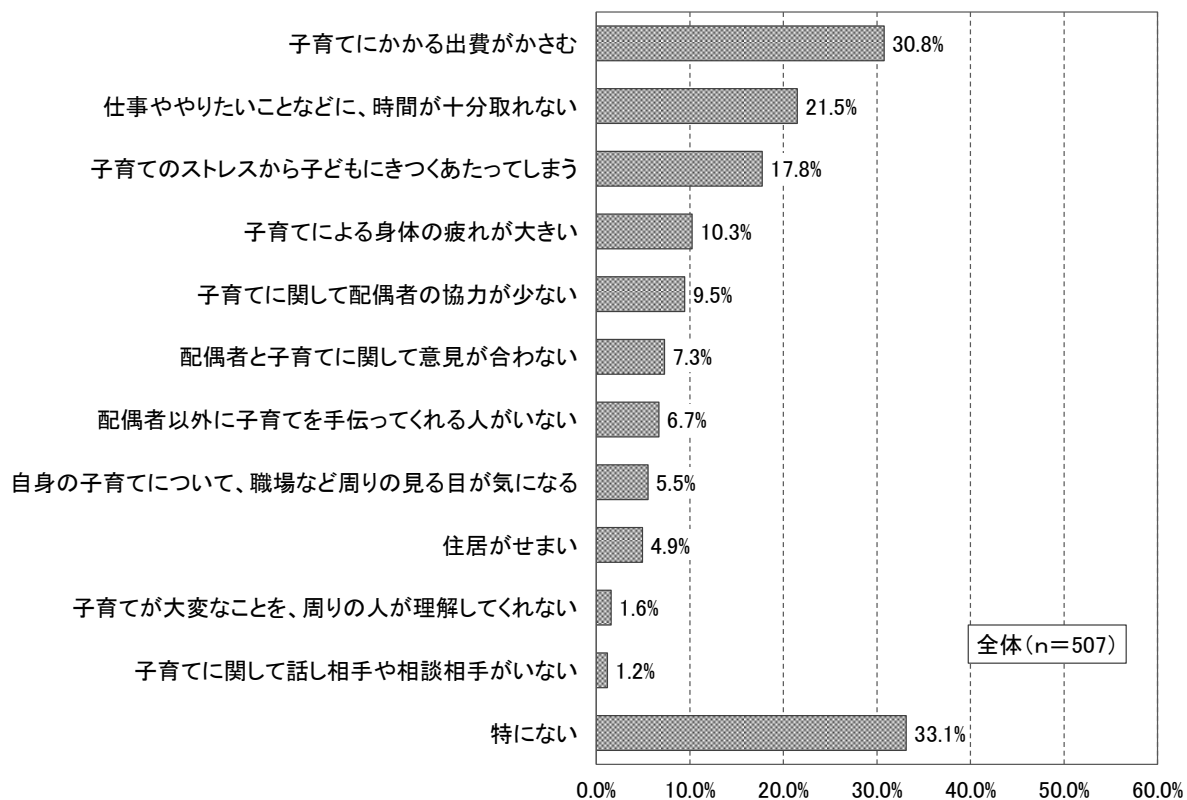
「子どもの教育」が36.5%と最も高く、次いで、「子どもの友だちつきあい」(30.2%)、「子どもと過ごす時間が十分取れない」(19.5%)の順となっています。



問 19 子育てについて、日頃悩んでいることや気になることは何か。

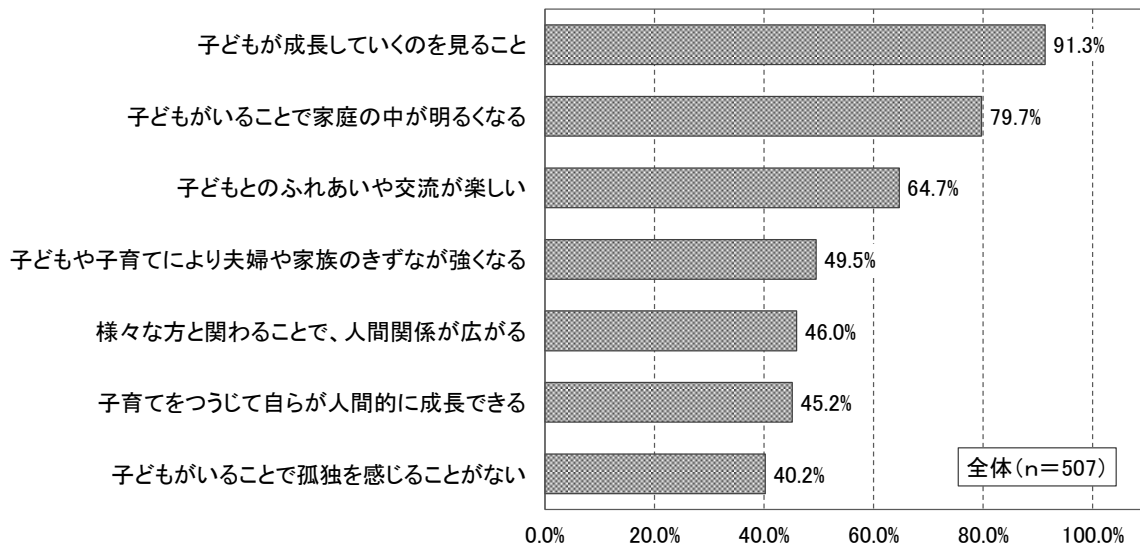
(2) 回答者自身に関すること【MA】

「子育てにかかる出費がかさむ」が 30.8%と最も高く、次いで、「仕事ややりたいことなどに、時間が十分取れない」(21.5%)、「子育てのストレスから子どもにきつくあたってしまう」(17.8%)の順となっています。



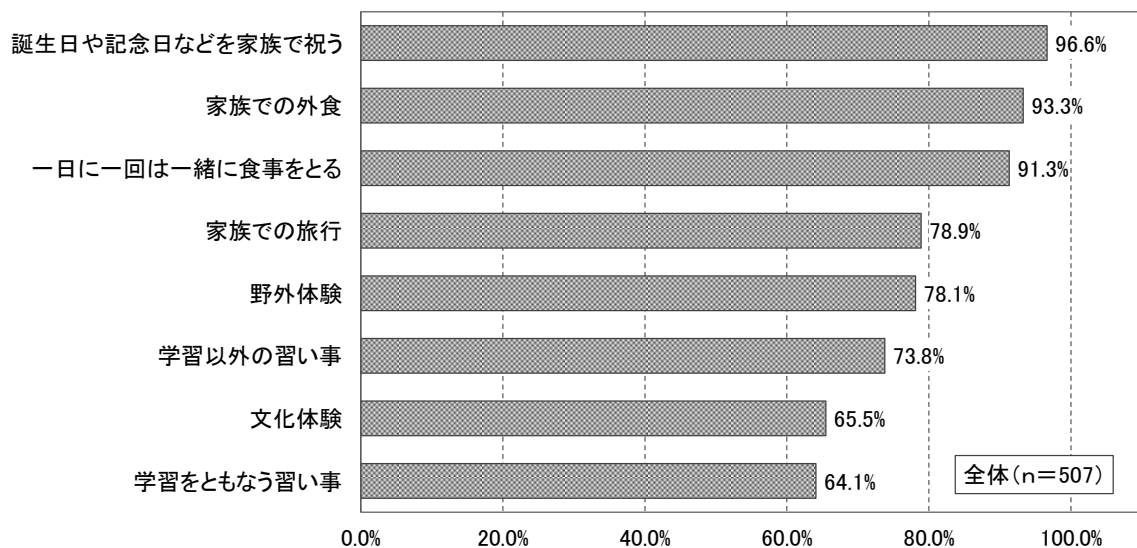
### 問 20 子育てをしている中での喜びや良かったこと。【MA】

「子どもが成長していくのを見ること」が91.3%と最も高く、次いで、「子どもがいることで家庭の中が明るくなる」(79.7%)、「子どもとのふれあいや交流が楽しい」(64.7%)の順となっています。



### 問 21 家庭でお子さんにしていること。【MA】

「誕生日や記念日などを家族で祝う」が96.6%と最も高く、次いで、「家族での外食」(93.3%)、「一日に一回は一緒に食事をとる」(91.3%)の順となっています。

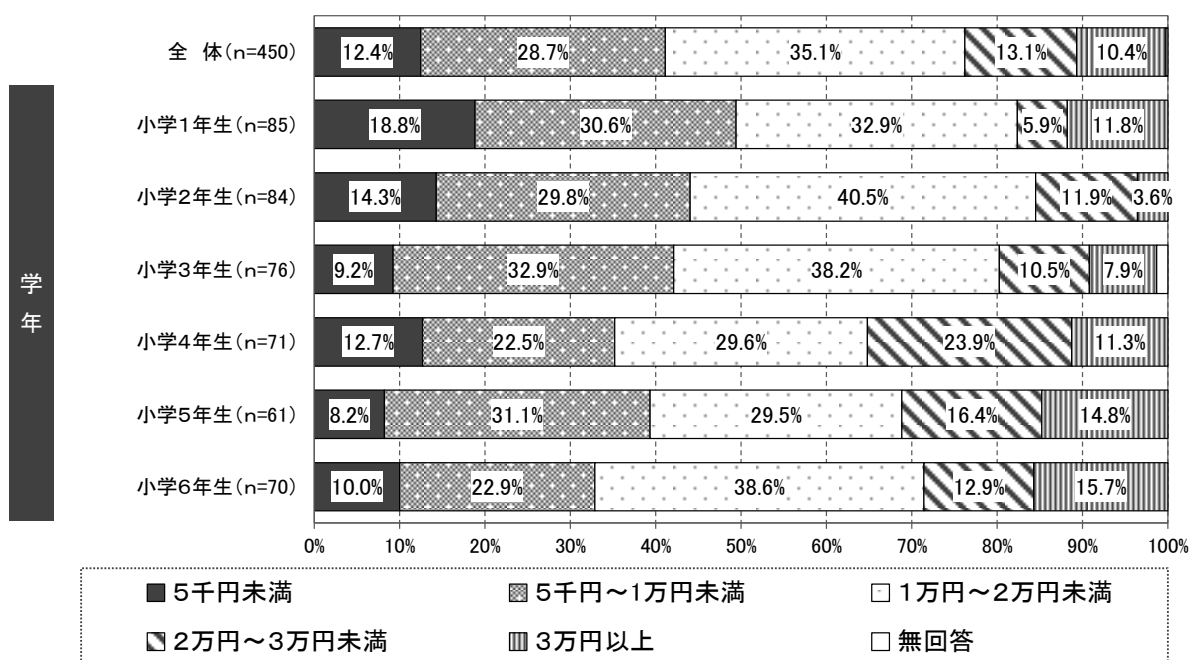


◆問 21 で「7.」「8.」（習い事をさせている）に○をつけた方。

問 21-1 1 か月当たり平均の習い事にかかる費用。

全体では、「1万円～2万円未満」が 35.1%と最も高く、次いで、「5千円～1万円未満」(28.7%)、「2～3万円未満」(13.1%) の順となっています。

学年で見ると、高学年になるにつれて“2万円以上”の割合が高い傾向にあります。

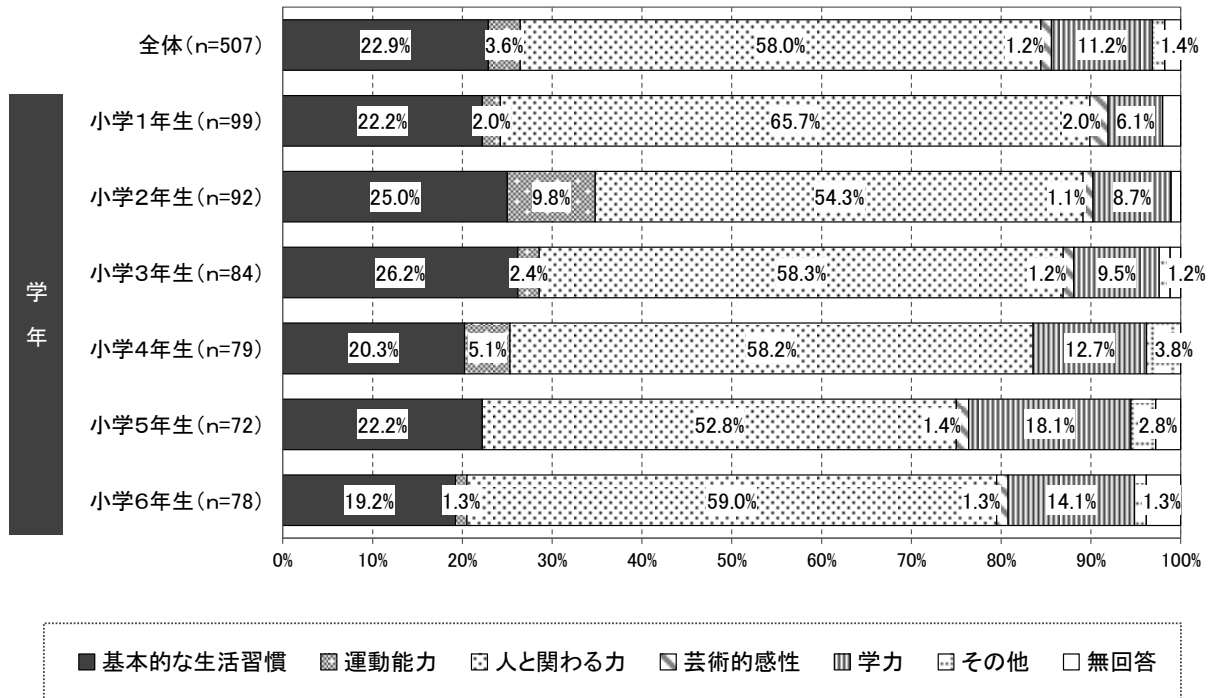




## 問 22 今、子どもに一番身につけさせたいと思うもの。

全体では、「人と関わる力」が 58.0%と最も高く、次いで、「基本的な生活習慣」（22.9%）、  
「学力」（11.2%）の順となっています。

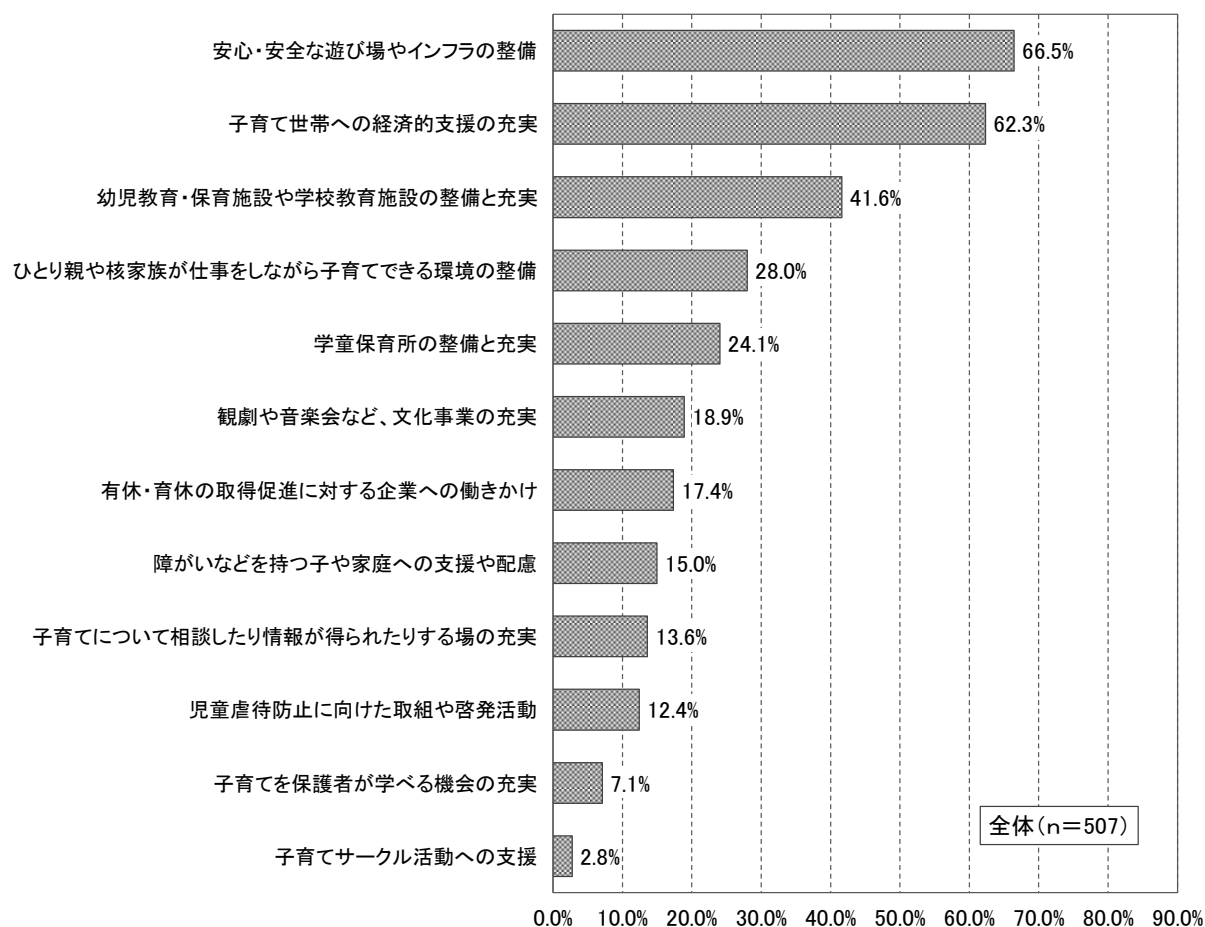
年齢でみると、高学年になるにつれて「学力」の割合が高くなる傾向にあります。



## 9. 本町の子育て施策全般について

### 問 23 本町にどのような子育て支援の充実を図ってほしいか。【MA】

「安心・安全な遊び場やインフラの整備」が66.5%と最も高く、次いで、「子育て世帯への経済的支援の充実」(62.3%)、「幼児教育・保育施設や学校教育施設の整備と充実」(41.6%)の順となっています。

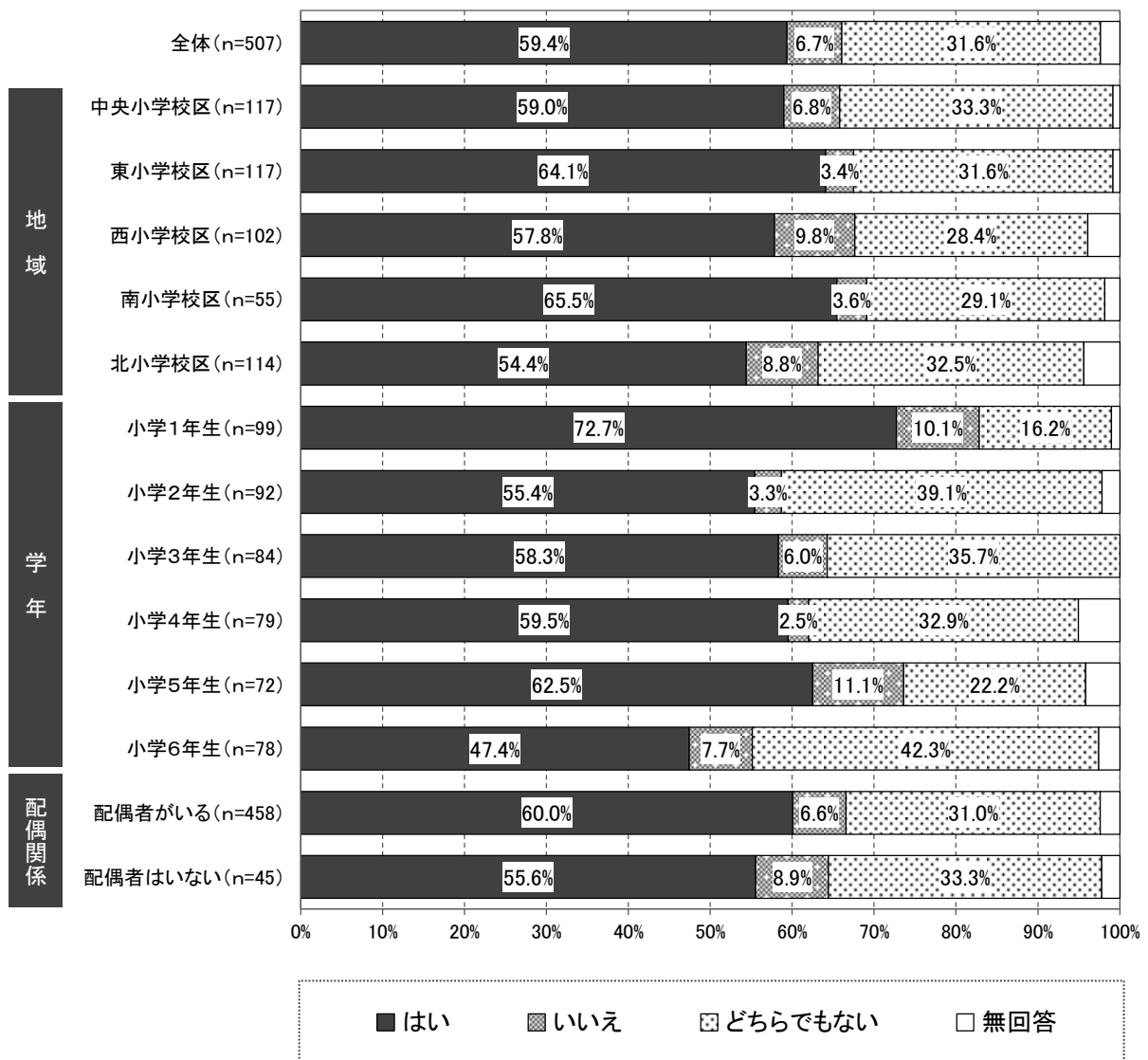


### 問 24ーア 幼児教育・保育の環境やサービスに満足しているか。

全体では、「はい」が 59.4%、「いいえ」が 6.7%、「どちらでもない」が 31.6%となっています。

地域で見ると、東小学校区で「はい」の割合が高くなっています。

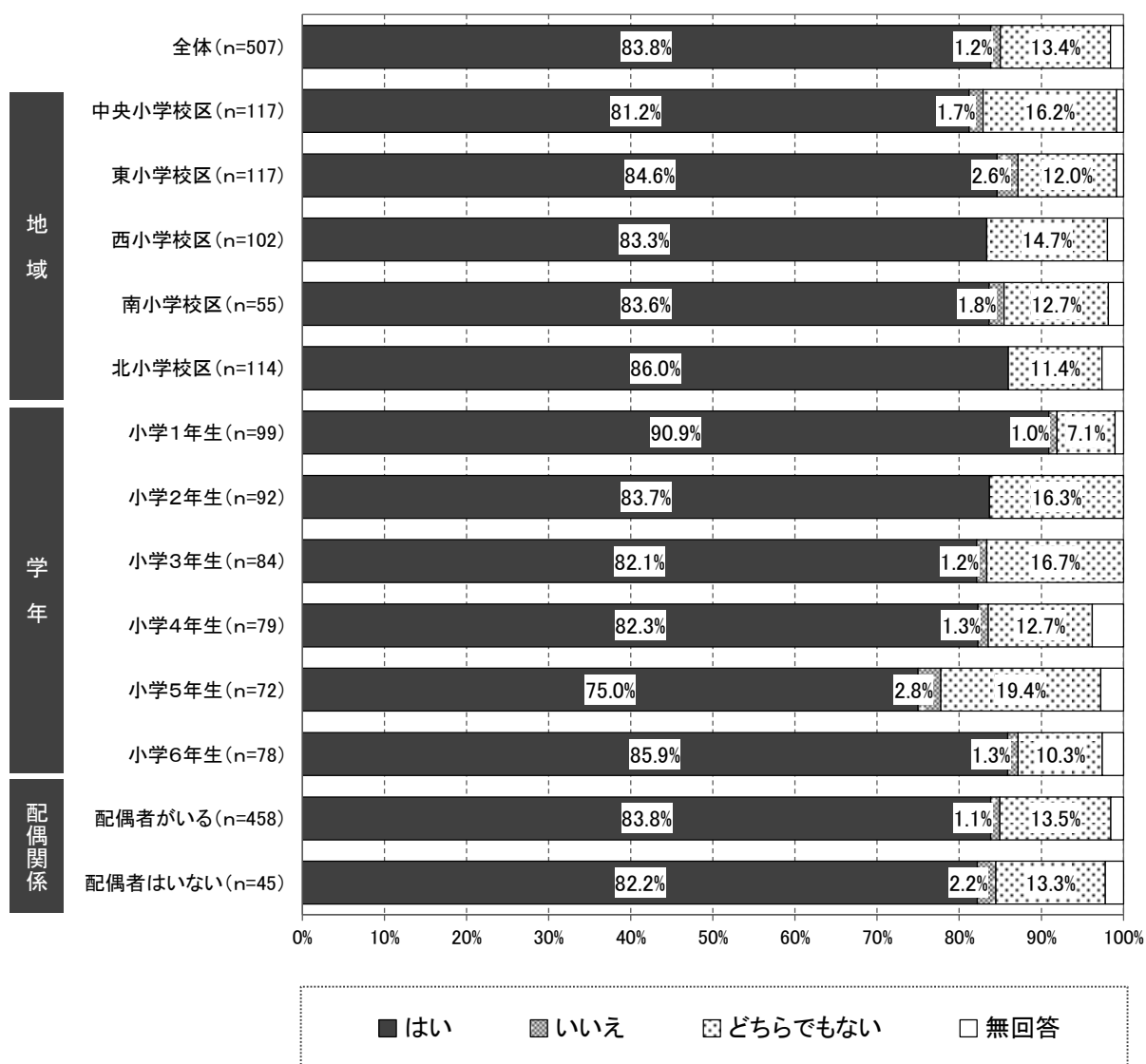
学年で見ると、小学1年生で「はい」の割合が高く、小学6年生で「はい」の割合が低くなっています。



## 問 24ーイ 子育てが楽しいと感じているか。

全体では、「はい」が 83.8%、「いいえ」が 1.2%、「どちらでもない」が 13.4%となっています。

学年で見ると、小学1年生で「はい」の割合が高く、小学5年生で「はい」の割合が低くなっています。

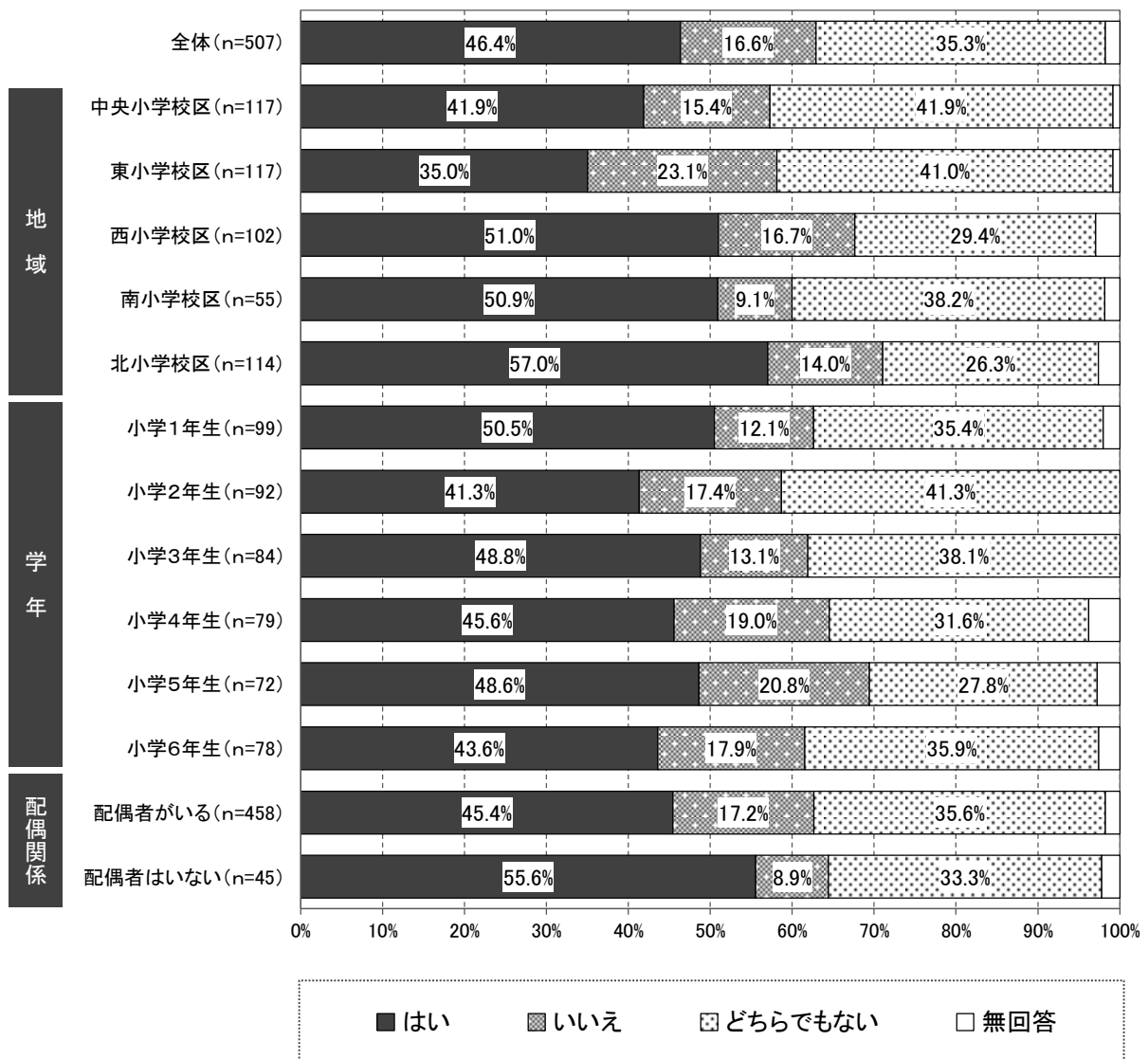


### 問 24ーウ 子どもがいても安心して働けると感じているか。

全体では、「はい」が46.4%、「いいえ」が16.6%、「どちらでもない」が35.3%となっています。

地域で見ると、北小学校区で「はい」の割合が高く、東小学校区で「はい」の割合が低くなっています。

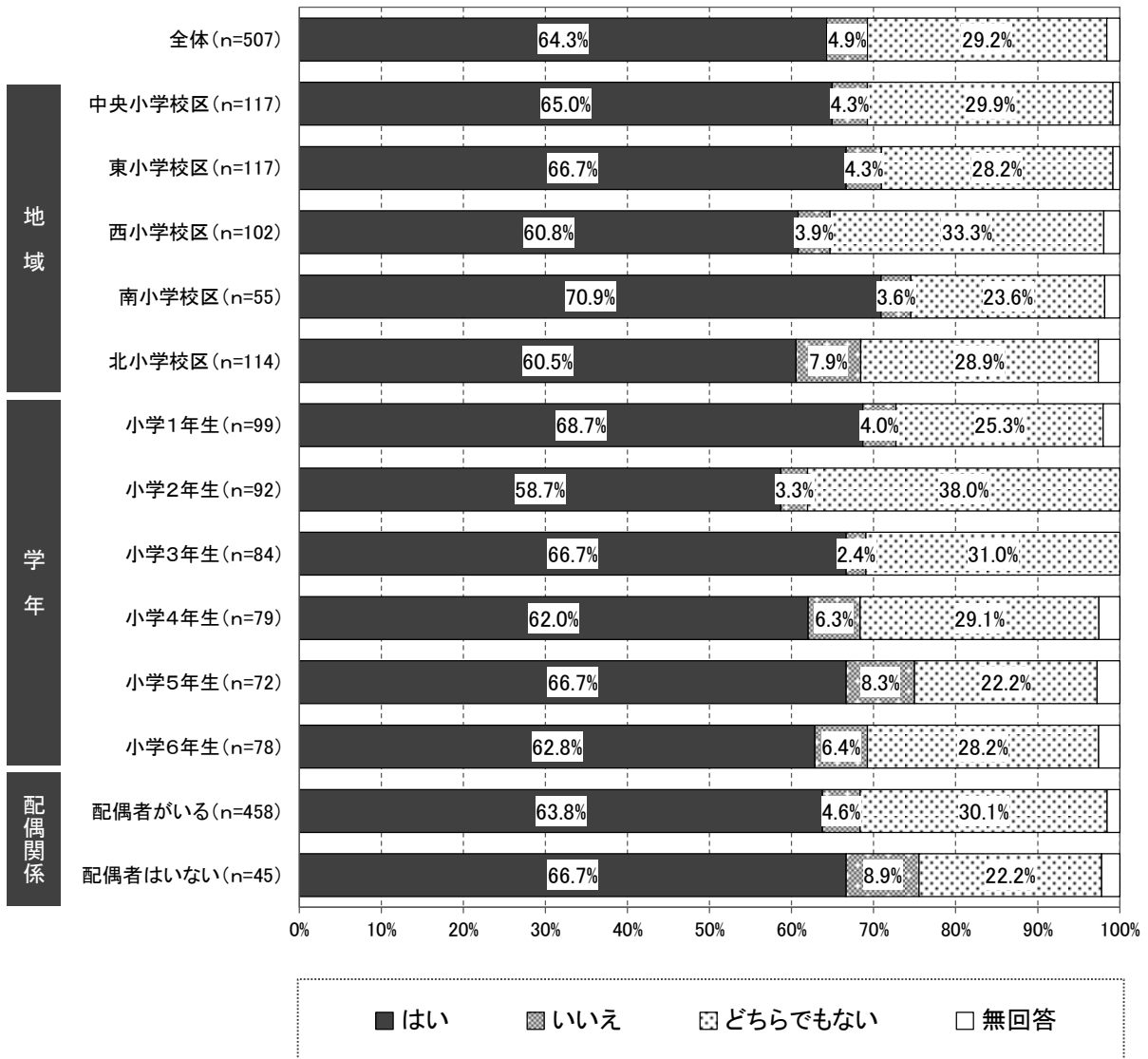
配偶関係で見ると、配偶者はいない（ひとり親）の方が「はい」の割合が高くなっています。



問 24-エ 子どもにとって、熊取町が愛着のあるふるさととして認識され、成長できる環境にあると思うか。

全体では、「はい」が 64.3%、「いいえ」が 4.9%、「どちらでもない」が 29.2%となっています。

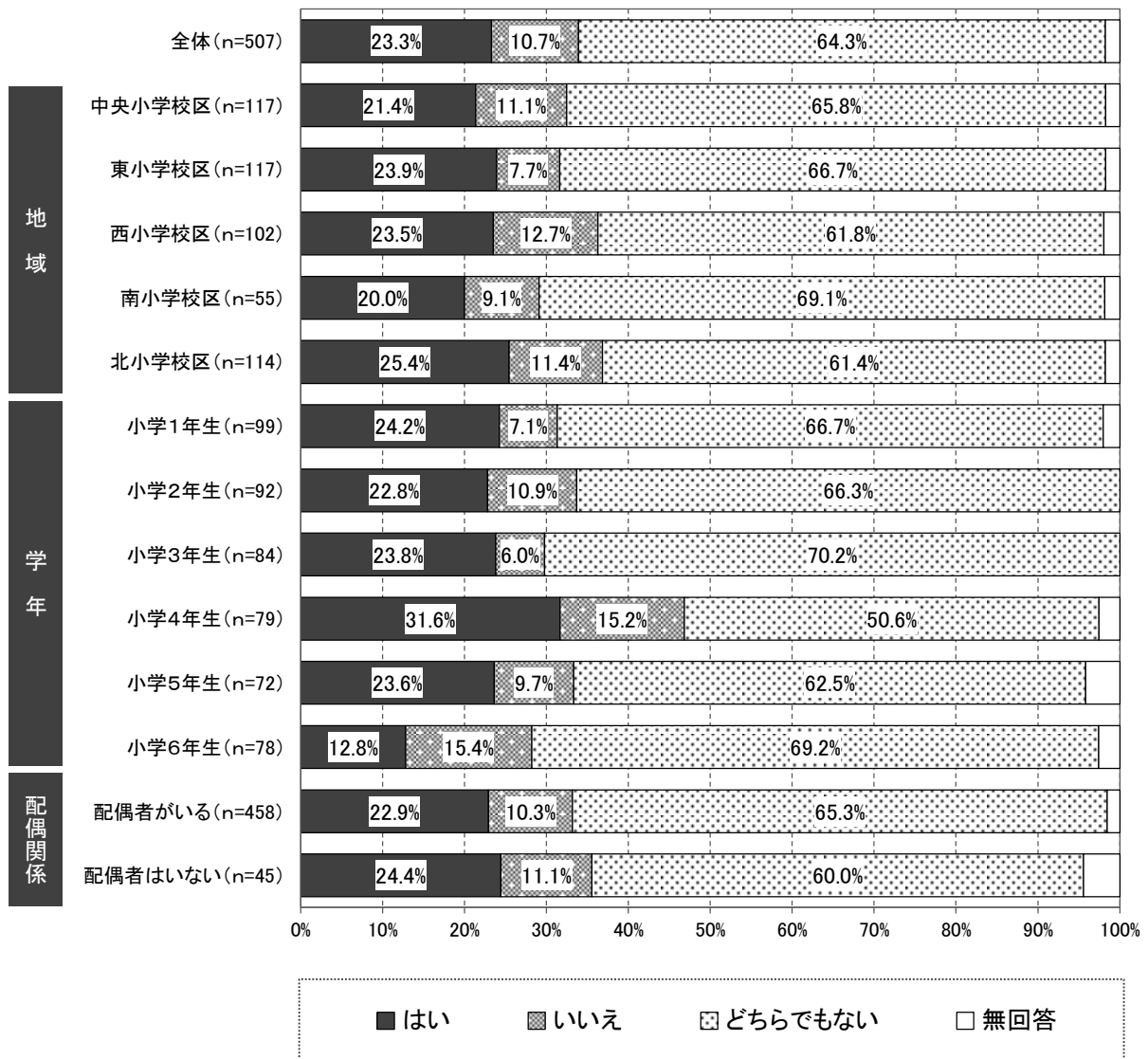
地域で見ると、南小学校区で「はい」の割合が高くなっています。



問 24-オ 障がいなどにより配慮の必要な子どもを安心して育てられる環境  
あると感じるか。

全体では、「はい」が23.3%、「いいえ」が10.7%、「どちらでもない」が64.3%となっています。

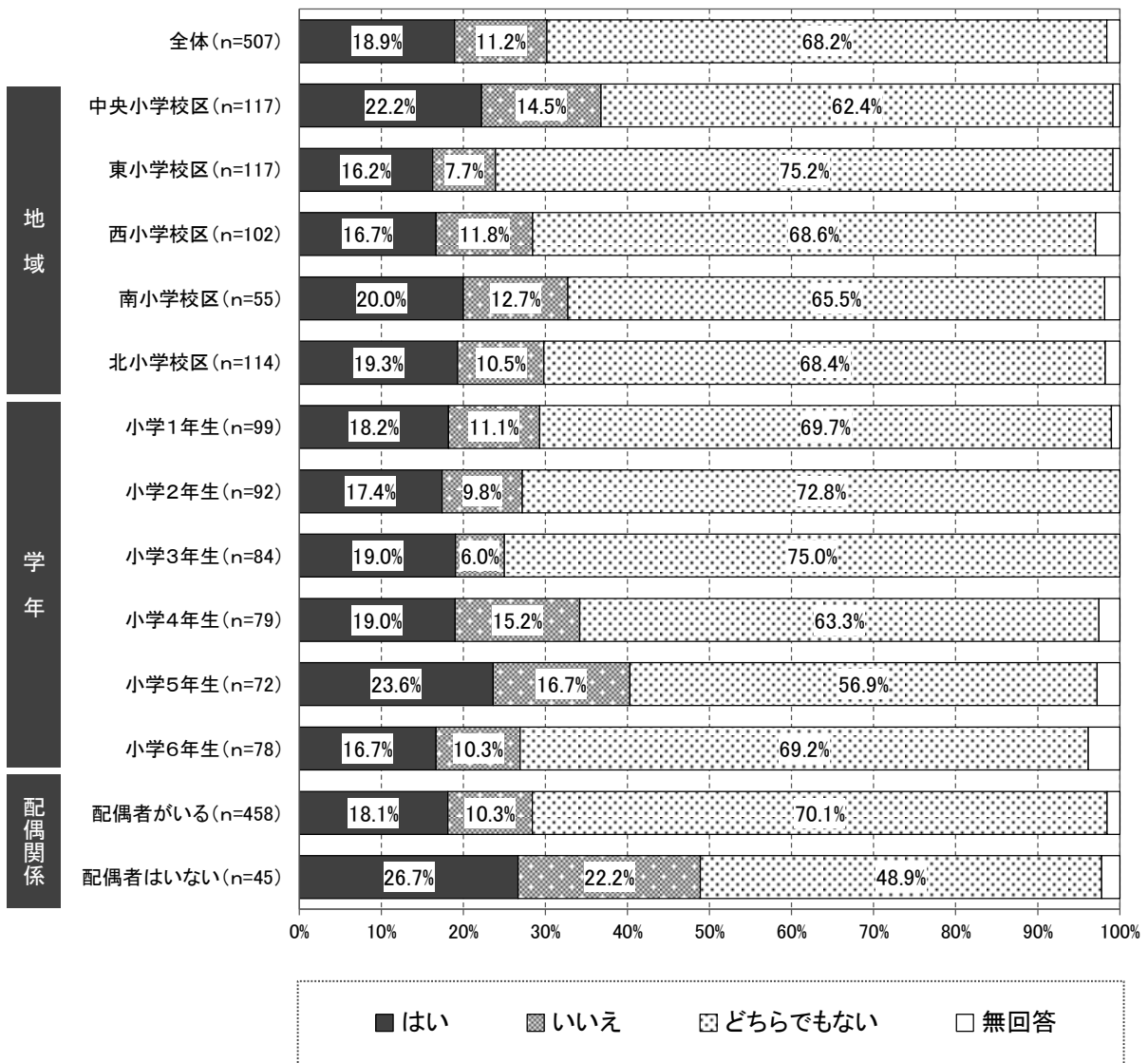
学年で見ると、小学4年生「はい」の割合が高く、小学6年生で「はい」の割合が低くなっています。



問 24ーカ ひとり親世帯や核家族世帯が、子どもを安心して育てられる環境であると感じるか。

全体では、「はい」が18.9%、「いいえ」が11.2%、「どちらでもない」が68.2%となっています。

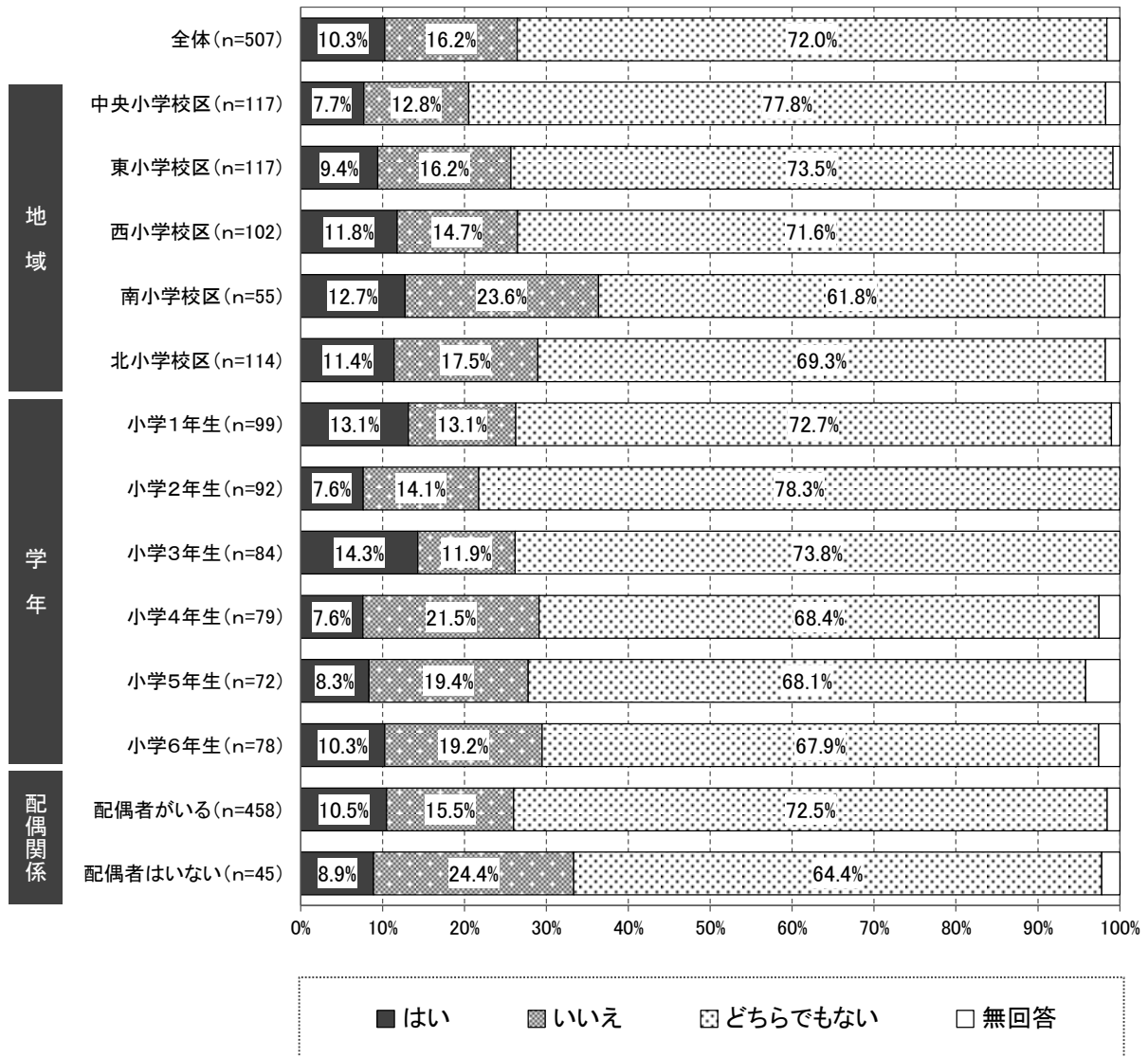
配偶関係でみると、配偶者はいない（ひとり親）の方が「はい」と「いいえ」のそれぞれの割合が高くなっています。





### 問 24ーキ 児童虐待を防止する取組が進んでいると感じるか。

全体では、「はい」が 10.3%、「いいえ」が 16.2%、「どちらでもない」が 72.0%となっています。

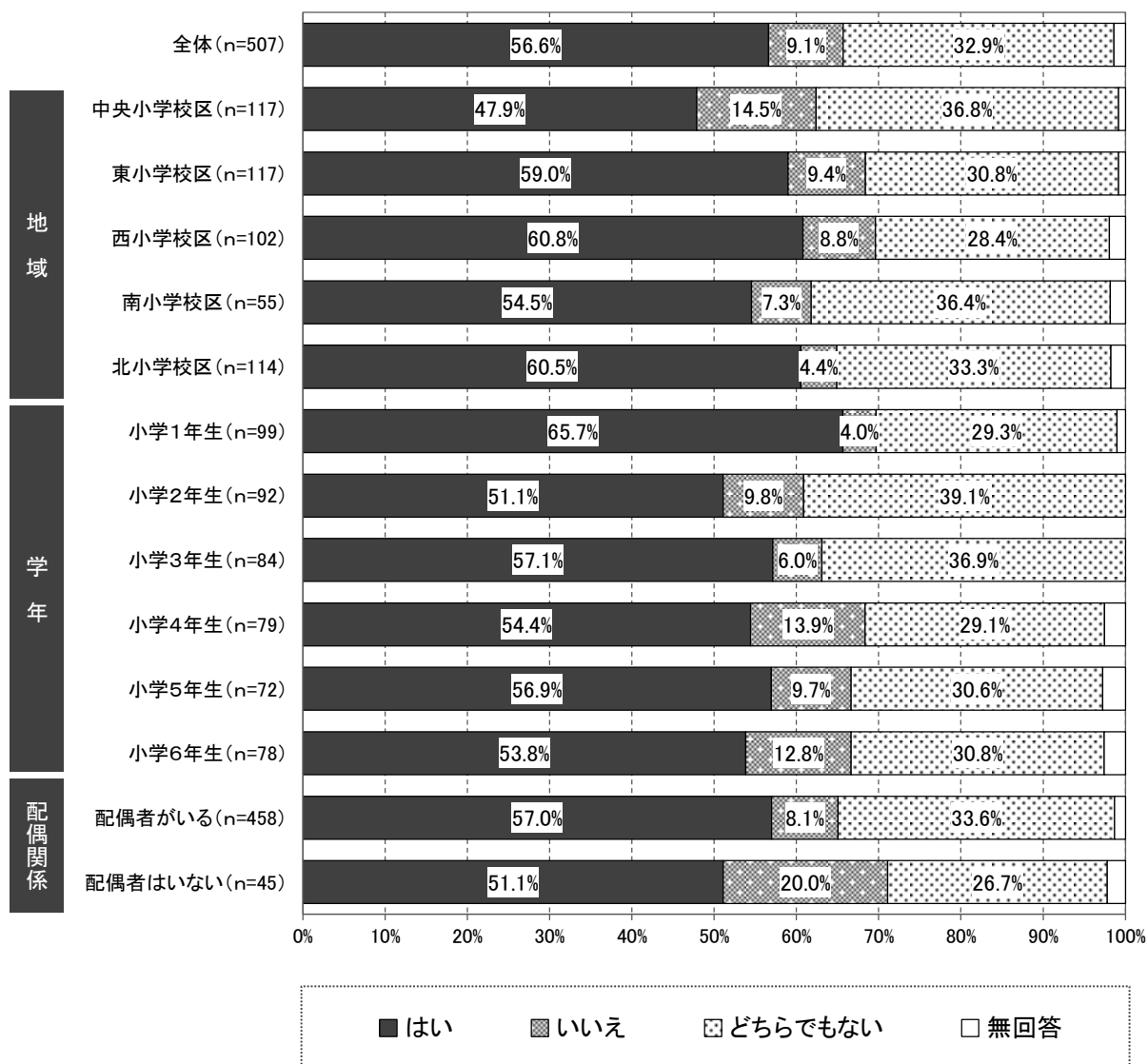


## 問 24ーク 子育てが地域の人たちに支えられていると感じるか。

全体では、「はい」が 56.6%、「いいえ」が 9.1%、「どちらでもない」が 32.9%となっています。

地域で見ると、中央小学校区で「はい」の割合が低くなっています。

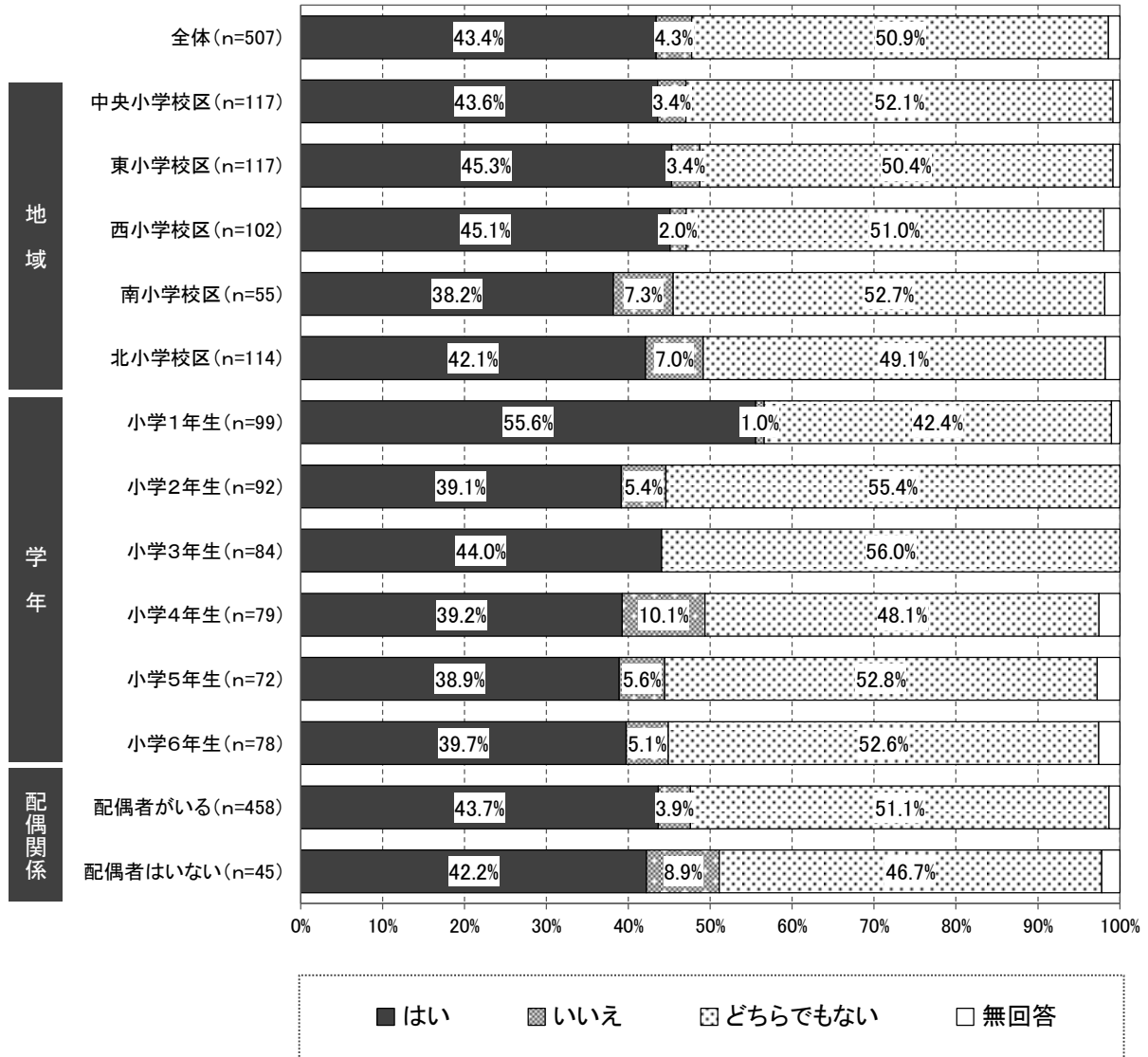
学年で見ると、小学1年生で「はい」の割合が高くなっています。



### 問 24ーケ 子どもの権利が尊重されていると感じるか。

全体では、「はい」が 43.4%、「いいえ」が 4.3%、「どちらでもない」が 50.9%となっています。

学年でみると、小学1年生で「はい」の割合が高くなっています。

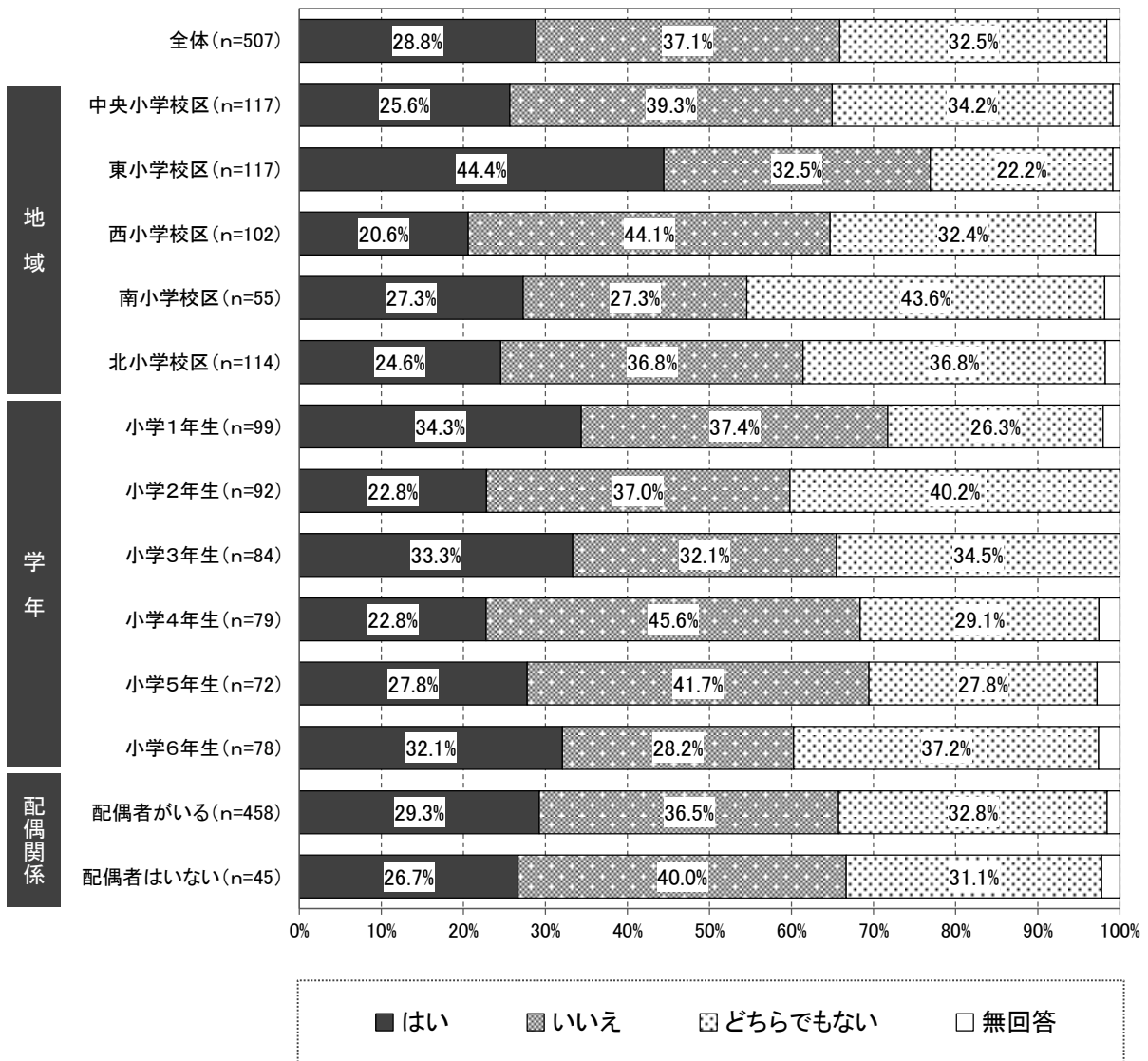


問 24-コ 公園や遊具など遊び場が充実していると思うか。

全体では、「はい」が28.8%、「いいえ」が37.1%、「どちらでもない」が32.5%となっています。

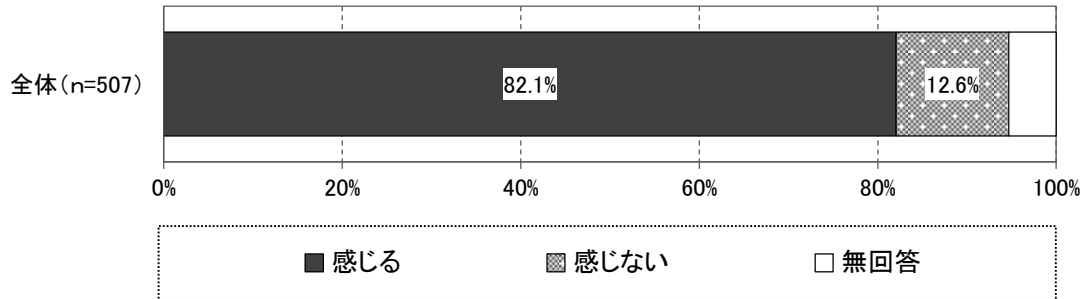
地域で見ると、東小学校区で「はい」の割合が高く、西小学校区で「はい」の割合が低くなっています。

学年で見ると、小学1年生・小学3年生で「はい」の割合が高く、小学2年生・小学4年生で「はい」の割合が低くなっています。

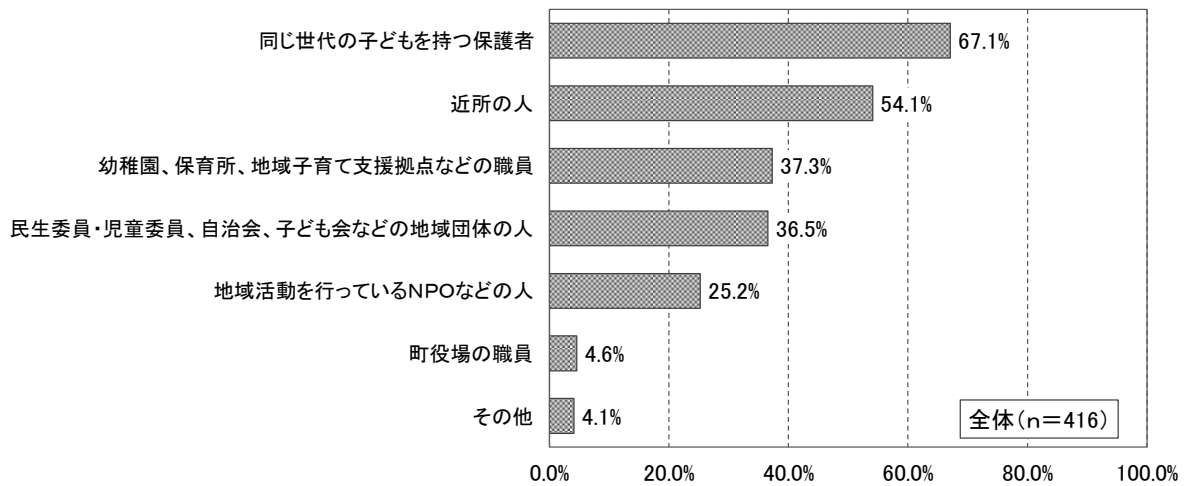


### 問 25 自身の子育てが地域の人に支えられていると感じるか。

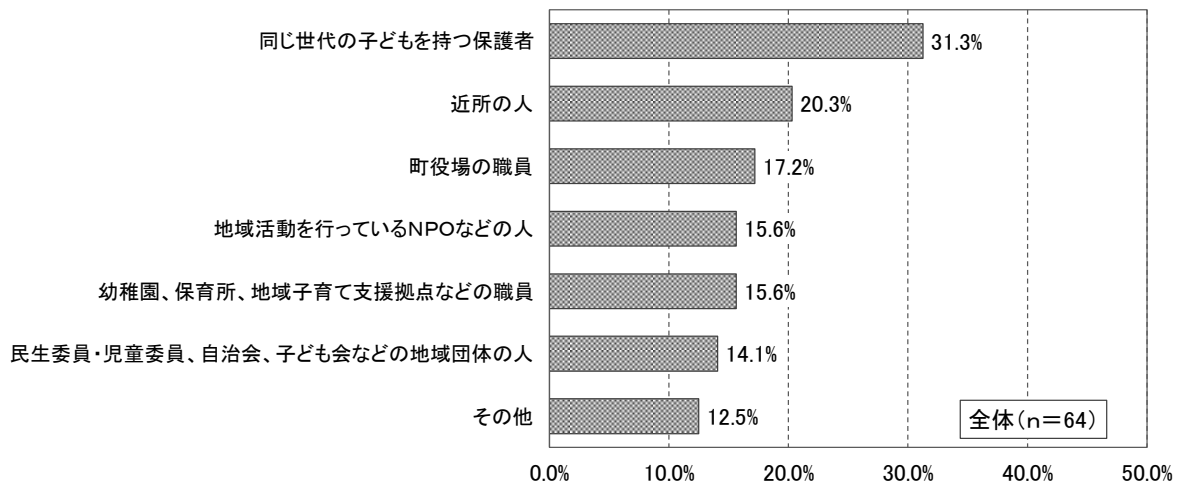
自身の子育てが地域の人に支えられていると感じるかについて、「感じる」は82.1%、「感じない」は12.6%となっています。



#### 《どの方から支えられているか》

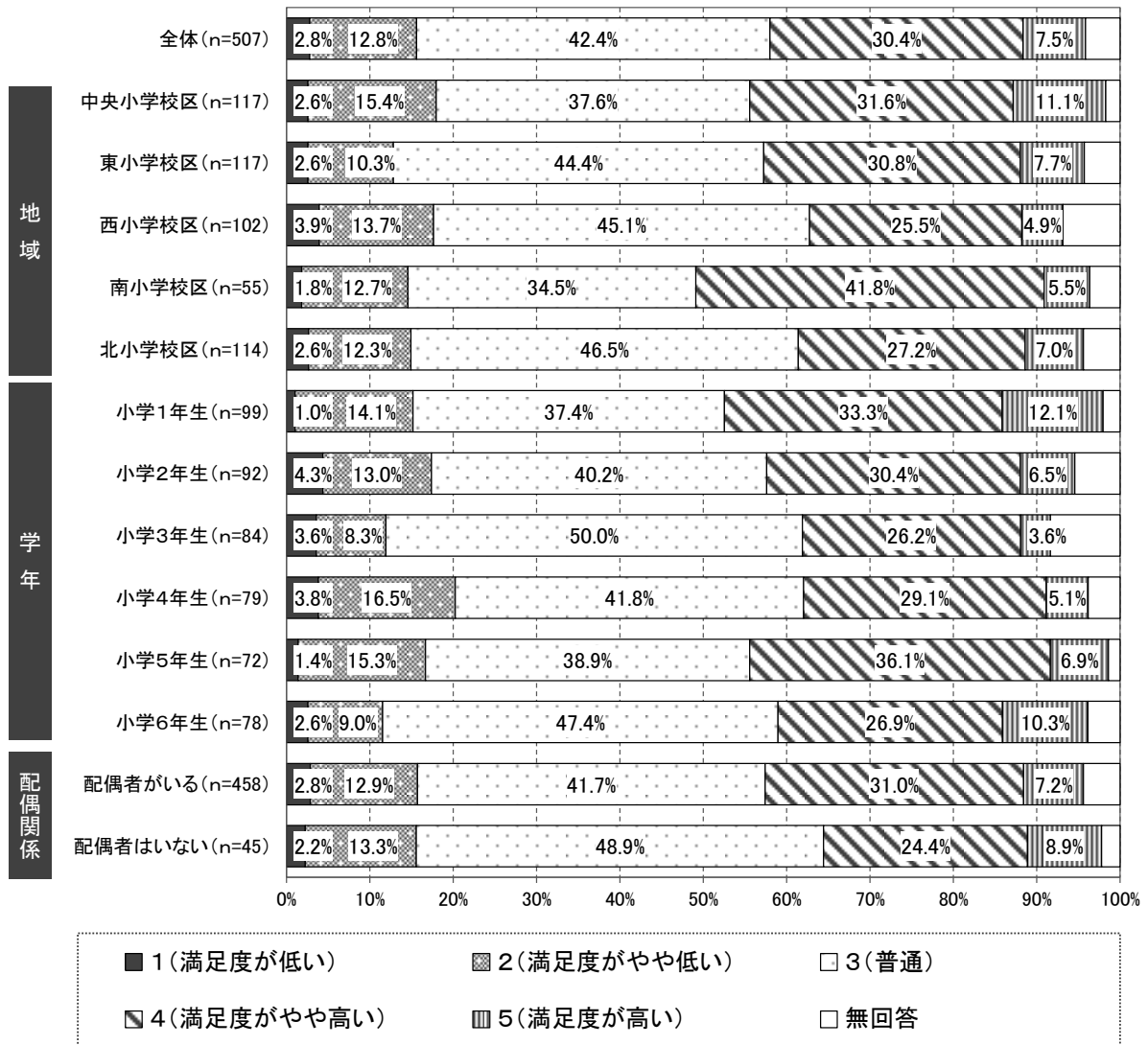


#### 《どの方から支えてほしいか》



## 問 26 本町における子育ての環境や支援への満足度。

全体でみると、「普通」が42.4%と最も高く、次いで、「満足度がやや高い」(30.4%)、「満足度がやや低い」(12.8%)の順となっています。





「第2期熊取町子ども・子育て支援計画」策定のための  
ニーズ調査

《報告書》

平成31年3月

企画・編集 熊取町 健康福祉部子育て支援課